

StationTV X 取扱説明書

くわしく知りたい項目をクリックしてください。

はじめて使うとき

テレビを見る

管理する

録画する

書き出す

再生する

設定

総合目次

画面から調べる

ご使用の前に

トップへ

総合目次

総合目次

トップへ

録画する

録画

予約

画質･保存先の設定

録画･予約時に便利な機能

再生する

再生の基本操作

再生時に便利な機能

管理する

録画番組の検索

録画番組の管理

録画番組の解析

録画番組の編集

録画番組の配信

書き出す

書き出しの前に確認しよう

書き出し

設定

かんたん設定

テレビ設定

視聴設定

録画・再生設定

総合目次

リモート予約設定

データ放送設定

詳細設定

番組表設定

お知らせ

情報

設定初期化

キャプチャーボード増設時の設定

画面から調べる

視聴画面

番組表画面

予約一覧画面

録画番組一覧画面

再生画面

詳細検索画面

トップへ

これだけは知っておこう

本書について P.6 ～

本書は共通取扱説明書のため、機種によっては使用できない機能が記載されています。お使いの機種で利用できる機能について覚えておきましょう。

デジタル放送について P.8 ～

デジタル放送の種類やできること、受信するために必要な条件について説明します。



目次

本書について

本書の説明範囲

本書は下表のすべての機種に共通した取扱説明書です。

対象機種

機種	受信できる放送波	テレビチューナーの数
地上デジタル放送専用 シングルチューナーモデル	地 DIGITAL	1 基
地上デジタル放送専用 ダブルチューナーモデル	地 DIGITAL	2 基
地上 /BS/110 度 CS デジタル放送対応 シングルチューナーモデル	地 DIGITAL BS DIGITAL 110 CS DIGITAL	1 基
地上 /BS/110 度 CS デジタル放送対応 ダブルチューナーモデル	地 DIGITAL BS DIGITAL 110 CS DIGITAL	2 基

デジタル放送の種類　P.8

※テレビチューナーとは、テレビ放送の受信や録画を行う部品のことです。

※お使いの機種がどれにあたるかはパソコンまたはキャプチャーボードの取扱説明書を参照してください。

機種によっては、本書に記載されている機能をご使用できない場合があるので注意してください。

機種による機能制限

下表に加え、設定画面や項目が機種によって異なる場合があります。

キャプチャーボード	BS デジタル放送の受信	110 度 CS デジタル放送の受信	録画中のチャンネル切換	ダブル録画 ※1
地上デジタル放送専用 シングルチューナーモデル	×	×	×	×
地上デジタル放送専用 ダブルチューナーモデル	×	×	○ ※2	○
地上 /BS/110 度 CS デジタル放送対応 シングルチューナーモデル	○	○	×	×
地上 /BS/110 度 CS デジタル放送対応 ダブルチューナーモデル	○	○	○ ※2	○

※1　キャプチャーボードを 2 枚接続して使用する場合は、最大で 4 番組まで同時録画できます。

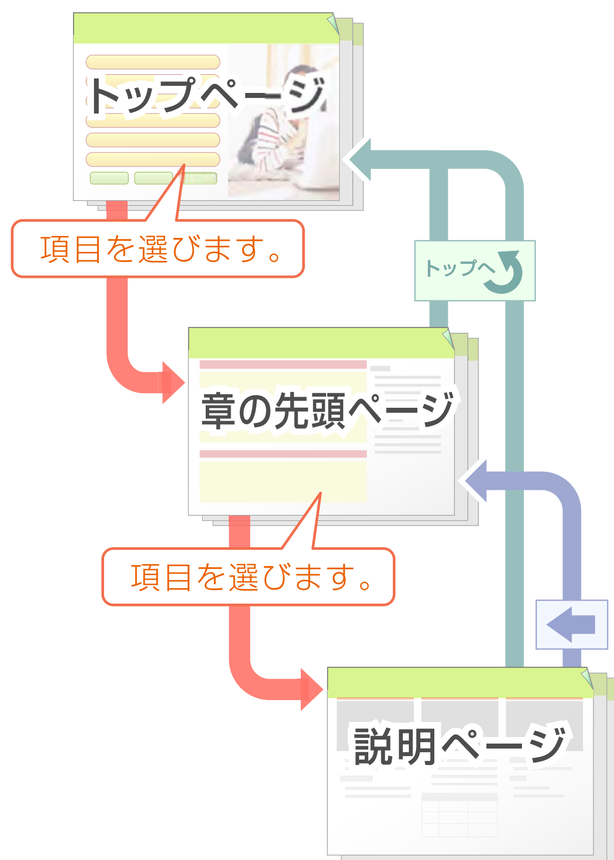
※2　ダブル録画中(キャプチャーボードを 2 枚のときは 4 番組同時録画中)は、チャンネルの切換ができません。

本書についての注意事項

- 本書では「リモコン優先表示」(P.101)の画面で操作手順を説明しています。マウスやキーボードの操作とは手順が異なる部分があります。
- 本書のブルーレイに関する記載は、ブルーレイ対応ドライブを搭載している場合のみご利用できます。
- パソコンの環境によっては、本書に記載されていても表示されない、または、操作できない項目があります。
- 本書で使用しているアプリケーションの画面は製品開発中のものであり、実際とは異なる場合があります。また、はめ込み合成の場合もあります。
- Windows の基本的な操作については記載していません。StationTV X の操作は Windows の一般的な操作に準拠しています。
- 本書の記載は、ディスプレイ独立型のパソコンを前提としています。ディスプレイ一体型のパソコンをご利用の場合、該当しない記載が一部あります。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容の一部およびすべてを無断で転載することは禁じられています。

本書について

本書の構成



本書は PDF 形式の取扱説明書です。表示方法やページの移動は Adobe Reader の操作方法に準拠しています。

トップページから調べたい項目クリックしていくことで、対象の説明ページを開くことができます。また、ページ右上のアイコンをクリックすると、トップページまたは章の先頭ページに戻ります。もちろん、先頭から 1 ページずつめくることもできます。

本書で使われているマーク

本書で使われているマークは以下の意味を示しています。

マーク	意味
	クリックするとトップページに戻ります。
	クリックすると章の先頭ページに戻ります。
	気を付けていただきたい内容について記述しています。
	参考にしていただきたい内容について記述しています。
	関連情報や補足情報として参照していただきたいページを案内しています。

商標

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
- SD メモリーカードは、パナソニック株式会社、サンディスク社、株式会社東芝の商標です。
- SDHC、SD、microSDHC、microSD ロゴは SD-3C,LLC の商標です。




- " ウォークマン "、"WALKMAN"、"Memory Stick"、" メモリースティック PRO デュオ "、" メモリースティック PRO-HG デュオ "、" メモリースティック マイクロ(M2)" は、ソニー株式会社の登録商標および商標です。
- " プレイステーション "、"PSP"、"PlayStation Portable" は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標および商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



- "AVCREC" および "AVCREC" マーク は商標です。



- その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標もしくは登録商標です。
- 本書では ® および ™ などの商標マークは省略しています。

トップへ
「ご使用の前に」に戻る

デジタル放送について

デジタル放送の種類

デジタル放送とは、電波がデジタルデータで送信されている放送のことです。

以下の 3 種類の放送波があります。

放送の種類	概要
地上デジタル放送	地上の無線局を通じて送信されるデジタル放送です。 ※受信するためには、右記「地上デジタル放送の受信」の条件が必要です。
BS デジタル放送	放送衛星(Broadcast Satellite)を使ったデジタル放送です。StationTV X で受信する場合は、対応のパラボラアンテナが必要です。 ※地上デジタル放送専用機種をお使いの場合は受信できません。
110 度 CS デジタル放送	通信衛星 (Communication Satellite) を使ったデジタル放送です。 StationTV X で受信する場合は、専用のチューナー、パラボラアンテナ、および放送事業者との受信契約が必要です。 ※地上デジタル放送専用機種をお使いの場合は受信できません。

※本書では特に指定のない限り、上記の 3 放送波を「デジタル放送」と表記します。

デジタル放送でできること

デジタル放送は従来のアナログ放送に比べて、高画質な映像を再現できるほか、電子番組表やデータ放送など、多彩なサービスを利用できます。

■ デジタルハイビジョン

デジタルならではの高画質・高音質で番組を楽しめます。



■ 電子番組表

放送波の中に番組表情報が含まれています。当日から 7 日先までの番組表を画面上で確認できます。



■ 字幕表示

字幕表示に対応している番組で表示することができます。



■ データ放送

天気予報などの生活に役立つ情報や番組に連動したコンテンツを楽しむことができます。



■ マルチ編成

1 つの放送局に最大 3 つのチャンネルが用意されています。3 つのチャンネルで異なる番組が放送されるときもあります。



地上デジタル放送の受信

地上デジタル放送を受信する場合は、以下の 2 つの条件が必要です。

■ 地上デジタル放送のエリア内であること

地上デジタル放送が受信できる場所であるかは、デジタル放送推進協会のホームページ等で確認できます。

【デジタル放送推進協会(Dpa) ホームページ】
http://www.dpa.or.jp/

【総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター】
0570-07-0101
(平日:9:00 ～ 21:00　土日祝:9:00 ～ 18:00)

■ UHF アンテナを設置していること

地上デジタル放送は UHF アンテナで受信します。ご自宅のアンテナが UHF の受信に対応していることを確認してください。

※ UHF アンテナを使用している場合でも、アンテナの向きによっては地上デジタル放送を受信できない場合があります。

※ケーブルテレビの放送波をご利用の場合、UHF アンテナは不要です。ただし、ケーブルテレビの放送方式がパススルー方式の場合のみ受信できます。

使用上のご注意

パソコンについて

■ B-CAS カードがないと受信できません

B-CAS カードとはデジタル放送を見るために必要な IC カードのことです。デジタル放送は著作権保護のため、放送信号が暗号化されており、B-CAS カードで暗号を解除して映像を表示します。B-CAS カードがなかったり、破損や汚損で使用できない状態になると、放送を受信できなくなります。

■ HDCP に対応したディスプレイが必要です

デジタル放送を見るには、HDCP という著作権保護技術に対応したディスプレイを接続する必要があります。

※ お使いのディスプレイが HDCP に対応しているかどうかは、ディスプレイまたはパソコンの取扱説明書を参照してください。

※ お使いのディスプレイが HDCP に対応していない場合は、アナログ RGB 出力に設定する（P.87）ことで映像を出力できます。この場合、接続にはアナログ RGB ケーブルをご利用ください。なお、アナログ RGB 出力では、映像は 52 万画素以下に制限されます。

■ 複数のユーザーで同時に使用することはできません

StationTV X の使用中に、他のユーザーアカウントで起動して同時に使用することはできません。

■ StationTV X を起動できない場合があります

- ユーザーアカウントが管理者または制限なしの場合のみ起動できます。
- 他のユーザーが StationTV X を使用しているときは起動できません。
- リモートデスクトップからの起動はできません。

■ 映像を表示できない場合があります

- マルチディスプレイで使用する場合、クローン接続しているディスプレイに映像は表示されません。
- マルチディスプレイで使用する場合、HDCP に対応していないディスプレイに映像は表示されません。
- 解像度が 1024 × 576 ピクセル未満のディスプレイはサポートしていません。

■ Windows がスリープや休止状態に移行しないときがあります

StationTV X が受信中（放送・番組情報）、録画中、再生中、書き出し中のときは、タイマーによるスリープへの移行は実行されません。また、ワイヤレス書き出し中は、手動でスリープに移行できません。

■ プリントスクリーン機能は使えなくなります

StationTV X の視聴画面が表示されている間は、プリントスクリーン機能は使用できません。

■ 別のパソコンでキャプチャーボードを使用する場合

パソコンからキャプチャーボードを抜いて、別のパソコンで使用する場合、そのままでは録画できません。録画するためには、録画情報管理ツールでキャプチャーボードに保存されている録画情報を削除してください。ただし、前のパソコンで録画した番組は消去されます。

放送局や番組について

■ 放送局の周波数が変更されるときがあります

デジタル放送の放送波には、放送局の周波数や番組情報などの更新情報が含まれており、StationTV X が待機モード（P.20）のときに、これらの情報を確認し、必要に応じて現在の情報を更新します。

初期設定では、放送局の周波数が変更された場合、変更後の周波数で自動的に受信できるようになっています（P.93）。また、周波数変更の情報は、「受信機メッセージ」（P.96）で確認することができます。

■ 視聴中の番組がイベントリレーされるときはメッセージが表示されます

イベントリレーとは、番組の放送時間が延長された場合などに、それ以降の番組スケジュールを変更しないように、延長番組を他のチャンネルに切り換えて続けるデジタル放送特有のサービスです。視聴中の番組がイベントリレーされるときは、チャンネルを切り換えて視聴を続けるかどうかのメッセージが表示されます。

■ 荒天時は BS デジタル放送の映像が乱れる場合があります

BS デジタル放送では、悪天候などによって映像や音声が乱れることがあります。この場合、StationTV X が受信強度に応じてモードを自動調節しますが、画質が低下したり、映像の表示が通常時と異なる場合があります。また、モードが切り換わるときはメッセージが表示されます。

視聴･再生について

■ 視聴・再生中はスクリーンセーバーが起動しません

StationTV X の視聴画面が表示されている間は、スクリーンセーバーは起動しません。

録画・予約について

■ 録画できない番組があります

コピー不可の番組や、有料放送で視聴契約を結んでいない番組は、録画できません。また、これらの番組を予約しようとした場合、エラーメッセージが表示されて登録できません。

■ 録画できるハードディスクの空き領域と番組数には限りがあります

以下のいずれかの場合、録画できなくなります。

- 保存先のハードディスク空き領域が 5GB を下回った場合（リリーフ録画設定時を除く）
- 録画番組数が 7500 件を超えたとき

■ 録画の方法によってはイベントリレーに追従しない場合があります

イベントリレーとは、番組の放送時間が延長された場合などに、それ以降の番組スケジュールを変更しないように、延長番組を他のチャンネルに切り換えて続けるデジタル放送特有のサービスです。

以下の方法で録画しているときは、イベントリレーに追従しません。

- 録画ボタンで録画を開始したとき（オフタイマー設定なし）

■ ユーザーアカウントの設定を自動ログインにしておくことをおすすめします

予約録画が開始されるときは、パソコンが予約を登録したときのユーザーアカウントでログインされている必要があります。スクリーンセーバーやスリープ状態からの復帰時にパスワードを求める設定にしている場合、パスワードが入力されないと予約録画が実行されません。

■ 録画中はスリープや休止状態に移行させないでください

録画中にスリープや休止状態への移行、ログオフ、再起動、シャットダウンなどをすると、実行中の録画が失敗するおそれがあります。

書き出しについて

■ CPRM 対応のドライブと DVD を使ってください

デジタル放送の番組は著作権保護のため、映像が暗号化されて送信されています。録画番組を DVD に書き出すときは、CPRM というコピー制御方式に対応したドライブとディスクが必要になります。

※ CPRM(Content Protection for Recordable Media) とは、著作権を保護するために映像素材を暗号化する技術です。

■ AACS キーについて

ブルーレイには、著作権保護のため、AACS というコンテンツ保護技術が採用されています。この技術によって暗号化されたデータを読み取るために、AACS キーが必要になります。

StationTV X には AACS キーが搭載されていますが、AACS キーの有効期限が切れている場合は、ディスクへの書き出し時に自動的に更新します（インターネット接続が必要です）。また、一定期間を経過すると、更新が有料となり、購入サイトへの案内メッセージが表示されます。

■ 録画番組の書き出しが中断された場合

録画番組を書き出すときは、キャンセルしたり書き出しに失敗した場合でも、書き出し可能回数が 1 回減ります。ただし、SD カードへの書き出しの場合を除きます。

■ 書き出し中はスリープや休止状態に移行させないでください

書き出し中にスリープや休止状態に移行させると、書き出し処理が中断され、失敗するおそれがあります。

■ 外付けハードディスクへの保存について

録画番組を外付けのハードディスクに保存する場合は、ファイルシステムが NTFS のものを使用してください。また、使用するハードディスクの転送速度が不足しているなどの場合、完全に録画できない場合があります。

■ 書き出せない番組について

音声のみの番組やデータ放送のみの番組は書き出すことができません。

配信について

■ インターネットへの接続が必要です

配信機能を使用するときは、インターネットを経由した認証が自動的に行われます。事前にパソコンをインターネットに接続しておいてください。

■ DTCP-IP の認証情報について

配信機能は著作権保護のため、DTCP-IP というコンテンツ保護技術が採用されています。この技術によって暗号化されたデータを読み取るために、インターネット経由で、DTCP-IP の認証情報が自動的に取得されます。DTCP-IP の認証情報の有効期限が切れている場合は、案内メッセージが表示されるので、その指示にしたがってください。

■ ワイヤレス書き出しについて

ワイヤレス書き出し中はパソコンを休止状態にしないでください。書き出し処理が中断されて失敗することがあります。なお、書き出しに失敗した場合、書き出し可能回数が減ることはありません。

３D 映像の視聴について

■ 3D 映像に対応したグラフィックスとディスプレイが必要です

どちらかが非対応の場合、3D 映像は視聴できません。

スタートアップガイド

■ 3D 映像の見え方には個人差があります

3D 映像は、右目と左目にそれぞれ異なる映像を見せることで、視聴者の脳が立体的な映像として認識しているため、その見え方には個人差があります。

■ 適度な休憩を取ってください

長時間連続で視聴すると、眼精疲労や不快感を引き起こす場合があります。適度な休憩を取ってお楽しみください。

■ お子様の視聴時は保護者が同伴してください

3D 映像による体調の変化や視力の低下を防ぐため、保護者が同伴のうえ視聴の可否や時間を管理してください。

■ 画面に正対して、適切な距離で視聴してください

画面を斜めから見たり、寝そべって見たりすると、3D 映像がきれいに再現されません。また、画面からの距離によっても見え方が変化します。見え方によっては目の疲れや不快感を引き起こすことがあるので注意してください。

■ 3D 映像が見えない・見にくい場合は使用を中止してください

3D 映像の視聴中に映像が２重に見えたり、立体感を感じなくなった場合は、3D 映像の設定を変更して最適な表示にしてください。設定を変更しても違和感のある場合は、眼精疲労および視力低下防止のため、利用を中止してください。

3D 映像の表示方法を変更する　P.28

■ 右目用と左目用の映像が反転している場合は再設定してください

映像に違和感がない場合でも、映像やソフトウェアの設定によって、左右の映像が入れ換わって表示されていることがあります。目の疲れや不快感を感じる場合は、左右の映像表示の設定を変更してみてください。

3D 映像の表示方法を変更する　P.28

■ 視聴時は周囲に注意してください

3D 映像の視聴時に不意に動いたり、手を出したりすると、周囲の人や物に当たり、けがや物損のおそれがあります。

■ オリジナルの映像と見え方が異なる場合があります

2D 映像で放送された番組を 3D にする場合、オリジナルの映像の見え方とに差異があることをご留意のうえ視聴してください。

■ メガネの装着について

以下の点に注意してください。

- メガネは 3D 映像の視聴時のみ装着してください。
- メガネは正しい方向で装着してください。
- メガネをかけずに 3D 映像を視聴しないでください。

■ 本ソフトウェアの 3D 機能を営利目的で使用しないでください

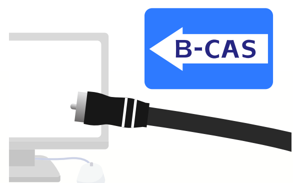
営利や公衆に上映することを目的に、2D 映像を本ソフトウェアで 3D 映像に変換することは、著作権者の権利を侵害するおそれがあります。

はじめて使うとき

くわしく知りたい項目をクリックすると、説明ページにジャンプします。

テレビを見るまでの流れ

パソコンの
準備
P.13 ～



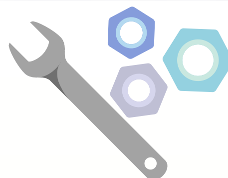
B-CAS カードやアンテナケーブルをパソコンに接続します。

StationTV X を
起動する
P.14 ～



StationTV X を起動します。

初回設定
P.15 ～



はじめて起動したときは、自動的に初回設定画面が表示されます。画面の指示にしたがって設定を行います。

完了



デジタル放送の映像が表示されます。

※表示されない場合は「テレビが映らないとき」(P.18)をお読みください。

これだけは知っておこう

メニューの操作 P.19 ～

StationTV X では、予約や録画の管理・設定などを「メニュー」と呼ばれる操作パネルから行います。StationTV X を利用するうえで、かならず操作する機能なので覚えておいてください。

待機モードについて P.20 ～

録画予約をすると、StationTV X を起動しておかなければなりません。でも、テレビを見ないときは映像や音声は必要ありませんよね？そんな時に使うのが待機モードです。

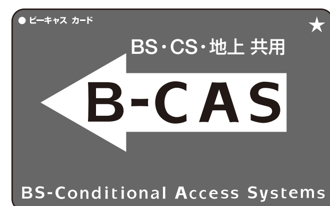
目次

パソコンの準備

StationTV X でテレビを見るには、パソコンにアンテナ線を接続するなどの準備が必要です。
お使いになる前に、かならず以下の準備を完了してください。

受信・通信の準備をする

B-CAS カード



miniB-CAS カード



機種によってサイズが異なります。

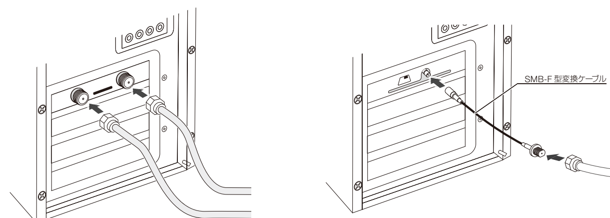
① B-CAS カードを専用スロットに挿入します。

※同梱のセットアップガイドの指示にそって正しい方向で挿入してください。

※キャプチャーボードを 2 枚接続する場合は、それぞれに B-CAS カードを挿入してください。

B-CAS カードとは？

B-CAS カードとはデジタル放送を見るために必要な IC カードのことです。デジタル放送は著作権保護のため、放送信号が暗号化されており、B-CAS カードで暗号を解除して映像を表示します。紛失や破損・汚損しないよう注意してください。



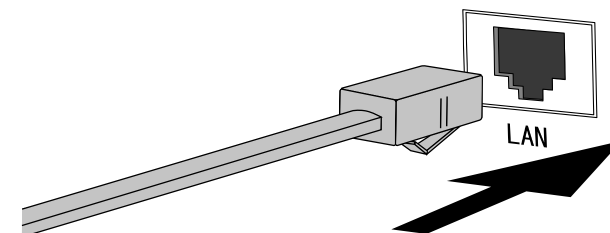
② アンテナ線を接続します。

※接続方法は機種によって異なります。同梱のセットアップガイドの指示にしたがってください。

※アンテナ線は F 型コネクタが付いたものを使用してください。

※キャプチャーボードを 2 枚接続する場合は、それぞれにアンテナ線を接続してください。

※アンテナ線を分配すると、電波が弱くなり正常な受信ができなくなることがあります。この場合は、増幅器（ブースター）の設置などを検討してください。



③ インターネット用の LAN ケーブルを接続します。

※ご使用のパソコンがすでにインターネットに接続している場合、この手順は不要です。

※書き出し機能、双方向サービス、配信機能を利用しない場合、この手順は不要です。

双方向サービスとは？

インターネットを利用して、視聴者から放送局に対してデータを送信できるサービスのことです。たとえば、番組内でクイズやアンケートへの回答などができます。StationTV X では、データ放送の中で利用します。

データ放送　P.32

パソコンの準備が完了したら、次のページに進んでください。

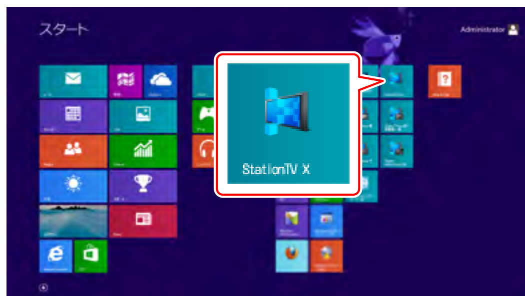
トップへ
「はじめて使うとき」に戻る

StationTV X の起動

お使いのパソコンによって起動方法が異なります。

Windows 8/8.1 で起動する

スタート画面



StationTV X のタイルをクリックします。

検索チャーム



① [検索]チャームクリックします。

② ボックスに「StationTV X」と入力して、下部に[StationTV X]が表示されたらクリックします。

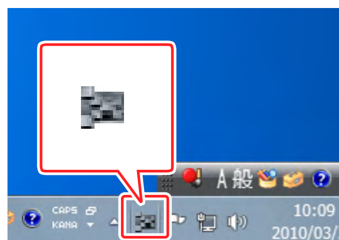
※入力の途中で表示される場合、最後まで入力する必要はありません。

はじめて起動するとき

StationTV X をはじめて起動するときは、管理者のユーザーアカウントで起動してください。また、はじめて起動したときは使用許諾契約書の画面が表示されます。内容を確認のうえ、[同意する] をクリックしてください。

デスクトップ画面から起動する

タスクトレイのアイコン

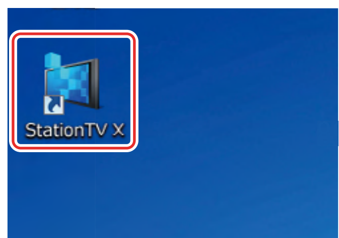


タスクトレイのアイコンをダブルクリックします。右クリックすると、画面を指定して StationTV X を起動できます。

※この起動方法は、StationTV X が待機モードのときだけ有効です。

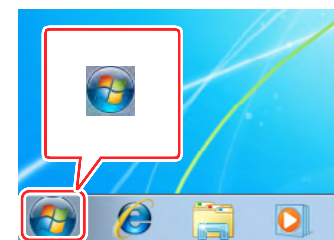
待機モード　P.20

ショートカットアイコン



デスクトップのショートカットアイコンをダブルクリックします。

スタートメニュー（Windows 7 のみ）



① [スタート] メニューをクリックします。

② 以下の項目を選択します。

すべてのプログラム



PIXELA



StationTV X

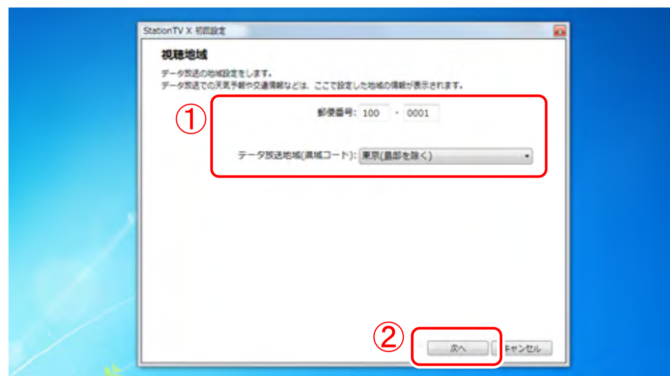


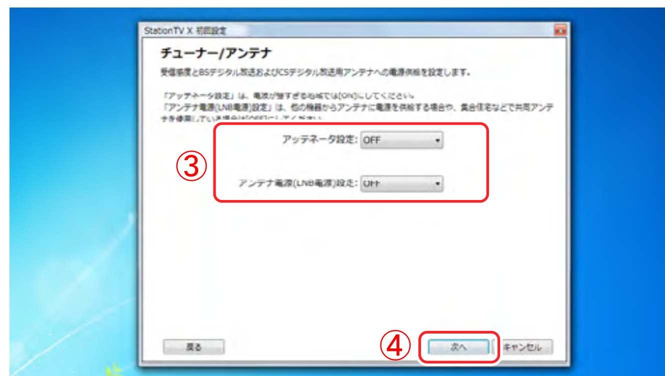
StationTV X

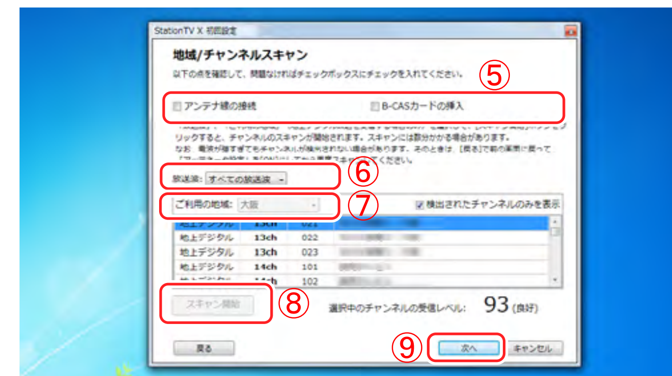
初回設定

はじめて StationTV X を起動すると、初回設定画面が表示されます。
画面の指示にしたがって操作するだけで、デジタル放送が受信できるようになります。

初回設定を行う







マウス操作

初回設定はマウスで操作します。

① お住まいの地域の郵便番号と地域を設定します。

※あとで設定を変更できます。

視聴地域　P.92

② [次へ] をクリックします。

③ アッテネーターとアンテナ電源の設定をします。

チューナー / アンテナ　P.85

④ [次へ] をクリックします。

⑤ アンテナ線の接続と B-CAS カードの挿入を確認して、チェックを入れてください。

⑥ チャンネルスキャンをする放送波を選択します。

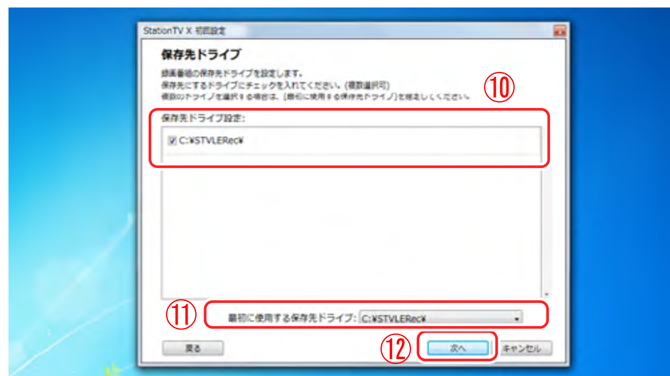
⑦ 地域を選びます。

⑧ [スキャン開始] をクリックします。

➡選択した放送波のチャンネルスキャンが開始されます。スキャンには時間がかかる場合があります。

⑨ [次へ] をクリックします。

※チャンネルが表示されない場合は、「テレビが映らないとき」(P.18)を参照してください。

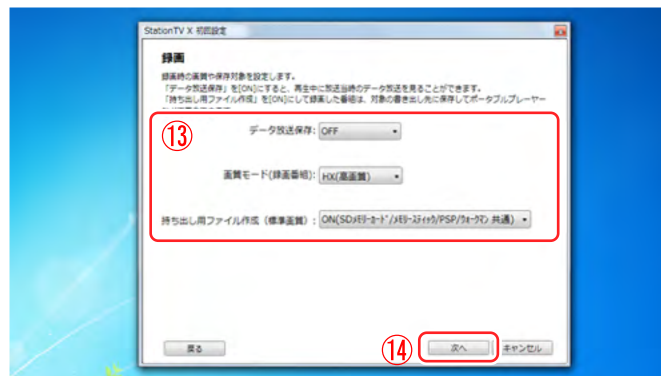


⑩ 録画番組の保存先にするドライブにチェックを入れます。

⑪ 最初に使用するドライブを選択します。

最初に使用するドライブがいっぱいになると、自動的に手順⑩で選んだ別のドライブに保存されます。

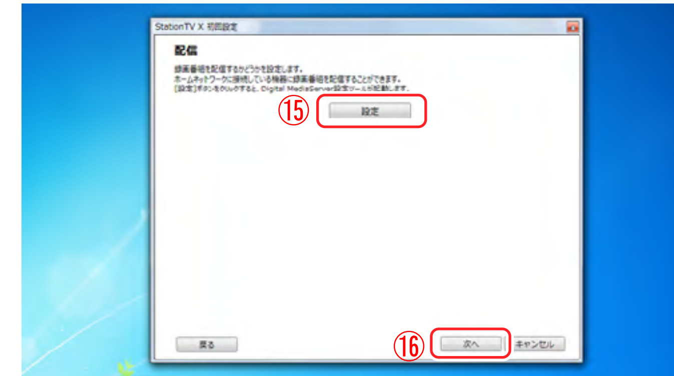
⑫ [次へ] をクリックします。



⑬ [データ放送保存]、[画質モード(録画番組)]、[持ち出し用ファイル作成(標準画質)] の設定をします。

録画設定　P.89

⑭ [次へ] をクリックします。



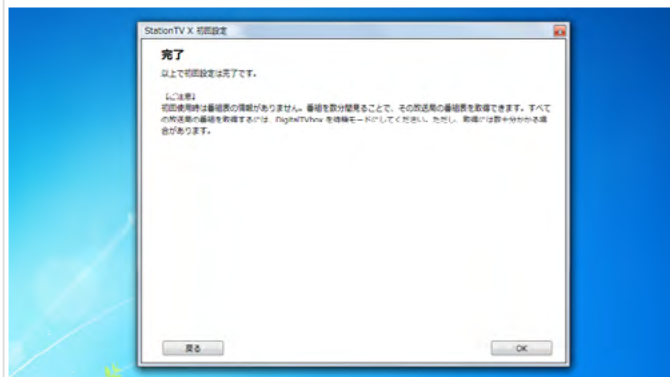
⑮ StationTV X で録画した番組をホームネットワーク上に配信して他の機器で再生する場合は、[設定] をクリックします。

Digital MediaServer 設定ツールが起動します。P.74 の手順③からの操作を行ってください。

※事前にパソコンのネットワーク設定（P.72）を完了しておいてください。

配信しない場合は、次の手順に進んでください。

⑯ [次へ] をクリックします。



上図の画面が表示されたら初回設定は完了です。

画面が表示されない場合や、画面が表示されてもテレビの映像が出ない場合は、次のページを参照してください。

もう一度設定をやり直すときは、[メニュー] の［設定］から［かんたん設定］を選んでください。

キャプチャーボードを 2 枚接続している場合

キャプチャーボードを 2 枚接続しているときは、完了画面の前に「B-CAS カード情報」の画面が表示されます。



有料放送を視聴できる B-CAS カードをお使いの場合は、「カード ID」を選んで「有料放送の契約」を [あり] にしてください。 録画予約の登録時に、有料放送を録画できるキャプチャーボードが優先的に割り当てられます。

※有料放送の視聴には、別途放送事業者との契約が必要です。

※有料放送を視聴できる B-CAS カードをお使いの場合でも、有料放送の録画が重複したときは、正しく録画できないことがあります。

テレビが映らないとき

初回設定後にテレビの映像が表示されないときは以下の点を確認して、もう一度設定しなおしてください。

トップへ
「はじめて使うとき」に戻る

チャンネルリストに何も表示されない

■ ご利用の地域は地上デジタル放送が受信できるエリアですか？

地上デジタル放送が受信できる場所であるかは、デジタル放送推進協会のホームページ等で確認できます。

【デジタル放送推進協会（Dpa）ホームページ】
http://www.dpa.or.jp/

【総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター】
0570-07-0101
（平日：9:00 ～ 21:00　土日祝：9:00 ～ 18:00）

■ UHF アンテナを使用していますか？

地上デジタル放送を見るには、UHF アンテナが必要です。（ケーブルテレビの場合を除く）

地上デジタル放送の受信　P.8

■ ケーブルテレビをお使いの場合、配信方式はパススルーですか？

配信方式が不明な場合は、ご利用のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

■ 受信レベルは 60 以上ありますか？

受信レベルが 60 未満の場合は、アンテナの受信強度が低いことが考えられます。アンテナの向きの調整やブースター（増幅器）の設置などをご検討ください。

地域 / チャンネルスキャン　P.85

また、受信強度が強すぎるときも映らない場合があります。

受信レベルが 60 以上あるのに映らないときは、アッテネータ設定を ON にしてください。

チューナー / アンテナ　P.85

■ アンテナ線は正しく接続されていますか？

アンテナ線が確実に接続されているか確認してください。また、ケーブルの中の芯線が折れたり曲がったりしていないか確認してください。

アンテナ線の接続を確認したあと、チャンネルスキャンを再度行ってください。

■ 壁側のアンテナ端子とパソコン側のアンテナ端子に間違いはありませんか？

アンテナ線は壁側とパソコン側の放送波が一致するように接続してください。地上デジタル放送は、UHF の壁側端子につなぎます。お住まいによっては、UHF と他の放送波が混合されている場合もあります。

アンテナ線の接続を確認したあと、チャンネルスキャンを再度行ってください。

■ チャンネルスキャンは正常に行われましたか？

スキャンできない場合は、電波の受信状態に問題があります。受信環境やアンテナ線の接続を確認してください。

地域 / チャンネルスキャン　P.85

■ アンテナの電源設定は正しいですか？

BS デジタル／ 110 度 CS デジタル放送が映らない場合、アンテナ電源の設定を [ON] にしてみてください。

チューナー / アンテナ　P.85

チャンネルリストに表示されているのに映らない

■ B-CAS カードは正しい方向で挿入されていますか？

機種によって挿入方向が異なります。パソコンの取扱説明書や本機のスタートアップガイドを参照してください。

■ B-CAS カードに破損、曲がり、汚れはないですか？

カードの読み取り部分に破損、曲がり、汚れのある場合は受信できない場合があります。このような場合は、下記ホームページで確認してください。

ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ
http://www.b-cas.co.jp/

■ 対応ディスプレイを使用していますか？

StationTV X がプリインストールされている機種では、付属のディスプレイ以外を使用すると、テレビが映らない場合があります。付属のディスプレイ以外を使用する場合は、HDCP 対応のものを使用してください。

パソコンについて（使用上のご注意）　P.9

メニューの操作

StationTV X では、予約や録画の管理・設定などを「メニュー」と呼ばれる操作パネルから行います。
StationTV X を利用するうえで、かならず使う操作なので覚えておいてください。

トップへ
「はじめて使うとき」に戻る

メニューを表示する



メニュー
●を押します。

※メニューを消すときはもう一度押します。

項目を選んで実行する



① で選択したい項目に移動します。

項目の中にさらに選択項目がある場合は、左右を押して、子項目を開きます。子項目は上下で選択します。

② OK を押します。

➡選択した項目が実行されます。

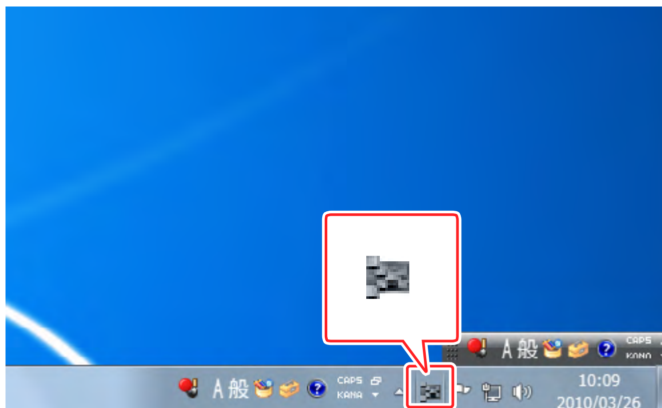
マウスで操作する場合は、[メニュー] をクリックするとメニューが表示されます。
選択や実行は、対象のボタンや項目をクリックします。



待機モードについて

StationTV X を起動した状態で、映像や音声の出力を停止することができます。
映像や音声が出力されなくても、録画や録画予約は実行されます。

待機モードとは？



待機モードとは、StationTV X が起動していても、映像や音声が出力していない状態のことをいいます。待機モードのときは、StationTV X がタスクトレイに格納されます。

待機モードの利用例

完全に終了すると予約録画ができなくなりますので、視聴しない場合は待機モードにしておくと便利です。

待機モードに切り換える



マウス操作

［メニュー］パネルの［待機モードへ］をクリックします。

メニューの操作　P.19

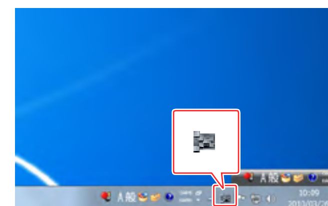
➡映像・音声の出力が停止され、StationTV X がタスクトレイに格納されます。

タスクトレイのアイコンについて

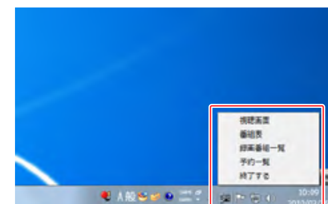
タスクトレイのアイコンはStationTV Xの状態によって表示が変化します。

アイコン	状態
（赤のアイコン）	StationTV X が以下のいずれかの状態にあることを示します。 • 録画中 • 書き出し中 • 予約録画の準備中 このアイコンが表示されているときは StationTV X を終了することができません。
（青のアイコン）	StationTV X が以下のいずれかの状態にあることを示します。 • 各画面表示中（視聴・再生時など） • 番組表情報取得中 • お知らせ受信中 • おまかせ予約処理中 • リモート予約処理中
（灰色のアイコン）	StationTV X が待機モードであることを示します。

タスクトレイのアイコンをダブルクリックすると、視聴画面が表示され、映像・音声の出力が開始されます。



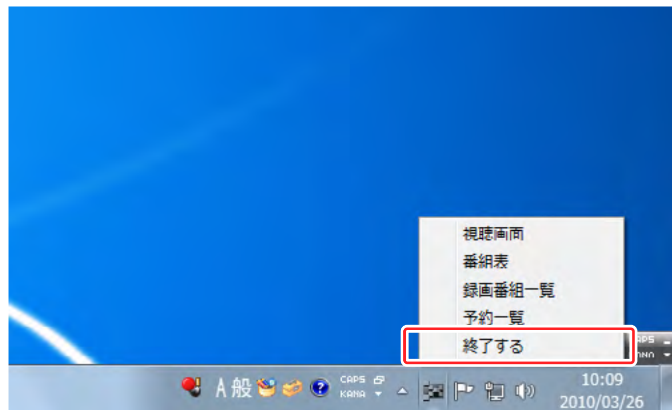
また、タスクトレイを右クリックすることで、番組表や録画番組一覧画面などを表示することができます。



StationTV X の終了

StationTV X を終了すると、録画予約や番組表情報の取得が実行されません。録画予約がある状態で、StationTV X を使用しないときは、待機モード(P.20)にしてください。

タスクトレイのアイコンから終了する



マウス操作

タスクトレイのアイコンを右クリックして [終了する] を選択します。

※ 書き出し中、録画中、編集画面の表示中、および予約録画が開始される 15 分以内は終了できません。

終了すると、以下の項目が実行できません。

- 予約録画
- 番組表情報取得
- おまかせ予約の登録

ショートカットキー

StationTV X で使用できるショートカットキーです。

ショートカットキー一覧

項目	キー	リモコン
選局		
アップ選局	[+]	チャンネル +
ダウン選局	[−]	−
リモコン番号選局	[1]〜[9], [Shift + 0], [Shift + 1], [Shift + 2] ※ Shift キーを押している間はテンキーを使えません	1 〜 12
3 桁番号選局	[¥] + [0]〜[9]	10キー入力 + 1 〜 9
音量		
音量アップ	[.]	音量 +
音量ダウン	[,]	−
ミュートオン / オフ	[M]	
再生 / 録画		
再生	[P]	
一時停止	[J]	
停止	[S]	
録画	[R]	
巻戻し	[Z]	
早送り	[X]	
前のチャプターへ	[/]	※ 1
次のチャプターへ	[\ (ろ)]	※ 1
先頭へ	[H]	※ 1
終端へ	[Y]	※ 1

項目	キー	リモコン
視聴		
放送波切換	[F] ※ 押すたびに放送波が切り換わります。	放送切換
地上デジタル	[Shift + D]	-
BS	[Shift + B]	-
CS	[Shift + C]	-
音声切換	[A]	音声切換
映像切換	[V]	映像切換
字幕切換	[K]	字幕
ズーム切換	[G]	-
一時停止(タイムシフト)	[J]	一時停止
画面表示		
メニュー(オン / オフ)	[F12] [アプリケーションキー]	メニュー
番組詳細(オン / オフ)	[F1]	番組詳細
番組表(オン / オフ)	[F2]	番組表
裏番組表(オン / オフ)	[F11]	Q クイック
予約一覧(オン / オフ)	[F3]	-
録画番組一覧(オン / オフ)	[F4]	録画番組
ビューア(オン / オフ)	[F9]	-
マウス / リモコン表示切換	[F10]	-
コントロールパネル表示(オン / オフ)	[B]	-
待機モードへ	[Q]	-
3D 映像	[*]	*
3D 映像の左右反転 ※ 3DがONのときのみ	[L]	-

項目	キー	リモコン
メニュー		
上	[↑]	
下	[↓]	
左	[←]	
右	[→]	
決定	[Enter] [Space]	OK
戻る	[BackSpace] [Esc]	クリア
データ放送		
データ放送切換	[D]	d
青	[F5]	青
赤	[F6]	赤
緑	[F7]	緑
黄	[F8]	黄
入力ダイアログ		
すべてクリア	[Esc]	クリア
1 文字クリア	[BackSpace]	

※ 1 「リモコンスキップボタン割り当て」設定 (P.88) によって動作が異なります。

※ マウス優先表示のときは、一部の操作でリモコンを使用できない場合があります。そのときはマウスまたはキーボードで操作してください。

※ 編集画面ではショートカットキーは使用できません。

テレビを見る

くわしく知りたい項目をクリックすると、説明ページにジャンプします。

これだけは知っておこう

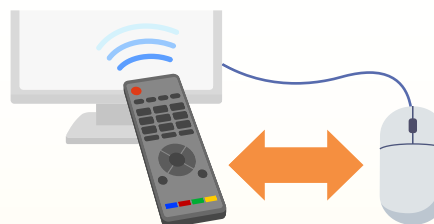
テレビを見るときの
基本操作 P.24 ～

テレビを見るときの基本操作について説明します。



画面表示を切り換える
P.26 ～

StationTV X では、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合のそれぞれに適した画面表示を選ぶことができます。



デジタル放送を使いこなそう

字幕の表示 P.31

字幕に対応している番組では、画面上に字幕を表示できます。音声が聞き取りにくい場合や、大きな音を出せないときに便利です。

音声出力の切換 P.29

１つの番組に複数の音声が含まれている場合は、番組内で音声を切り換えることができます。また、お使いのスピーカーに合わせた音声の出力形式を選ぶことができます。

データ放送 P.32

天気予報などの生活に役立つ情報や、放送中の番組に関連した情報などを確認できます。また、クイズやアンケートに参加できる双方向サービスも利用できます。

映像の表示サイズ変更 P.27

お使いのディスプレイに合わせた映像表示を選ぶことができます。

目次

テレビを見るときの基本操作

チャンネルの切り換えと音量の調節について説明します。リモコンまたはマウスで操作できます。

放送波を切り換える

放送波の切り換えは、BS デジタル放送・110 度 CS デジタル放送に対応した機種のみ対応しています。

機種による機能制限 P.6

リモコン操作

放送切換 を押します。
押すたびに放送波が切り換わります。

マウス操作

画面上の 地上D から放送波を選択します。



チャンネルを切り換える

デジタル放送では、1 つの放送局に最大 3 チャンネルが割り当てられている場合があります。それぞれのチャンネルは 3 桁の番号で区別されます。

リモコン操作

1 ～ 12 または チャンネル +/− を押します。

10キー入力 を押して、1 ～ 0 でチャンネル番号を直接入力することもできます。

マウス操作

画面上の ▼ または ▲ をクリックします。



音量を調節する

StationTV X の音量を変更します。

リモコン操作

音量 +/− を押します。

消音 を押すと消音状態になります。
※もう一度押すと解除されます。

マウス操作

画面上の − または + をクリックします。
音量スライダーをドラッグすることでも調節できます。



を押すと消音状態 になります。
※もう一度押すと解除されます。

チャンネル情報を確認する



キーボードの B ボタンを押します。

※画面上でマウスをクリックしても表示されます。

➡視聴画面の周囲にコントロールパネルとメニューパネルが表示されます。操作をしない状態でしばらく（約 5 秒）待つと表示が消えます。

番組の詳細情報を見る



① メニュー を押します

② [詳細] を選んで OK を押します。

番組詳細画面　P.103

映像表示の切換

画面をお好みのサイズに変更したり、お使いのディスプレイに合わせて表示方法を変更することができます。また、マルチビューに対応した番組では、番組内で表示する映像を選択できます。

トップへ
「テレビを見る」に戻る

画面表示を切り換える



リモコンまたはマウスどちらかの操作に適した画面を選ぶことができます。

① メニュー を押します
② [表示切換] を選んで OK を押します。
③ お好みの表示を選んで OK を押します。

項目	機能
ウィンドウ最小サイズ	マウス優先表示に切り換わり、ウィンドウサイズが最も小さい状態になります。
ウィンドウ最大化	マウス優先表示に切り換わり、フルスクリーンで表示されます。
リモコン優先表示	リモコンでの操作に適した表示になります。映像はフルスクリーンで表示されます。 ※一部の操作ではマウスやキーボードを使います。
マウス優先表示	マウスでの操作に適した画面です。ウィンドウの端をドラッグすることで、お好きなサイズに変更することができます。 ※一部の操作でリモコンを使用できない場合があります。そのときはマウスまたはキーボードを使用してください。 ショートカットキー　P.22

■ 画面表示の種類

映像･音声が出力される

リモコン優先表示



映像がフルスクリーンで表示されます。テレビを見るときなど、画面から離れて操作するときに便利です。

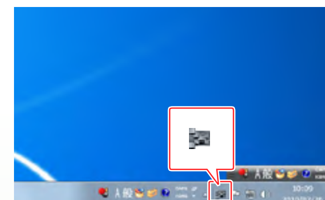
マウス優先表示



映像用と操作用のウィンドウがそれぞれ表示されます。StationTV Xの設定を行ったり、パソコンで別の作業をしながらテレビを見るときなどに便利です。
※リモコンで操作する場合は、視聴画面を最前面に表示してください。

映像･音声が出力されない

待機モード



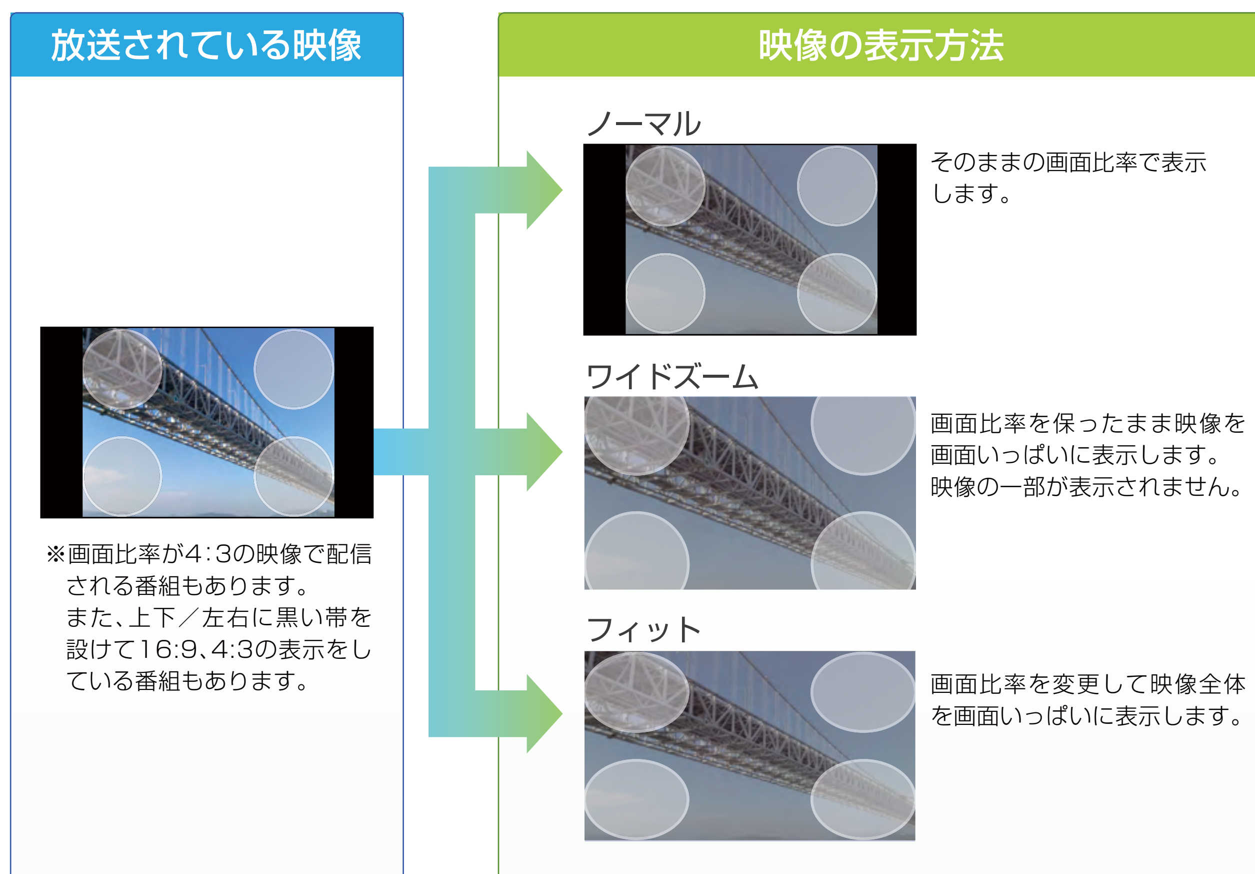
StationTV Xがタスクトレイに格納されます。

表示方法を切り換える（ズーム切換）

① メニュー ● を押します。

② [ズーム切換] を選んで OK を押します。

③ お好みの映像を選んで OK を押します。



※ ディスプレイの解像度が「1920 × 1080」や「1360 × 768」などの 16:9 で表示されている場合、表示モードを切り換えても画面が変化しない場合があります。

※「ズーム」は 4:3 で表示されている番組に適用されますが、放送局の送信方法によって、効果が異なる場合があります。

番組内の映像を切り換える



複数の映像が含まれている番組（マルチビュー番組）で表示する映像を選ぶことができます。

① メニュー ● を押します。

② [映像切換] を選んで OK を押します。

③ お好みの映像を選んで OK を押します。

3D 映像を見る



※この操作は 3D 映像に対応した機種でのみ使用できます。
※「マウス優先表示」の場合は「リモコン優先表示」に切り換わります。

3D 映像に対応した番組を 3D で楽しむためには、以下の条件が必要です。

- パソコンが 3D に対応した機種であること
- 対応グラフィックスを搭載していること
- 対応ディスプレイやメガネなどを使用していること

3D 映像の視聴について P.11

＊ を押します。

➡2D → 3D →自動切換→ 2D の順に切り換わります。

※画面上の 2D / 3D / 自動2D（自動3D）をクリックすることでも切り換わります。

項目		機能
2D	2D	番組を常に2D映像で表示します。
3D	3D	番組を常に3D映像で表示します。 ※以下の操作をした場合は 2D に戻ります。 【番組が終了したとき】【チャンネル切換】 【待機モードへの移行】【マウス優先表示切換】
自動切換	自動2D / 自動3D	番組名に「3D」が含まれる番組を自動で判別して、2D映像または3D映像に切り換えます。 ※以下の操作をした場合は 2D に戻ります。 【マウス優先表示切換】【パソコンを再起動したとき】 ※番組によっては正しく判別できない場合があります。

3D 映像を見るときの注意点

- 3D 映像に対応していない番組でも映像が変換されますが、3D 映像にはなりません。
- 3D 映像の表示中はデータ放送を使用できません。
- 番組や設定内容によっては字幕が見えにくい場合があります。
- 3D 映像の視聴を開始した番組でのみ有効です。番組が終了すると通常の映像表示に戻ります。
- 途中でチャンネルや放送波を切り換えたり、マウス優先表示に切り換えた場合は、通常の映像表示に戻ります。
- 視聴時は「3D 映像の視聴について」（P.11）の注意事項を守ってください。
- ご使用のディスプレイによって、フルスクリーン画面と操作ボタンが表示されているときの画面で 3D 映像の見え方が異なる場合があります。3D 映像の表示は、フルスクリーン画面で最適になるように設定してください。

3D 映像がきれいに再現されない場合は、右の「3D 映像の表示方法を変更する」の手順で設定を変更してください。

3D 映像のしくみ

両目で見ている景色は、右目だけで見た場合と左目だけで見た場合ではそれぞれ異なります。人間は左右の目で見た景色を脳で合成して 1 つの景色として認識することで距離感や立体感を認知しています。

3D 映像では、この原理を利用して映像が右目用と左目用に分かれて表示されています。これをディスプレイやメガネなどを通して、右目には右目用の映像を、左目には左目用の映像だけを見せることで映像が立体的に見えるしくみになっています。

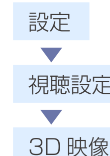
3D 映像の表示方法を変更する



この操作は 3D 映像に対応した機種でのみ使用できます。

マウス操作

① メニューをクリックして、以下の項目を選択します。



② 番組の映像表示に合わせて設定します。

項目	機能
入力映像	【サイドバイサイド】 右目用と左目用の映像が横方向に分割された映像を、重ね合わせて表示します。 【トップアンドボトム】 右目用と左目用の映像が縦方向に分割された映像を、重ね合わせて表示します。
左右反転	【反転しない】／【反転する】 右目用と左目用の映像の順番を入れ換えます。3D 映像がきれいに再現されないときは、この設定を切り換えることで解決する場合があります。

③ [OK] をクリックします。

音声出力の切換

音声の出力形式や番組内で出力する音声を選ぶことができます。

トップへ
「テレビを見る」に戻る

番組内の音声を切り換える



複数の音声が含まれている番組で出力する音声を選ぶことができます。

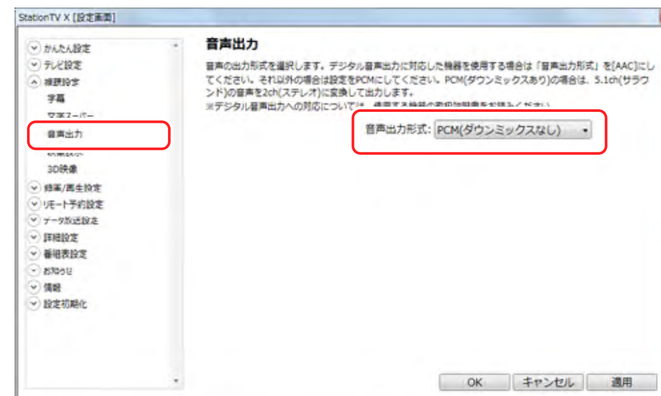
① メニュー ● を押します

② [音声切換] を選んで OK を押します。

③ お好みの音声を選んで OK を押します。

※音声種別（主音声／副音声／主音声＋副音声）が切り換わる場合や、言語が切り換わる場合など、番組によって切り換わる音声が異なります。

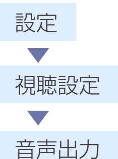
出力形式を切り換える



パソコンの音声出力を光デジタルオーディオ端子に対応した機器に接続する場合、音声形式を切り換えます。

マウス操作

① [メニュー] をクリックして以下の項目を選択します。



② [音声出力形式] のリストから選びます。

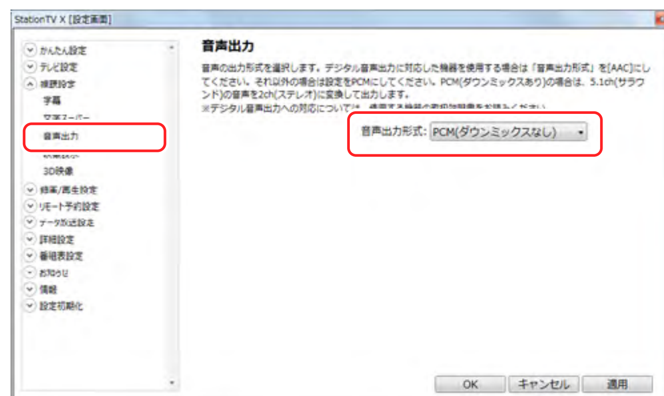
項目	機能
音声出力形式	【AAC】 音声形式を AAC 形式にして出力します。 ※AAC 形式の音声出力に対応した機器を接続している場合のみ選択できます。 ※サンプリング周波数が 32kHz の音声は PCM 形式で出力されます。 【PCM（ダウンミックスあり）】 音声形式を PCM 形式にして出力します。 5.1ch（サラウンド）の音声を 2ch（ステレオ）に変換して出力します。 【PCM（ダウンミックスなし）】 音声形式を PCM 形式にして出力します。 5.1ch（サラウンド）の音声をそのまま出力します。

③ [OK] をクリックします。

AAC 音声出力の注意点

- パソコンに接続している音声機器が、AAC デジタル音声に対応している場合のみ設定できます。
- 音声機器のサンプリング周波数が 32kHz の場合は自動的に PCM に設定されます。
- StationTV X で音量の調整ができません。音量を調節したいときは、スピーカーの音量を調節してください。
- データ放送や、OS の PCM 音声には対応していないため、出力できません。
- 主／副／主＋副の切り換えには対応していないため、出力できません。
- 出力形式の設定は、待機モードから視聴に切り換えたとき、または録画番組の再生を開始したときから反映されます。
- 音声出力が AAC のときは、編集画面を開くことができません。

サラウンド放送をステレオ放送に切り換える



5.1ch サラウンド放送の音声を 2ch ステレオに変換して出力します。

マウス操作

① [メニュー] をクリックして以下の項目を選択します。

設定
▼
視聴設定
▼
音声出力

② [音声出力形式] のリストから [PCM (ダウンミックスあり)] 選びます。

③ [OK] をクリックします。

字幕の表示

字幕表示に対応している番組では、字幕を表示することができます。また、番組によっては、字幕言語を切り換えることもできます。

トップへ
「テレビを見る」に戻る

字幕を表示する



字幕が含まれている番組で、字幕や文字スーパーを表示することができます。

※ メニューからの設定は視聴中の番組終了まで有効です。次の番組になると字幕は表示されません。
常に字幕を表示させたい場合は右の項目を参照してください。

① (メニュー) を押します

② [字幕] を選んで OK を押します。

③ お好みの表示方法を選んで OK を押します。

項目	機能
ON	字幕・文字スーパーを表示します。
OFF	字幕・文字スーパーを表示しません。

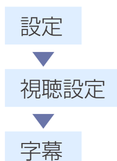
常に字幕を表示する／種類や言語を切り換える



字幕対応番組で常に字幕を表示することができます。また、字幕の種類や言語が複数提供されている場合には、字幕を選ぶことができます。

マウス操作

① [メニュー] をクリックして以下の項目を選択します。



設定
▼
視聴設定
▼
字幕

② [字幕] のリストから選びます。

項目	機能
ON	字幕・文字スーパーを表示します。
OFF	字幕・文字スーパーを表示しません。

③ [字幕言語] のリストから選びます。

項目	機能
第一言語	番組で第一言語として提供されている字幕を表示します。
第二言語	番組で第二言語として提供されている字幕を表示します。

④ [OK] をクリックします。

字幕の注意点

※ 字幕の種類や言語は番組によって異なります。

※ 提供されている字幕が 1 つだけの場合、第二言語に設定していても、第一言語の字幕が表示されます。

※ 上記で設定した内容はすべての字幕対応番組に適用されます。

※ 字幕の設定は、待機モードから視聴に切り換えたとき、または録画番組の再生を開始したときから反映されます。

※ 再生時のゆったり／早見再生中や、早送り／早戻し中に字幕は表示されません。

データ放送

データ放送では、天気予報などの生活に役立つ情報や、放送中の番組に関連した情報などが提供されています。
また、クイズやアンケートに参加できる双方向サービスも利用できます。

トップへ
「テレビを見る」に戻る

データ放送を見る



① [d]を押します。

※「データ放送自動取得」を ON にしていない場合、しばらく待ってデータ放送情報を取得してから､もう一度 [d] を押してください｡

自動取得 / 表示　P.92

➡データ放送が表示されます。

② 以下のボタンで操作します。

※表示される画面は放送局や番組によって異なります。

ボタン	操作
方向ボタン	選択項目を移動します。
OK	選択中の項目を実行します。
戻る	一つ前の画面に戻ります。
青 赤 緑 黄	選択項目が色ボタンに対応している場合に使用します。
1 〜 9	数字を入力する必要がある項目で、数字を入力します。 ※ 番組によっては対応していない場合があります。
クリア	入力した数字を削除します。 ※ 番組によっては使用できない場合があります。
d	データ放送を終了します。

マウスで操作するとき



データ放送用の操作パネルを表示します。

※データ放送の画面を直接クリックして操作することはできません。

① [メニュー] をクリックします。

② [データ放送操作パネル] を選びます。

➡[データ放送操作パネル] が表示されます。

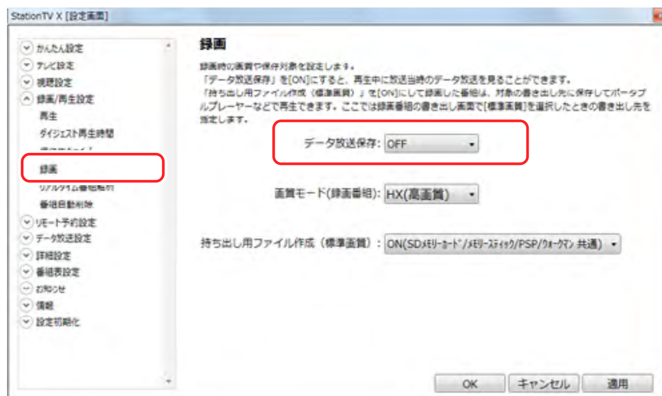
③ 以下のボタンで操作します。

ボタン	操作
∧ ＜ ＞ ∨	選択項目を移動します。
決定	選択中の項目を実行します。
戻る	一つ前の画面に戻ります。
青 赤 緑 黄	選択項目が色ボタンに対応している場合に使用します。

データ放送利用時の注意点

- データ放送の画面上を直接マウスクリックすることでの操作には対応していません。
- 双方向サービスを利用する場合は、パソコンがインターネットに接続されている必要があります。
- 録画番組に含まれているデータ放送では、双方向サービスを利用することができません。

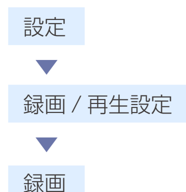
録画の設定を変更する



録画時にデータ放送を記録するかどうか設定できます。

マウス操作

① [メニュー] をクリックして以下の項目を選択します。

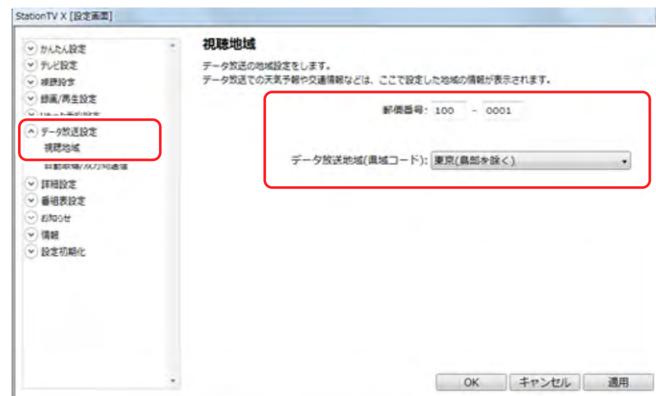


② [データ放送保存] のリストから選びます。

項目	機能
ON	録画時にデータ放送を記録します。録画番組の再生時にデータ放送を表示することができます。 ※双方向サービスを除きます。 ※一部のチャンネルや、映像・音声のみのデータ放送番組は再生できない場合があります。
OFF	録画時にデータ放送を記録しません。 再生、書き出し時にデータ放送を表示することはできません。

③ [OK] をクリックします。

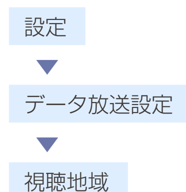
地域の設定を変更する



天気予報など地域情報の設定ができます。

マウス操作

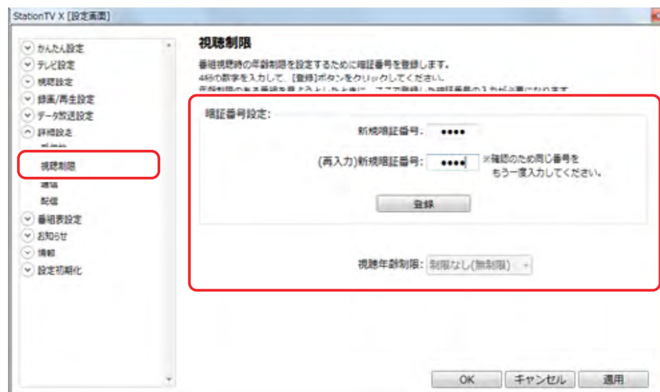
① [メニュー] をクリックして以下の項目を選択します。



② [郵便番号] と [データ放送地域] を入力します。

③ [OK] をクリックします。

年齢制限を設定する(ペアレンタルコントロール)



視聴年齢制限に該当する番組を視聴･再生しようとしたときに映像と音声を自動的に停止します。

※ 視聴年齢制限のある番組かどうかは、番組詳細で確認できます。

番組の詳細情報を見る　P.25



マウス操作

① [メニュー] をクリックして以下の項目を選択します。

設定
▼
詳細設定
▼
視聴制限

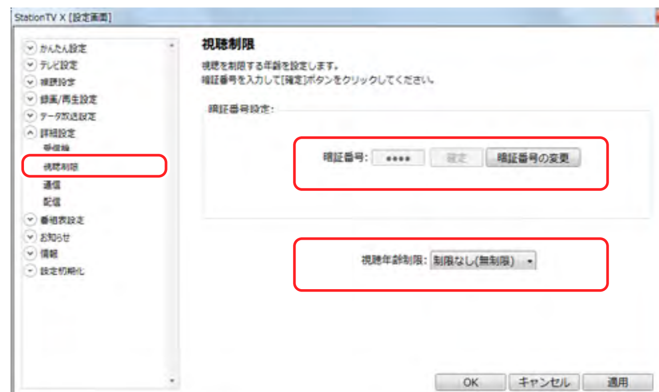


② [新規暗証番号] に暗証番号を入力します。

③ [(再入力)新規暗証番号] にもう一度、暗証番号を入力します。

④ [登録] をクリックします。

➡暗証番号が設定され、入力画面が表示されます。



⑤ ②で設定した [暗証番号] を入力します。

➡[視聴年齢制限] のリストが選択できるようになります。

⑥ 年齢を選びます。

※設定した年齢が番組の年齢制限よりも小さい場合、映像と音声の出力が停止され、暗証番号の入力を求められます。

※視聴年齢制限の対象番組でも録画できます。ただし、再生時に暗証番号の入力が必要です。

⑦ [OK] をクリックします。

番組を一時停止して引き続き見る（タイムシフト）



視聴中の番組を一時停止して、一時停止した箇所から再開することができます。

① 番組を視聴している状態で 一時停止 を押します。

➡番組が静止状態になります。この操作を行った時点から録画が開始されます。

② 再生 を押します。

➡静止状態が解除され、引き続き見ることができます。

タイムシフト中の操作　P.62

※タイムシフト（追いかけ再生）を使用しているときは、チャンネルの変更や放送波の切換ができません。

※タイムシフト開始から終了までの映像は、録画番組一覧に保存されます。

※タイムシフトしている番組が終了すると、停止時メニューが表示されます。

再生停止時の動作　P.64

タイムシフトできない場合

以下の場合は、タイムシフトを使用できません。

- コピー不可の番組である
- データ放送のみのチャンネルの番組である
- 有料放送で視聴契約を結んでいない番組である
- 番組の書き出し中である

タイムシフトを終了する



① 停止 を押します。

➡下記の停止時メニューが表示されます。

項目	機能
つづきから再生する / もう一度再生する	番組のつづきから、または最初から再生します。 番組終了時まで録画を継続します。
録画番組一覧を表示する	録画番組一覧画面に移動します。 番組終了時まで録画を継続します。
テレビを見る	視聴画面に移動します。 番組終了時まで録画を継続します。
録画を停止してこの番組を削除する	録画を停止して、タイムシフト再生している番組を削除します。

再生停止時の動作　P.64

タイムシフト中に待機モードにした場合

StationTV X を待機モードにしても、録画は継続されます。録画を停止したい場合は、録画している番組にチャンネルを合わせて 停止 を押してください。

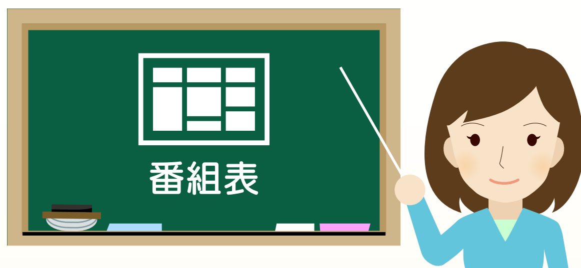
番組表を使う

くわしく知りたい項目をクリックすると、説明ページにジャンプします。

これだけは知っておこう

番組表の 基本操作 P.37 ～

番組表はデジタル放送特有の機能です。今日から 7 日先までの番組表を画面上で見ることができます。



番組表が 表示されないとき P.37

番組表の情報は放送波を通じて送られ、これを StationTV X が受け取って自動的に更新しています。



StationTV X をはじめて使用するときや、長期間使用していなかったときは、番組表が表示されない場合があります。

番組表の更新には、待機状態のチューナーが 1 基必要です。

番組表を使いこなそう

選択した番組を今すぐ見る P.40

番組表画面で気になった番組を選ぶだけで、すぐにそのチャンネルに切り換えることができます。

選択した番組を録画予約する P.40

番組表で番組を選ぶだけで手軽に録画予約ができます。放送日時を設定する必要はありません。

番組を検索する P.41

ジャンルを指定して、7 日先までの番組表情報の中から該当する番組をピックアップすることができます。

裏番組を確認する P.43

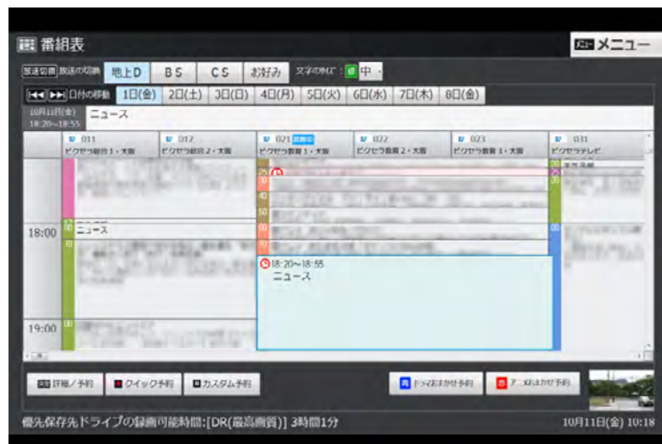
裏番組表を使うと、現在放送中の番組を一覧で確認できます。また、番組を選ぶだけですぐにチャンネルを切り換えられます。

目次

番組表の基本操作

デジタル放送では、放送波に番組表の情報が含まれています。
当日から 7 日先までの番組表を画面上に表示することができます。

番組表を表示する



番組表

●を押します。

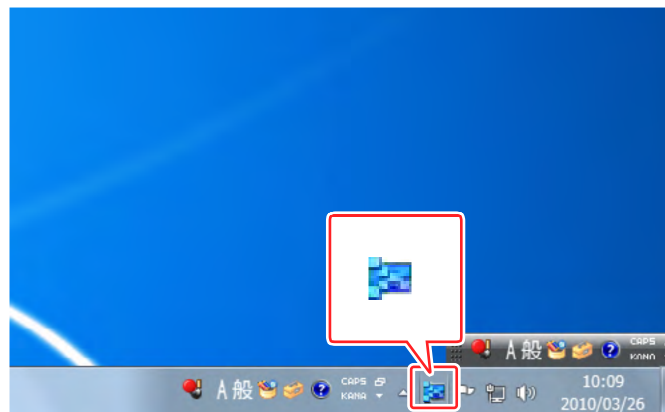
➡番組表が表示されます。

番組表の表示方法

番組表は以下の方法でも表示できます。

- キーボードの [F2] を押す
- デスクトップのタスクトレイで、アイコンを右クリックすると表示されるメニューから [番組表] を選ぶ
- Windows のスタートメニューから、[すべてのプログラム] ＞ [PIXELA] ＞ [StationTV X]>[StationTVX 番組表] を選ぶ（Windows 7 の場合）
- スタート画面で「StationTV X 番組表」を選ぶ（Windows 8/8.1 の場合）

番組表が表示されないとき



StationTV X を待機モードにして、しばらくお待ちください。

※番組表は自動的に更新されますが、はじめて使う場合や、長期間パソコンの電源を入れていなかった場合は、番組表に情報が表示されないことがあります。

以下の場合は更新できません

- ダブル録画中
- 視聴と録画を同時にしている場合
- シングルチューナーで録画中

番組表情報の取得時間

下記の時間を目安にお待ちください。

※電波の状況などで、多少時間がかかる場合もあります。

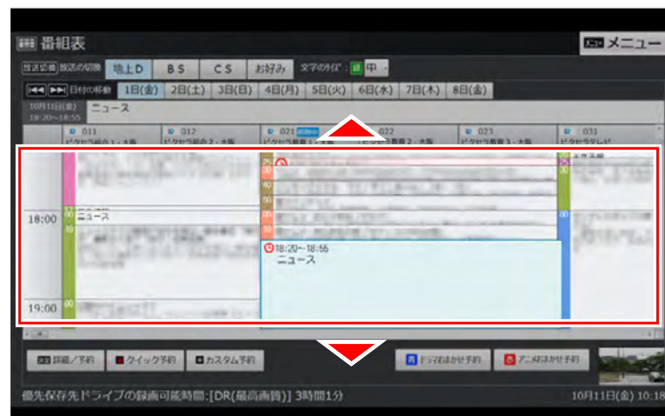
- 地上デジタル：約 13 分
- BS デジタル：約 40 分
- CS デジタル：約 40 分

番組表内での操作一覧

番組表では以下の操作ができます。

ボタン	操作
（十字キー）	選択項目を移動します。
OK	選択している項目を実行します。
放送切換	放送波を切り換えます。
次スキップ	次の日の番組表を表示します。
前スキップ	前の日の番組表を表示します。
緑	文字サイズのリストを表示します。
録画	選択している番組を録画予約します。 ※すでにおまかせ予約で登録されている場合は、番組表予約に切り換わります。
再生	選択している番組のチャンネルに切り換えます。

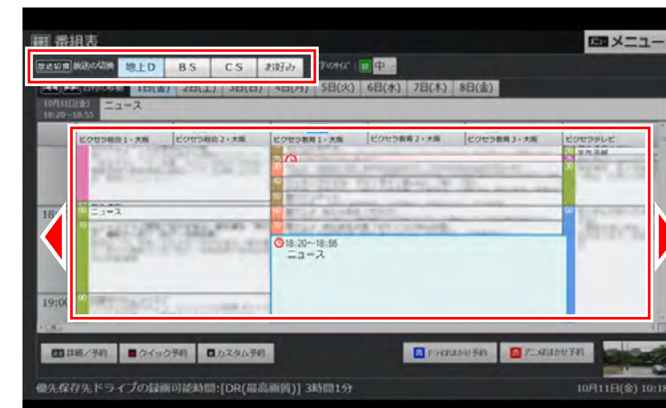
時間帯を変更する



を上下に押します。

画面端まで行くと、次の時間帯にスクロールします。

放送波・放送局を変更する

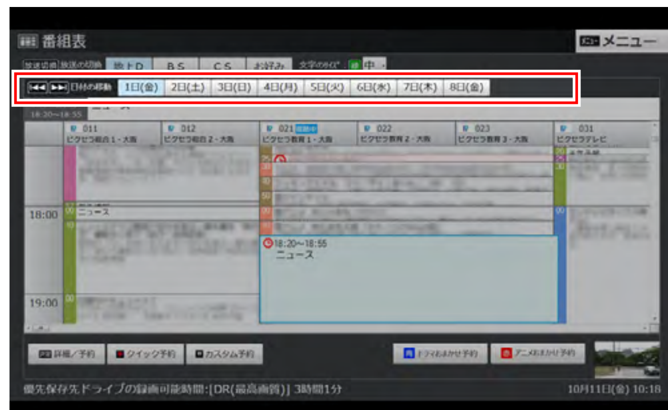


① 放送切換 を押して目的の放送波を選びます。

※地上デジタル放送専用機種の場合は次の手順に進んでください。

② を右または左に押します。

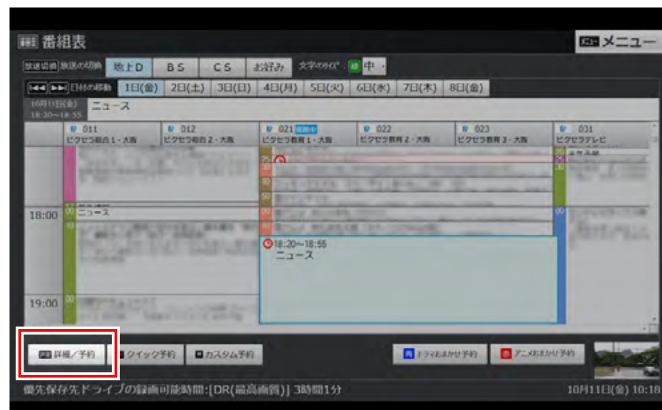
日付を変更する



次の日の番組表を表示するときは 次スキップ を押します。

前の日の番組表を表示するときは 前スキップ を押します。

番組の詳細情報を表示する



① 番組を選びます。

② OK または 番組詳細 を押します。
➡番組の詳細情報が表示されます。

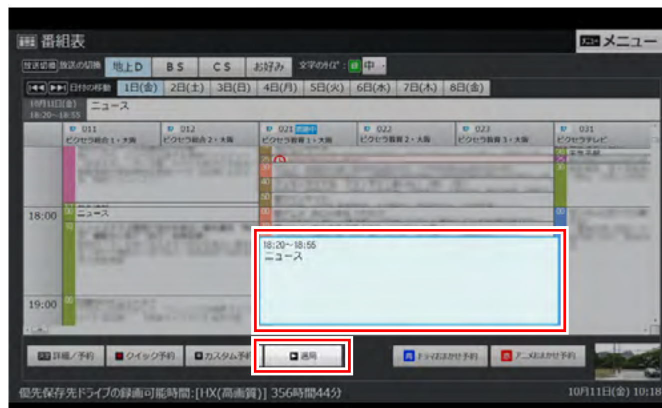
番組詳細情報／録画予約　P.105

番組表の便利な機能

番組表で番組を選択して、チャンネルを切り換えたり、録画予約を設定したりすることができます。

トップへ
「番組表を使う」に戻る

選択した番組を今すぐ見る



番組表で選んだ番組のチャンネルにすぐに切り換えることができます。

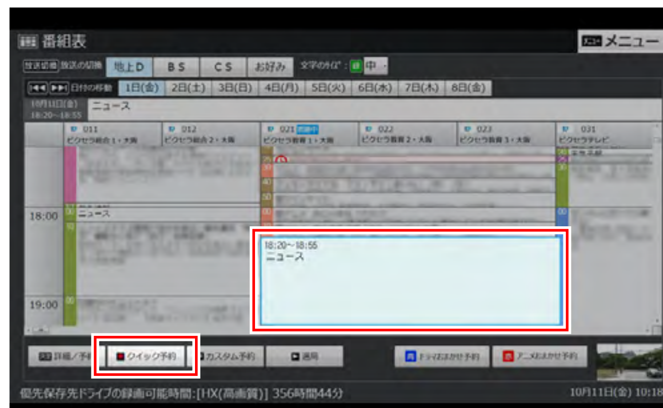
① 番組を選びます。

② 再生 を押します。

※マウス操作の場合は番組詳細情報の画面から選択することができます。

※[選局] ボタンは放送中の番組を選択しているときのみ表示されます。

選択した番組を録画予約する



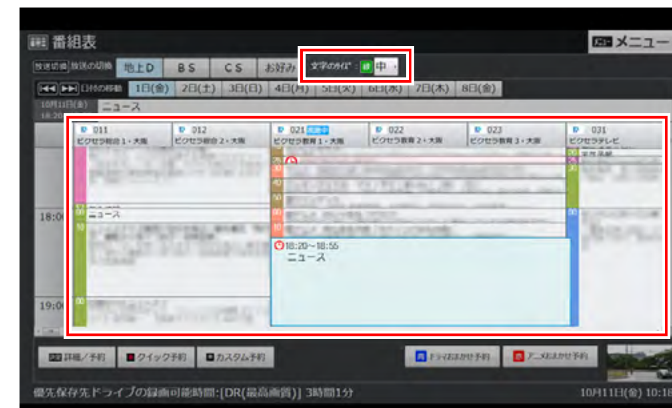
これから先に放送される番組を選んで、録画予約を手軽に設定できます。

① 番組を選びます。

② 録画 を押します。

※すでに「おまかせ予約」(P.49)で登録されている番組の場合は、番組表予約に切り換わります。

表示を拡大／縮小する



番組表の内容の文字サイズを変更します。

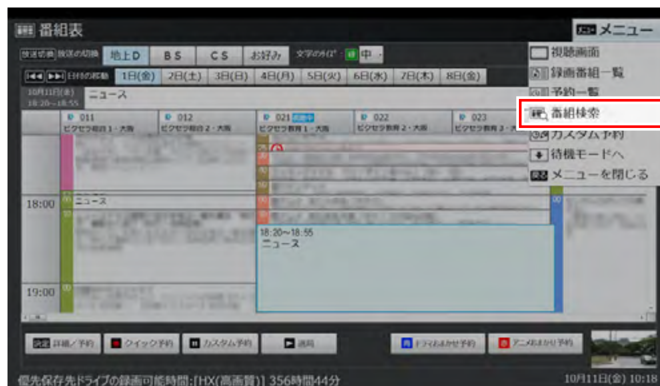
① 緑 を押します。

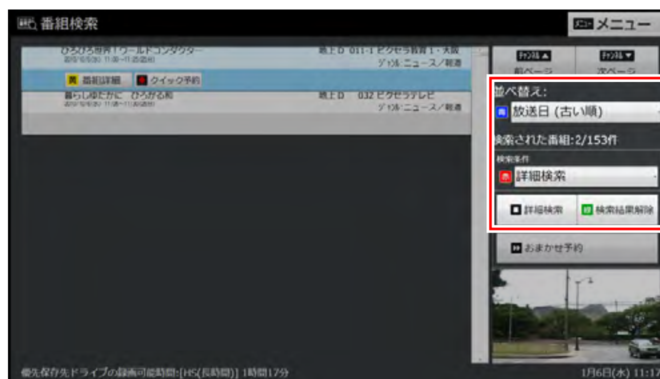
➡文字サイズの一覧が表示されます。

② を上下に押して文字サイズを選択します。

➡番組表内の文字サイズが切り換わります。

番組を検索する





① 番組表を表示している状態で メニュー を押します。

② [番組検索] を選んで OK を押します。

検索するときは…

番組の検索は、現在取得している番組表情報をもとに行われます。番組表情報が取得されていなかったり、更新されていないときは、検索できない場合があります。最新の番組表情報を取得してから検索することをおすすめします。

番組表が表示されないとき P.37

③ 検索条件を指定します。

右の方法で検索できます。

※ 検索結果が表示されるまで、時間がかかる場合があります。

検索方法

■ジャンルで絞り込む

赤 を押して、ジャンルを選びます。

■キーワードや複数の条件で絞り込む(詳細検索)

停止 を押して、条件を選びます。

詳細検索

別ウィンドウを開いて、キーワードや複数の条件を組み合わせて検索できます。また、検索条件を登録して、おまかせ予約で利用することもできます。

詳細検索画面・検索条件の登録 P.124
おまかせ予約 P.50

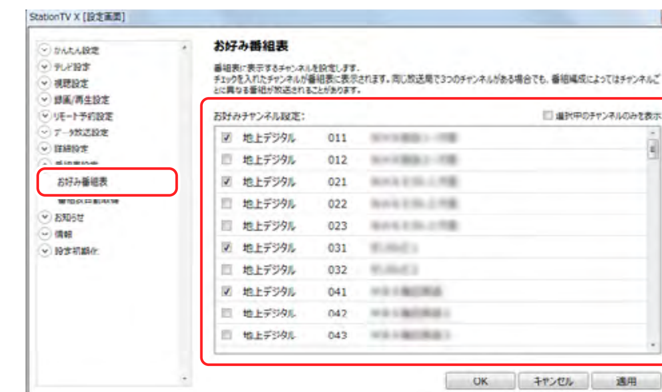
■検索結果を並べ替える

青 をを押して、並べ替えの方法を選びます。

■検索条件を解除する

緑 を押します。

お好みのチャンネルだけを表示する



表示したいチャンネルだけを番組表に表示させることができます。

マウス操作

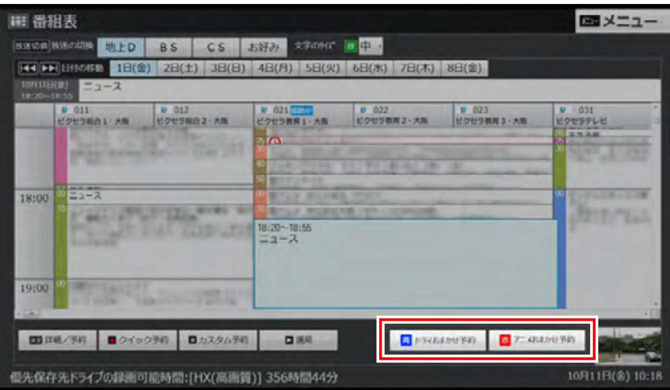
① [メニュー] をクリックして以下の項目を選択します。

設定
▼
番組表設定
▼
お好み番組表

② 番組表で表示させたいチャンネルにチェックマークを入れます。

③ [OK] をクリックします。

ドラマ・アニメのおまかせ予約を登録する



ドラマとアニメについて、あらかじめ決められた条件の番組を自動的に録画予約（おまかせ予約）します。

① 録画するジャンルに応じたボタンを押します。

ボタン	録画条件
ドラマ 青	地上デジタル放送の全放送局を対象に、18:00～23:00 に放送される国内ドラマを予約します。
アニメ 赤	地上デジタル放送の全放送局を対象に、22:00～4:00 に放送される国内アニメを予約します。

② メッセージで [はい] を選んで OK を押します。

➡おまかせ予約が登録されます。
おまかせ予約は、お好みの条件で登録することもできます。

おまかせ予約　P.50

※おまかせ予約の条件に当てはまっていても、他の予約と重複したりして録画できない場合があります。あらかじめ予約したい番組が決まっているときは、番組表から予約するなどしてください。

トップへ
「番組表を使う」に戻る

裏番組を確認する

現在視聴中の番組を表示したまま、同時刻に放送されているの番組の一覧を確認することができます。

裏番組表を使う



① を押します。

➡裏番組表が表示されます。

② ／ で放送波を選びます。

③ ／ で番組を選んで OK を押します。

➡チャンネルが切り換わります。

※録画番組の再生中は、再生を停止してからチャンネルを切り換えてください。

録画する

くわしく知りたい項目をクリックすると、説明ページにジャンプします。

これだけは知っておこう

キャプチャーボードの種類を確認する

お使いのキャプチャーボードによって、使える機能が異なります。

※キャプチャーボードの取扱説明書もあわせて参照してください。

機種	録画中のチャンネル切換	ダブル録画
シングルチューナーモデル	×	×
ダブルチューナーモデル	○	○

録画するときの注意点 P.45

「録画中にチャンネルが切り換えられなくなった」「録画番組が見つからない」などのトラブルを避けるために読んでおいてください。

いろいろな録画方法

見ている番組を録画する P.45

録画ボタンを押すだけで、見ている番組をすぐに録画。デジタル放送特有の字幕やデータ放送なども同時に記録できます。

ダブル録画 P.58

同じ時間帯の 2 番組を両方とも録画することができます。キャプチャーボードを増設すると、4番組まで同時録画することもできます。

予約録画 P.46 ～

番組表から予約や、日時を指定しての予約ができます。 また、キーワードやジャンルにあてはまる番組を自動的に予約したり、インターネット経由で外出先から予約することもできます。

ポータブルプレーヤー用として録画する P.58

録画前にあらかじめ設定しておくことで、録画番組を SD メモリーカードやメモリースティックに書き出して、ポータブルプレーヤーで楽しむことができます。

目次

録画

放送中の番組を録画します。また、タイマーで番組の終了に合わせて録画を終了することができます。

見ている番組を録画する



① 録画 ● を押します。

② 録画を終了したいときに、停止 ■ を押します。

録画した番組を再生する　P.61

※「データ放送保存」設定（P.89）が OFF の場合、再生時にデータ放送を見ることはできません。

※録画中もタイムシフトできます。

録画オフタイマーを設定する



録画中に 録画 ● を押します。

➡押すたびに以下の設定項目が順番に表示されます。
制限なし→この番組終了まで→次の番組終了まで→制限なし…

項目	機能
制限なし	終了時刻を設定しないで、ハードディスクに記録できる分だけ録画します。 ※ハードディスクを３つ以上設定した場合でも、リリーフ録画の適用は１回です。 リリーフ録画　P.57
この番組終了まで	現在録画中の番組終了時に録画を停止します。
次の番組終了まで	次の番組の終了時に録画を停止します。録画する番組の開始前に録画を始めた場合などは、この設定にします。

録画時の注意点

- 機種によって、同時に録画できる番組数や録画時の動作に制限があります。くわしくは P.6 を参照してください。
- 録画中の番組が延長された場合、延長時間分も継続して録画されます。
- 録画中の番組が、イベントリレーによって別チャンネルで放送された場合、変更後のチャンネルに合わせて録画を続行します。ただし、録画番組のファイルは、変更前のチャンネル（通常放送時間分）と変更前のチャンネル（延長時間分）の２つに分かれます。
イベントリレー　P.9
- ２つ以上の番組をまたいで録画した場合、録画番組のファイルは番組ごとに分割されます。
- コピー不可の番組や、有料放送で視聴契約を結んでいない番組は録画できません。
- 録画・書き出し中は、ログオフ・再起動・シャットダウンをしないでください。録画・書き出しに失敗する場合があります。
- 録画した番組をメディアに書き出すときは、対応メディアの注意事項を確認してください。各メディアで対応している画質モードや設定が違いますので、録画したときの設定によってはメディアに書き出すことができない場合があります。
対応メディア　P.78
- 一部のチャンネルや、映像・音声のみのデータ放送番組では録画しても再生できない場合があります。

エラーメッセージが表示されるとき

「キャプチャーボードに保存できる録画番組数の上限を超えるため、録画を中止しました。不要な番組を削除してください。」というメッセージが表示される場合は、まず不要な録画番組を削除してください。それでも録画できない場合は、「録画情報管理ツール」で［録画情報削除］をクリックしてください。

録画情報管理ツール　P.69

※ 実行するとすべての録画情報が削除されます。録画番組一覧に番組が表示されていても利用できなくなりますので、保存したい番組は事前に書き出しておくことをおすすめします。

StationTV X ではさまざまな方法で録画予約ができます。
また、予約した番組が重複した場合は、予約の種類によって優先度が決定されます。

トップへ
「録画する」に戻る

録画予約の種類

StationTV X では以下の方法で録画予約ができます。

番組表予約

番組表から番組を選んで予約します。開始・終了日時の設定などの必要がなく、手軽に予約できます。

【設定できる項目】
- 番組(番組表から選びます)
- 画質
- 繰り返し設定



Gガイド.テレビ王国からの予約(iEPG予約)

※この機能は一部の機種ではご利用になれません。

「G ガイド . テレビ王国」のホームページで番組を選んで予約することもできます。

G ガイド . テレビ王国から予約する　P.52

カスタム予約

番組の開始・終了日時やその他の詳細な設定ができます。番組表にまだ表示されていない番組などを予約するのに便利です。

【設定できる項目】
- 放送波・チャンネル
- 番組開始／終了日時
- 番組延長への対応
- 番組表予約への自動切換
- 画質
- 繰り返し設定

おまかせ予約

あらかじめ指定したキーワードやジャンルなどの条件に合う番組を自動的に予約します。

【設定できる項目】
- キーワード・ジャンル
- 放送波・放送局
- 時間帯
- 有料／無料の区別

※画質などの設定は録画の設定(P.89)にしたがいます。
なお、繰り返しの設定はできません(常に 1 回のみ)。

リモート予約

※この機能は一部の機種では
ご利用になれません。

あらかじめ設定しておくことで、外出先でも「G ガイド . テレビ王国」のホームページへアクセスして録画予約を登録することができます。

【設定できる項目】
- 番組(G ガイド . テレビ王国の番組表から選びます)



リモート予約の扱いについて

G ガイド . テレビ王国でのリモート予約の方法によって StationTV X での登録後の扱いが異なります。

- 「リモート予約」で予約したとき
→ 番組表予約として扱われます。
- 「マニュアル リモート予約」で予約したとき
→ カスタム予約として扱われます。

※画質などの設定は録画の設定(P.89)にしたがいます。

予約時の注意点

予約を登録できない場合があります

以下の場合は予約できません。

番組表予約

- 対象の番組が「コピー不可」または「有料放送で視聴契約を結んでいない番組」の場合
- 現在時刻が番組終了時刻まで 1 分 30 秒未満の場合
- カスタム予約との合計予約数が 300 件を超える場合

カスタム予約

- 登録時刻が開始時刻まで 1 分未満の場合
- 開始時刻と終了時刻が同じ場合
- 番組表予約（iEPG 予約とリモート予約を含む）との合計予約数が 300 件を超える場合

おまかせ予約

- 予約数が 300 件を超える場合
- 予約登録時に、番組表に情報がないとき
- おまかせ予約で使用している検索条件を削除したとき（すでに登録されているおまかせ予約も削除されます）

リモート予約

- リモート予約の設定（P.91）が完了していない場合
- StationTV X が G ガイド . テレビ王国で登録したリモート予約を確認する前に番組が開始された場合
- 予約した番組の開始までにパソコンがインターネットに接続されなかった場合
- 予約した番組の情報を StationTV X がまだ取得していない場合

予約番組が遅延した場合

予約していた番組の開始時刻が予定よりも遅れた場合、実際の放送時間に合わせて予約が実行されます。

ただし、当初の開始時刻に放送されている番組の次に予約した番組が放送される場合に限ります。また、更新された番組情報で当初の開始時刻から 3 時間以内に見つからない場合はキャンセルされます。

予約が重複したとき

予約の時間帯が重複する場合は、以下の優先順位で予約が実行されます。

1. 番組表予約・カスタム予約
2. 手動録画
3. おまかせ予約

※ iEPG 予約（P.46）は番組表予約として登録されます。
※ リモート予約は G ガイド . テレビ王国での予約方法によって、番組表予約またはカスタム予約として登録されます。（P.46）

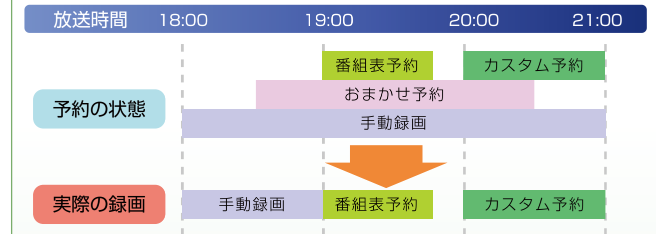
番組表予約とカスタム予約の時間帯が重複する場合は、以下の予約が優先されます。

- 開始時刻が遅い方の予約
- 同時刻に開始される場合は、先に登録された予約

※ 番組の遅延によって予約の時間が変更になった場合でも、当初の予約設定にそって上記のルールが適用されます。

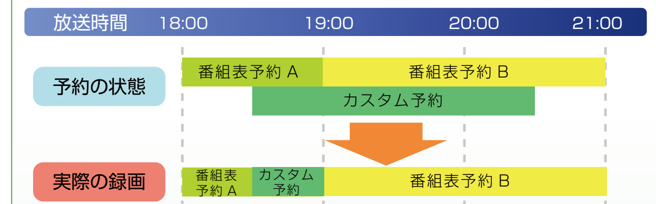
通常録画の途中で予約録画が開始されたとき

予約の種類の優先順位にしたがって予約が実行されます。



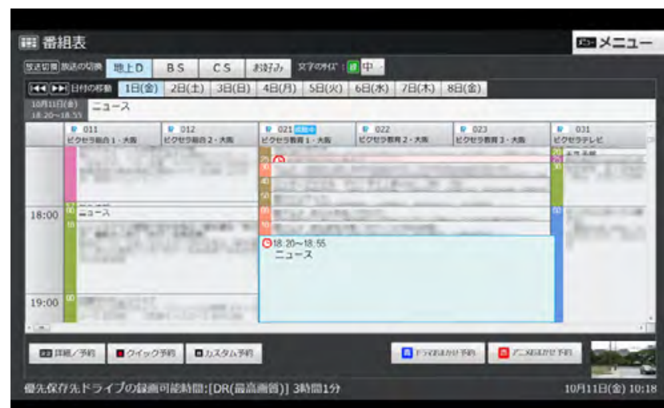
優先順位の同じ予約が重複したとき

後からはじまる予約が実行されます。
開始時刻が同じ場合は、先に登録された予約が優先されます。



※上図はいずれもシングルチューナーモデルの例です。

番組を指定して予約する（番組表予約）



① 番組表 ● を押します。

➡番組表が表示されます。

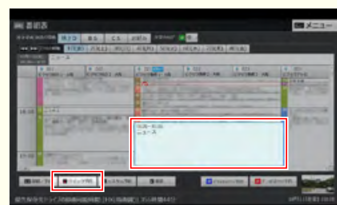
② 録画したい番組を選んで OK を押します。

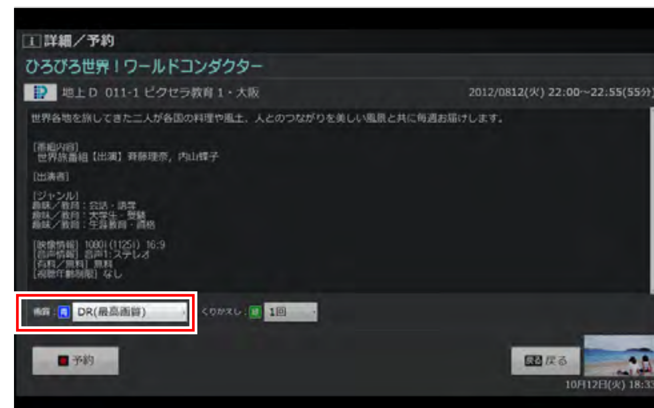
※番組表に情報が表示されない場合は、番組情報を取得してください。

番組情報の取得時間　P.37

クイック予約

番組表で番組を選んで 録画 ● を押すと、設定画面で設定した画質で一回のみの予約を、すぐに登録できます。





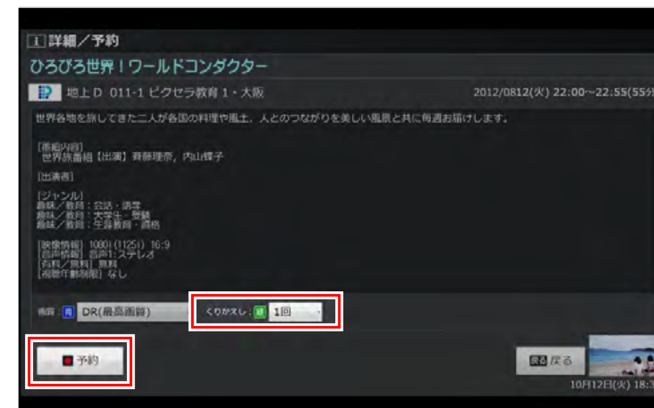
③ 青 を押します。

④ 画質を選んで OK を押します。

画質	機能
DR（最高画質）	放送された画質のまま録画します。 最も良い画質です。
HX（高画質）	映像を圧縮して録画します。 画質は DR よりも下がりますが、録画可能時間が増えます。 画質の良さは HX ＞ HS ＞ HL ＞ HE となります。 ※複数の映像が含まれる番組の場合、[映像 1] の映像だけが記録されます。
HS（長時間）	
HL（超長時間 1）	
HE（超長時間 2）	

※録画した番組をメディアに書き出すときは、対応メディアの注意事項を確認してください。各メディアで対応している画質モードや設定が違いますので、録画したときの設定によってはメディアに書き出すことができない場合があります。

対応メディア　P.78



⑤ 緑 を押します。

⑥ 繰り返しの設定を選んで OK を押します。

画質	機能
1 回	今回だけ録画します。
毎週	毎週、指定曜日の同じ時間帯で録画します。
毎日	毎日、同じ時間帯で録画します。
月－金	毎週、月曜日から金曜日の同じ時間帯で録画します。
月－土	毎週、月曜日から土曜日の同じ時間帯で録画します。

※繰り返し設定で、実際の番組の放送時間がずれた場合は、タイトルの一部の文字列が同じ番組を予約時間の前後４時間で探して自動的に予約を変更します。

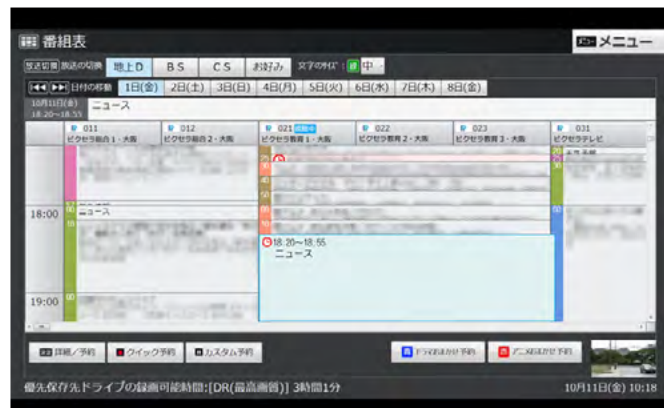
⑦ 録画 ● を押します。

➡録画予約が登録されます。

- 予約の登録後に StationTV X を使用しないときは、待機モードにしておくと便利です。

待機モード　P.20

チャンネルと時間を指定して予約する(カスタム予約)



番組表が取得されていない場合や、一週間以上先の番組の場合は、カスタム予約で日時を指定して番組を予約録画することができます。

① 番組表 を押します。

➡番組表が表示されます。

② 番組を選んで 一時停止 を押します。

➡予約登録画面が表示されます。

カスタム予約で予約録画した番組

指定した時間で複数の番組にまたがる場合は、番組ごとに分割された状態で録画されます。



③ 十字キーで設定したい項目を選んで OK を押します。

設定する項目		
放送波	チャンネル	
放送日	開始時刻	終了時刻
終了追従	終了追従 P.111	
オプション	番組表予約への自動切換 P.111	

④ 青 を押します。

⑤ 画質を選んで OK を押します。

画質	機能
DR(最高画質)	放送された画質のまま録画します。 最も良い画質です。
HX(高画質)	映像を圧縮して録画します。 画質は DR よりも下がりますが、録画可能時間が増えます。 画質の良さは HX > HS > HL > HE となります。 ※複数の映像が含まれる番組の場合、[映像 1] の映像だけが記録されます。
HS(長時間)	
HL(超長時間 1)	
HE(超長時間 2)	



⑥ 緑 を押します。

⑦ 繰り返しの設定を選んで OK を押します。

画質	機能
1 回	今回だけ録画します。
毎週	毎週、指定曜日の同じ時間帯で録画します。
毎日	毎日、同じ時間帯で録画します。
月ー金	毎週、月曜日から金曜日の同じ時間帯で録画します。
月ー土	毎週、月曜日から土曜日の同じ時間帯で録画します。

⑧ 赤 を押します。

➡録画予約が登録されます。

- 予約の登録後に StationTV X を使用しないときは、待機モードにしておくと便利です。

待機モード P.20

条件にあてはまる番組を予約する（おまかせ予約）

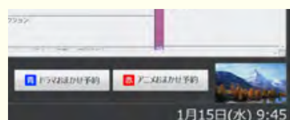
あらかじめ設定した条件にあてはまる番組を自動的にピックアップして録画することができます。

おまかせ予約には以下の制限があります。

- 繰り返し録画の設定はできません。
- 予約の複製はできません。
- 別のおまかせ予約と時間帯が重複する番組は、最初に設定したおまかせ予約の番組が録画されます。
- 予約一覧でおまかせ予約の番組を削除すると、削除された番組は別の条件に該当する場合でも登録されなくなります。
- おまかせ予約で録画した番組は、設定の［番組自動削除］（P.90）の条件にしたがって、古いものから順番に削除されます（保護された番組を除く）。
- 保存先ドライブの空き容量が 15.5GB を下回ると、古いおまかせ予約の録画番組から順番に削除されます（保護された番組を除く）。リリーフ録画（P.57）ができる場合は、交代したドライブが 15.5GB を下回ったときに削除されます。

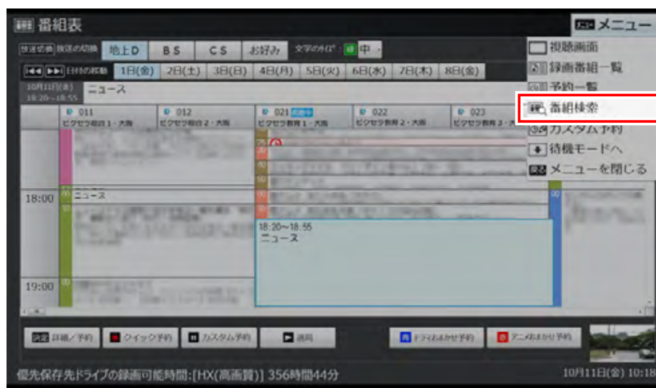
プリセットおまかせ予約

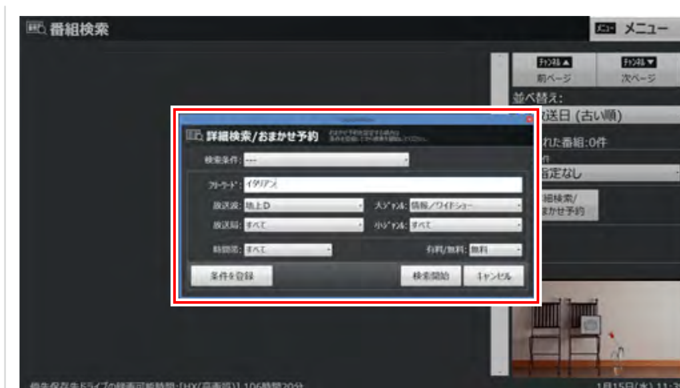
番組表画面のボタンを押すだけで、以下の条件のおまかせ予約を登録できます。



設定項目	ドラマ	アニメ
大ジャンル	ドラマ	アニメ／特撮
小ジャンル	国内ドラマ	国内アニメ
時間帯	18:00～23:00	22:00～4:00

※地上デジタル放送の全チャンネルが対象。BS ／ CS デジタル放送は含まれません。上記の設定を変更する場合は、プリセットおまかせ予約を登録後、おまかせ予約の編集（P.51）を行ってください。





① ［メニュー］をクリックして、［おまかせ予約］を選びます。

➡番組検索画面が表示されます。

② キーワードや条件を設定して、［条件を登録］を押します。

※キーワードはキーボードで入力します。

※登録済みの検索条件も利用できます。「検索条件」のメニューから使用する条件を選んで、手順④に進んでください。

③ 検索条件の名称を入力して、［登録］を押します。

※名称はキーボードで入力します。

④［検索開始］を押します。

➡条件にあてはまる番組が表示されます。

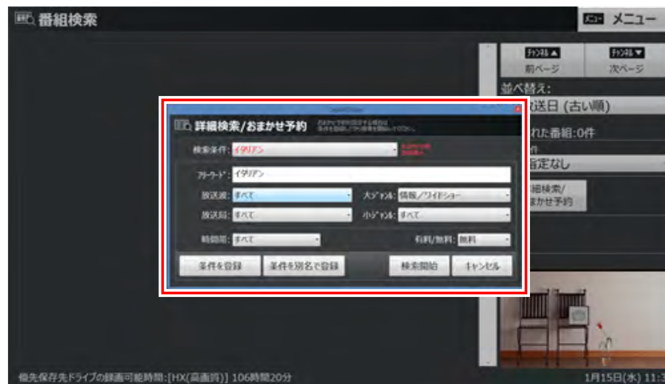


⑤［おまかせ予約登録］を押します。

➡おまかせ予約が登録され、以降、番組表が更新されるたびに、条件にあてはまる番組の録画予約が自動的に登録されます。

※おまかせ予約が登録されるまでに時間がかかる場合があります。
※登録時に放送中および放送開始まで2分以内の番組は録画されません。

おまかせ予約を編集する



登録したおまかせ予約の設定を変更します。

① メニュー を押して［おまかせ予約］を選びます。

➡番組検索画面が表示されます

②「検索条件」で編集する条件を選びます。

③キーワードや条件を再設定して［条件を登録］を押します。

➡上書きの確認メッセージが表示されるので、[はい]を選んでください。

※元の条件を残す場合は、[条件を別名で登録]を選んでください。

④［検索開始］を押します。

➡新しい条件でおまかせ予約が登録されます。

おまかせ予約を削除する



おまかせ予約の設定を解除します。

① 番組表 を押します。

② メニュー を押して［番組検索］を選びます。

➡番組検索画面が表示されます

③ 赤 を押して、解除する条件を選びます。

④［おまかせ予約削除］を押します。

➡おまかせ予約の設定が解除されます。すでに登録されているおまかせ予約も削除されます。

Gガイド.テレビ王国から予約する(iEPG予約)



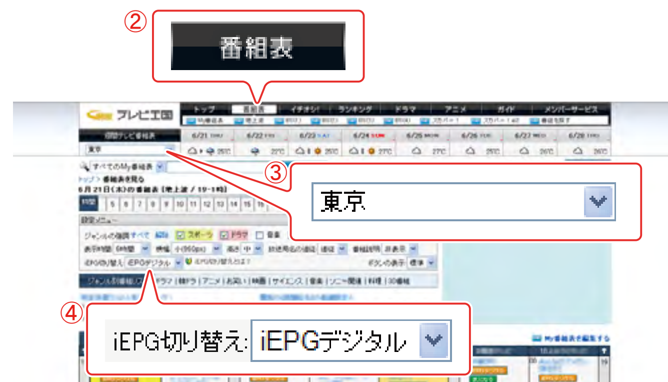
StationTV Xを起動しなくても、インターネットで「Gガイド.テレビ王国」の番組表から予約することができます。登録した予約は番組表予約として扱われます。

※外出先からインターネットで予約する場合は、リモート予約 (P.53)を行ってください。

① 「Gガイド.テレビ王国」のホームページを開きます。

インターネットブラウザーを使用してください。

Gガイド.テレビ王国　http://tv.so-net.ne.jp/



② [番組表]タブをクリックします。

③ 番組表の地域を選びます。

お住まいの地域を選んでください。

④ 「iEPG切り替え」を[iEPGデジタル]にします。



⑤ 予約する番組の[iEPGデジタル]をクリックします。

➡番組の予約情報がダウンロードされ、StationTV Xの番組表予約として自動的に登録されます。

1回で複数の番組をまとめて予約することはできません。番組ごとに予約を登録してください。

※ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。

※「テレビ王国」はソネット株式会社の登録商標です。

※「Gガイド.テレビ王国」は、ソネット株式会社と株式会社インタラクティブ・プログラム・ガイドが共同で運営する地上デジタル放送に対応したテレビ番組情報サービスです。

外出先から予約する(リモート予約)



あらかじめリモート予約の設定しておくことで、外出先でも「Gガイド.テレビ王国」のホームページへアクセスして録画予約を登録することができます。登録した予約は番組表予約として扱われます。

※ StationTV X に予約が登録されるまで時間がかかる場合があります。
くわしくは P.55 を参照してください。

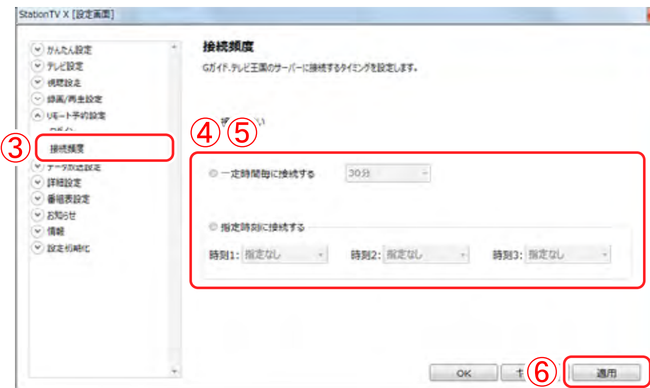
①「Gガイド.テレビ王国」のホームページを開きます。

インターネットブラウザーを使用してください。

Gガイド.テレビ王国　http://tv.so-net.ne.jp/

② メンバー登録を行います。

[新規登録]をクリックして、画面の指示にしたがってください。メンバー登録で設定したユーザー ID とパスワードは後の手順で必要になりますのでメモしておいてください。



③ StationTV X のメニューをクリックして、以下の項目を選択します。

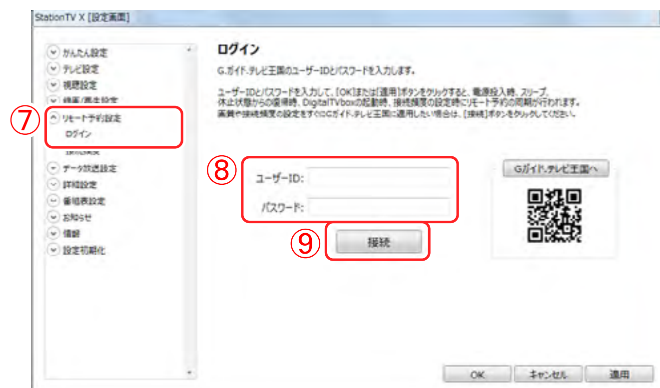
設定
▼
リモート予約設定
▼
接続頻度

④ [一定時間毎に接続する] または [指定時刻に接続する] を選択します。

⑤ 接続する間隔または時刻を指定します。

※ [指定時刻に接続する]の場合、[指定なし]は選択しないでください。

⑥ [適用] をクリックします。



⑦ 以下の項目を選択します。

リモート予約設定
▼
ログイン

⑧ 手順②で設定したユーザー ID とパスワードを入力します。

※ 2 台以上のパソコンでリモート予約を利用する場合、同一のユーザー ID とパスワードを使用すると、予約が実行されない場合があります。複数のパソコンでリモート予約を利用する場合は、それぞれにユーザー ID とパスワードを設定しておくことをおすすめします。

⑨ [接続] をクリックします。

➡ Gガイド.テレビ王国のサーバーにログインします。

以降、以下のタイミングでサーバーにアクセスして、リモート予約の確認を行います。

- 手順⑤で指定した間隔または時刻
  ※Windows がスリープ/休止状態しているときは復帰してから接続します。
- 電源投入時
- スリープ、休止状態からの復帰時
- StationTV X の起動時

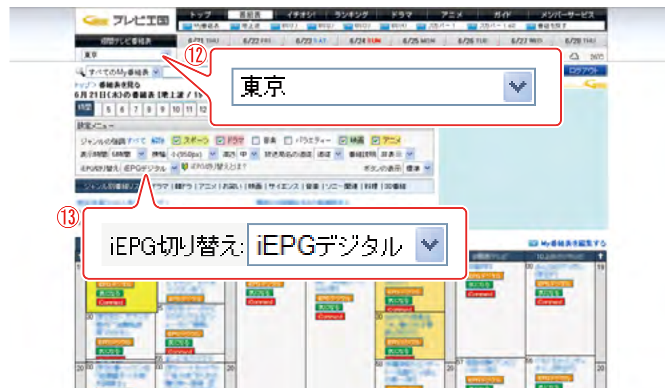


以降は G ガイド . テレビ王国でリモート予約を登録する手順です。

⑩ Gガイド . テレビ王国のホームページを開いてログインします。

手順②で設定したユーザー ID とパスワードを入力します。

⑪ [番組表] タブをクリックします。



⑫ 番組表の地域を選びます。

お住まいの地域を選んでください。

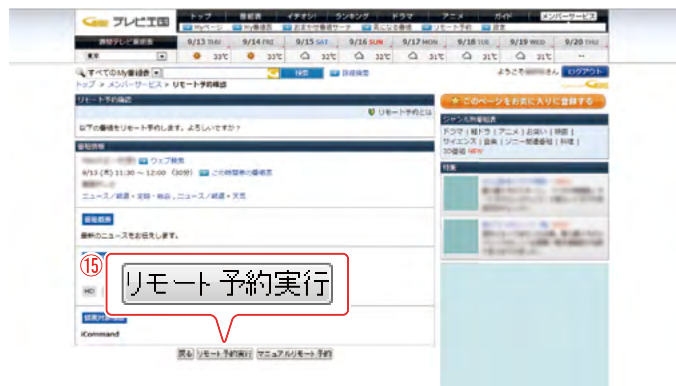
⑬「iEPG 切り替え」を [iEPG デジタル] にします。



⑭ 予約する番組の [iCommand] をクリックします。

※ 選択した番組の情報を StationTV X がまだ取得していない場合は、リモート予約が実行されません。

※ 予約した番組の時間帯が重複する場合、ダブルチューナーモデルの場合でも「時間重複」アイコンが表示されます。



⑮ [リモート予約 実行] をクリックします。

➡StationTV X が G ガイド . テレビ王国のサーバーにアクセスして予約を確認すると、番組表予約として登録します。

※ [マニュアル リモート予約] をクリックすると、録画するチャンネルや日時を指定できます。この場合、StationTV X ではカスタム予約として扱われます。

リモート予約はすぐには登録されません

StationTV X が G ガイド . テレビ王国のサーバーにアクセスしてリモート予約の状態を確認することで、はじめて予約の処理が実行されます。

リモート予約の確認は、手順⑤で指定した間隔または時刻、電源投入時、スリープ、休止状態からの復帰時、StationTV X の起動時に行われます。

タイミングによっては、リモート予約の確認前に番組が開始されるなどして予約を確認できない場合があるため、時間に余裕を持って予約することをおすすめします。

リモート予約をキャンセルするとき

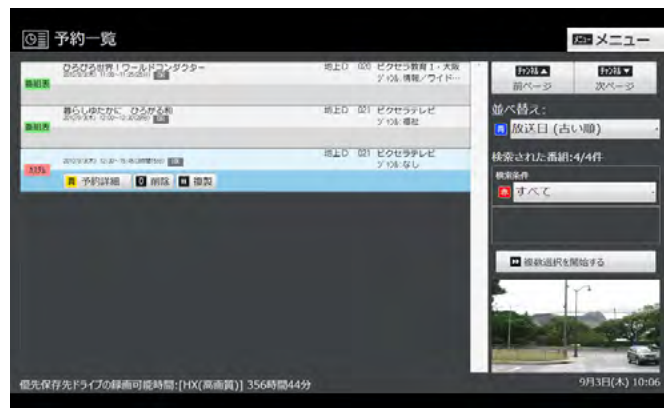
G ガイド . テレビ王国のホームページから行うときは、[メンバーサービス] の [リモート予約] で、「iCommand 予約一覧」に表示されている番組の [予約キャンセル] ボタンをクリックして [予約キャンセル実行] を選びます。



StationTV X が G ガイド . テレビ王国のサーバーにアクセスしてキャンセルを確認すると、StationTV X に登録された予約が削除されます。

また、StationTV X に登録されたリモート予約を削除すると、G ガイド . テレビ王国の「iCommand 予約一覧」からも削除されます。

予約一覧から予約を取り消す・編集する



① メニュー ●を押して、[予約一覧] を選択します。

予約一覧の表示方法

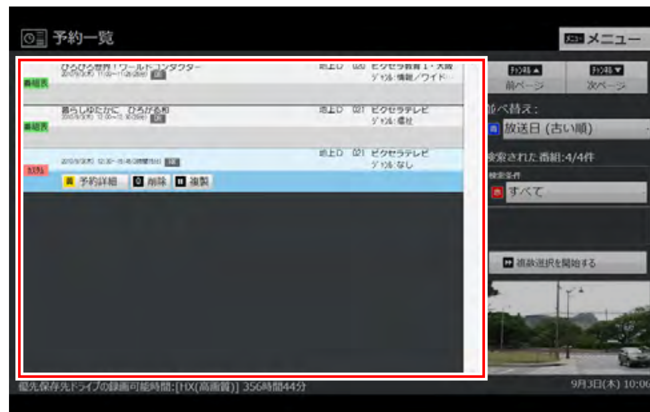
予約一覧は以下の方法でも表示できます。

- キーボードの [F3] を押す
- デスクトップのタスクトレイのアイコンを右クリックして、表示されるメニューから [予約一覧] を選ぶ
- Windows のスタートメニューから、[すべてのプログラム] > [PIXELA] > [StationTV X]>[StationTV X 予約一覧] を選ぶ（Windows 7 の場合）
- スタート画面で「StationTV X 予約一覧」を選ぶ（Windows 8/8.1 の場合）

番組表から予約した番組

番組表から登録した予約（番組表予約）の番組にはマーク、おまかせ予約の番組にはマークが表示されます。

これらの番組は、番組表画面で番組を選んで、予約を削除・編集することができます。



② 削除または編集したい番組を選びます。

※録画開始 30 秒前および録画中の予約は削除できません。

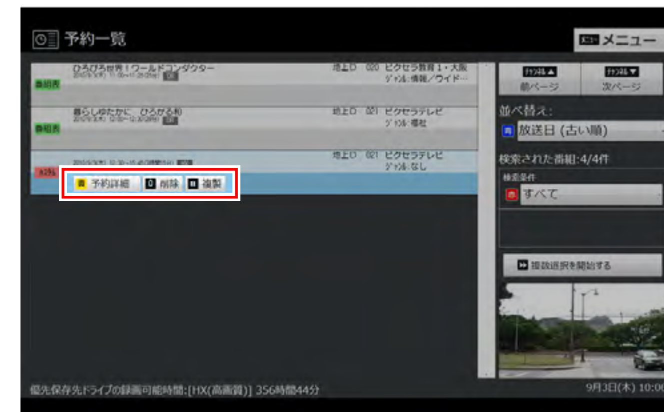
複数の予約を同時に選択する場合

早送り を押すと複数の予約を同時に選択できます。選択された予約にはマークが表示されます。

すべての予約を選択する場合は 一時停止 を押します。

また、選択を解除するときは、予約を選択しなおして、マークにするか、停止 ですべての選択を解除します。

※複数選択時は編集および複製ができません。
※お使いの機種によっては利用できない場合があります。



③ 目的の操作を実行します。

- 予約を編集するときは、黄を押します。

※予約方法（番組表予約／カスタム予約／おまかせ予約）によって、変更できる設定項目が異なります。

- 予約を削除するときは、0を押します。
- 予約を複製するときは、一時停止を押します。
- おまかせ予約の設定そのものを削除するときは、番組表の番組検索画面で赤を押して設定条件を選んでから、[おまかせ予約削除] を選択します。

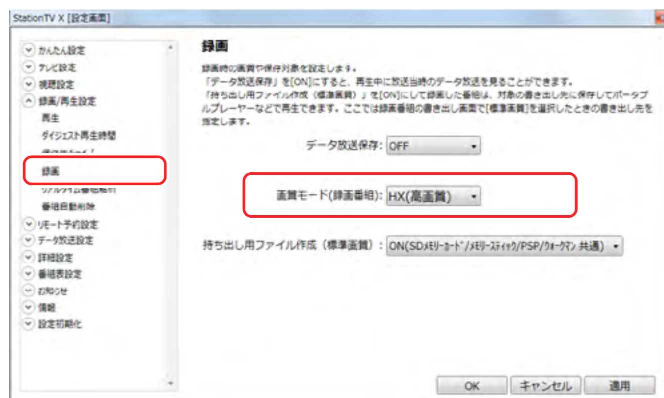
番組詳細画面（予約一覧） P.110 ～ P.112

画質・保存先の設定

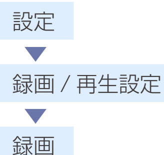
録画する番組の画質や保存先を設定することができます。
この設定は、マウスで操作します。

トップへ
「録画する」に戻る

画質を変更する



録画するときの画質をあらかじめ指定しておくことができます。予約録画ごとに指定することもできます。



マウス操作

① 画面上のメニューをクリックして、以下の項目を選択します。

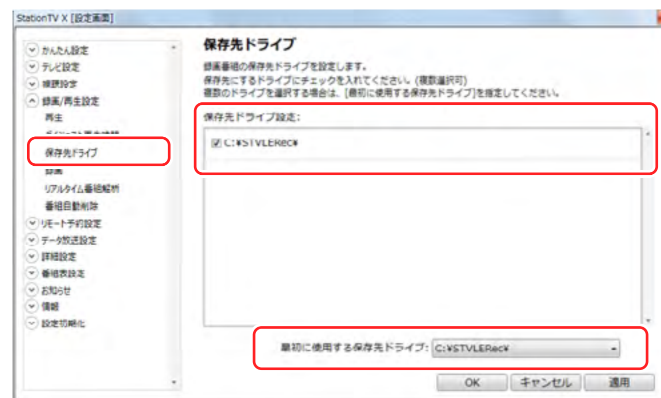
設定
▼
録画 / 再生設定
▼
録画

② [画質モード] のリストから選びます。

画質	機能
DR(最高画質)	放送された画質のまま録画します。最も良い画質です。
HX(高画質)	映像を圧縮して録画します。画質は DR よりも下がりますが、録画可能時間が増えます。画質の良さは HX ＞ HS ＞ HL ＞ HE となります。
HS(長時間)	
HL(超長時間 1)	※ 複数の映像が含まれる番組の場合、[映像 1] の映像だけが記録されます。 ※ 画質モードの設定を変更した場合、すでに登録されている録画予約には適用されません。
HE(超長時間 2)	

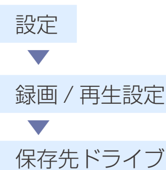
③ [OK] をクリックします。

保存先と最初に使用するドライブを選ぶ



保存するドライブを設定します。複数設定できるので、最初に使用する保存先ドライブを選択してください。
また、録画中に保存先のハードディスク容量が不足した場合、別のハードディスクに切り換えて録画を続行することができます。(リリーフ録画)

※ ハードディスクを 3 つ以上設定した場合でも、リリーフ録画の適用は 1 回です。



マウス操作

① メニューをクリックして、以下の項目を選択します。

設定
▼
録画 / 再生設定
▼
保存先ドライブ

② [保存先ドライブ] のチェックボックスをクリックしてチェックを入れます。

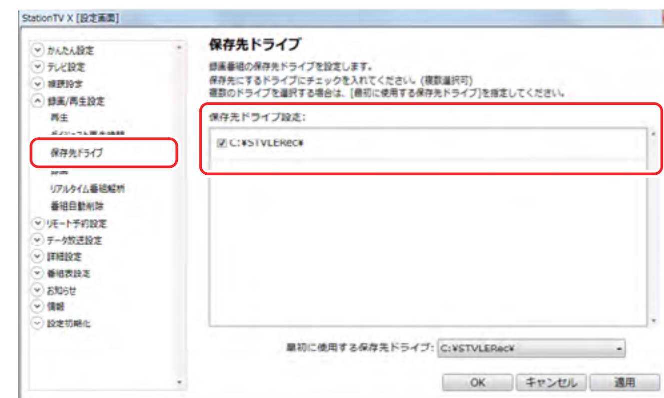
③ [最初に使用する保存先ドライブ] を選択します。

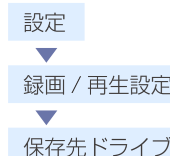
④ [OK] をクリックします。

※ 録画番組が保存されているドライブのチェックをはずすと、録画番組が削除され、保護した番組もすべて見られなくなりますので注意してください。

※ ※保存先を変更した場合、すでに登録している録画予約にも適用されます。

外付けのハードディスクに保存する





マウス操作

① 外付けのハードディスクをパソコンに接続します。

※ ファイルシステムが NTFS のハードディスクを使用してください。
※ ネットワーク接続のハードディスクには対応していません。

② StationTV X を再起動します。

③ メニューをクリックして、以下の項目を選択します。

設定
▼
録画 / 再生設定
▼
保存先ドライブ

④ [保存先ドライブ] で使用するドライブのチェックボックスをクリックしてチェックを入れます。

⑤ [OK] をクリックします。

※ 保存先を変更した場合、すでに登録している録画予約にも適用されます。

録画・予約時に便利な機能

ポータブルプレーヤー用に録画したり、登録した予約を検索することなどができます。

2 番組を同時に録画する（ダブル録画）





この操作はダブルチューナーの機種でのみ行えます。キャプチャーボードを２枚接続して同時利用する場合は、最大で４番組まで同時録画できます。

機種による機能制限　P.6

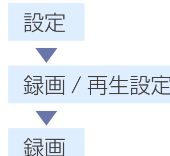
① 録画したい番組にチャンネルを合わせます。

② 録画 を押します。



ダブル録画中のチャンネル切換

ダブル録画中に視聴するチャンネルを切り換えるには、以下の方法があります。

- 

や を押して切り換える
- 番組表から録画中の番組を選択する

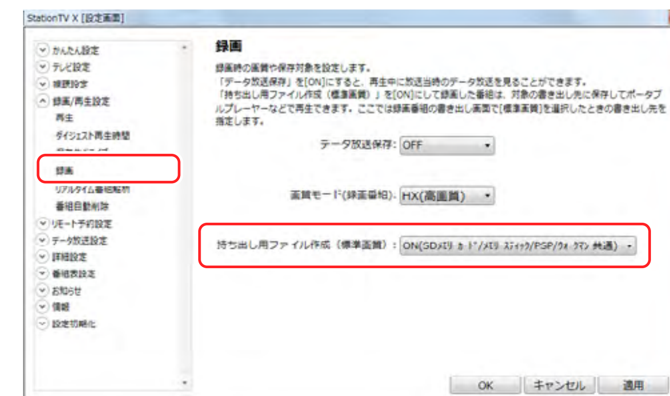
③ もう一方の録画したい番組にチャンネルを切り換えます。

④ 録画 を押します。

視聴していないほうの番組の録画（裏録）を停止するには、タスクトレイを右クリックしてください。

表示されたメニューの一覧から「（放送波）（チャンネル番号）の録画を停止する」を選んで、録画を停止してください。

ポータブルプレーヤー用として録画する



SD メモリーカードやメモリースティックなどに書き出して、PSP「プレイステーション・ポータブル」や、その他のポータブルプレーヤーなどで再生できるようにします。


マウス操作

① メニューをクリックして、以下の項目を選択します。

設定
▼
録画 / 再生設定
▼
録画

② [持ち出し用ファイル作成（標準画質）] の設定を [ON] にします。

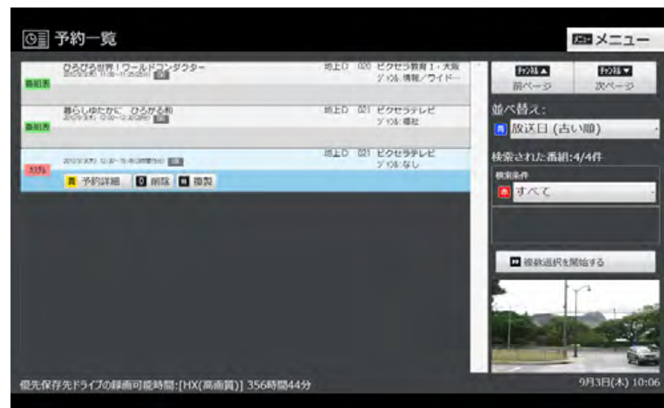
書き出し先ごとに設定項目があります。対象の書き出し先の設定項目を選んでください。

③ [OK] をクリックします。

➡設定後に録画した番組は SD メモリーカード、メモリースティックなどに書き出すことができます。

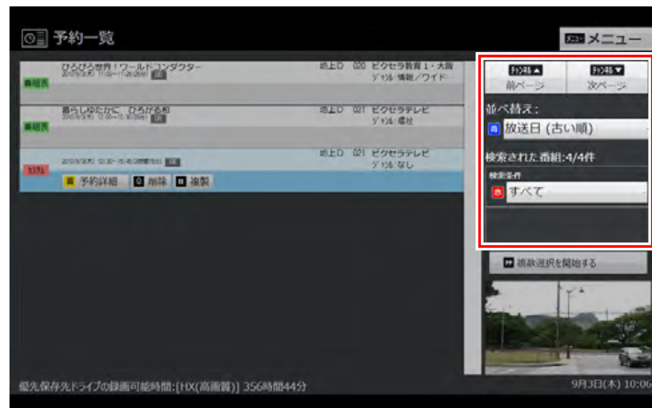
※持ち出し用ファイルの設定を変更した場合、すでに登録している録画予約には適用されません。

予約を検索する



① メニュー ⬤を押して、[予約一覧] を選択します。

予約一覧表示方法　P.56



② 各検索項目の条件(下表)を選んで OK を押します。

➡設定した項目にあてはまる予約が表示されます。

■ 検索項目

項目	機能
すべて	すべて表示します。
重複	時間が重複した予約に絞り込みます。
カスタム予約	カスタム予約に絞り込みます。
番組表予約	番組表予約に絞り込みます。
おまかせ予約	おまかせ予約に絞り込みます。
おまかせ予約条件	おまかせ予約の各条件で絞り込みます。
ジャンル	番組情報に含まれるジャンルで絞り込みます。

実行中の予約録画を中止する



① 録画中のチャンネルに切り換えます。

チャンネルを切り換える　P.24
放送波を切り換える　P.24

② 停止 ■を押します。

➡録画が中止されます。

※タスクトレイアイコンを右クリックして、現在録画中の項目を選択しても録画が中止されます。

再生する

トップへ

くわしく知りたい項目をクリックすると、説明ページにジャンプします。

これだけは知っておこう

録画した番組を再生する

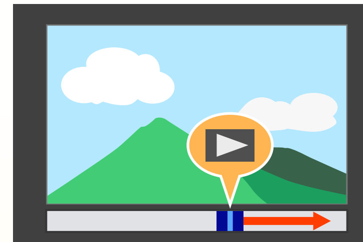
P.61

録画した番組を再生する手順と、再生中にできる操作について覚えましょう。



つづき再生

番組の途中で見るのをやめた場合、再生を停止したところから再開することができます。



こんなこともできます

ゆったり再生・早見再生 P.63

通常の再生速度を遅くして見ることや、最大2倍の速さにして、かけ足で見ることができます。

追いかけ再生 P.63

録画中の番組が終了していなくても、最初から再生していくことができます。

スキップ再生 P.63

解析済みの録画番組（P.70）や編集した録画番組（P.71）では、特定の区間をスキップして再生することができます。

ダイジェスト再生 P.64

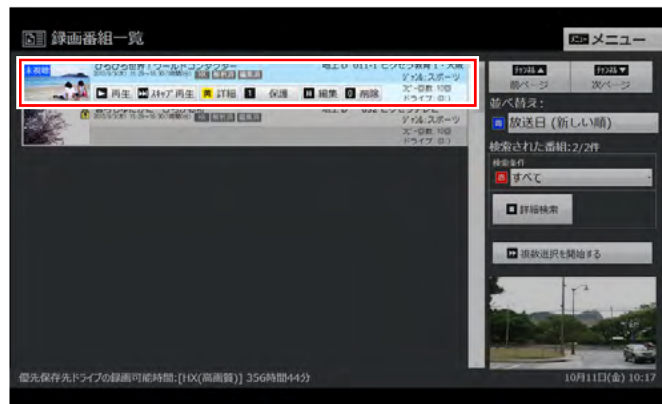
スポーツ番組の見どころだけを抜き出して、短い再生時間で見ることができます。

目次

再生の基本操作

録画した番組は「録画番組一覧」画面で確認できます。

録画した番組を再生する



① 録画番組 ● を押します。

※リモコンにボタンがない場合は、メニュー ● を押して、[録画番組一覧] を選択してください。

② 番組を選んで 再生 ▶ を押します。

➡一度視聴した番組は、[つづき再生] になります。最初から再生したいときは、番組詳細の画面から [先頭から再生] を選んでください。

※前回停止した位置が、番組の開始または終了 1 分以内のときは、先頭から再生されます。

再生中の操作一覧



再生中の操作はリモコンまたは画面上のコントロールパネルで行います。

StationTV X での操作が無い場合、しばらくたつと消えます。
もう一度表示したいときは、以下で表示してください。

マウス操作

視聴画面を左クリックすると表示されます。

※キーボードの B を押しても表示されます。

リモコン	コントロールパネル	操作	詳細
−		再生位置を移動	ドラッグすることで再生位置を変更します。
再生		通常再生 ゆったり再生	停止中および一時停止中は再生を開始します。 再生中に押すことで、通常の 0.8 倍の速度で再生します。 ゆったり再生 P.63
一時停止		一時停止	再生を一時停止します。
停止		停止	再生を停止します。
前スキップ		逆スキップ	指定した秒数を戻して再生します。 スキップ秒数の設定 P.88
次スキップ		順スキップ	指定した秒数を進めて再生します。 スキップ秒数の設定 P.88
巻戻し		早戻し	2 倍／ 10 倍／ 60 倍／ 120 倍の速度で早戻しします。 押すたびに速度が切り換わります。
早送り		早見再生 早送り	1.2 倍／ 1.5 倍／ 2 倍／ 1 0倍／ 60 倍／ 120 倍の速度で早送りします。 押すたびに速度が切り換わります。 1.2 倍〜 2 倍までの間は、音声も出力されます。 ※ 上記は、音声出力の設定が [PCM] の場合のみ有効です。[AAC] のときは 1.2 倍速と 1.5 倍速が利用できません。また、2 倍速のときに音声は出力されません。 早見再生 P.63
前スキップ ※ 1		前の チャプター	前のチャプターに移動します。チャプターがないときは番組の先頭に移動します。
次スキップ ※ 1		次の チャプター	次のチャプターに移動します。チャプターがないときは番組の終端に移動します。
d	d	データ放送	放送時に配信されていたデータ放送を表示します。 ※ データ放送を録画していない場合は表示されません。 データ放送保存 P.89
*	2D / 3D 自動 2D / 自動 3D	2D/3D 映像切換	2D と 3D 映像の表示を切り換えます。 ※ 3D は 3D 映像に対応した番組でのみ利用できます。 また、対応ディスプレイやメガネが必要です。 3D 映像で見る P.28

※ 1 「リモコンスキップボタン割り当て」(P.88) の設定によって動作が異なります。

再生時に便利な機能

StationTV X はさまざまな方法で再生することができます。

ゆったり再生・早見再生



ゆったり再生

通常の 0.8 倍の速度で再生できます。

通常の再生中に［再生］を押します。
もう一度押すと、通常の再生速度に戻ります。

早見再生

通常の 1.2 倍／ 1.5 倍／ 2.0 倍の速度で再生できます。

通常の再生中に［早送り］を押します。
押すたびに再生速度が速まります。

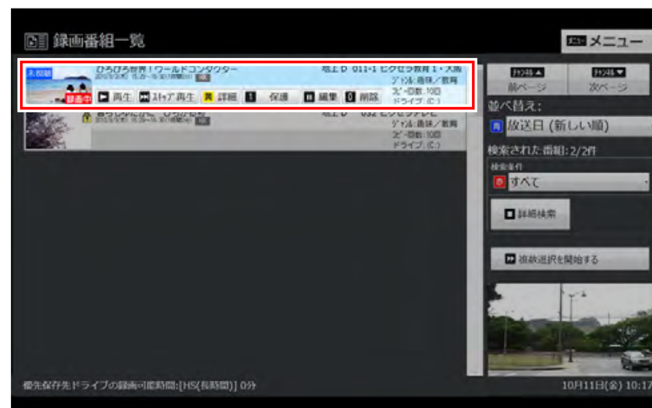
※ボタンを 4 回以上を押すと、早送りになり音声が出力されません。

［再生］を押すと、通常の再生速度に戻ります。

ゆったり再生・早見再生ができる条件

音声出力の設定が [PCM（ダウンミックスあり）] または [PCM（ダウンミックスなし）] の場合のみ利用できます。

録画中の番組を再生する（追いかけ再生）



録画中の番組でも、すでに録画している部分は再生、早送り、早戻しなどが自由にできます。

① ［録画番組］を押します。

※リモコンにボタンがない場合は、［メニュー］を押して、［録画番組一覧］を選択してください。

② 録画中の番組を選んで［再生］を押します。

現在の再生位置について

追いかけ再生が早送りなどで現在録画中の時点まで達すると、通常再生に戻り、録画中の番組画面が表示されます。コントロールパネルの再生スライダーで現在の再生位置が確認できます。

スキップ再生



指定したチャプターだけを再生します。あらかじめ、以下のいずれかの設定が必要です。

録画番組の解析（P.70）

番組の本編を検出します。

録画番組の編集（P.71）

チャプターを作成して、再生する／しないを設定します。

① ［録画番組］を押します。

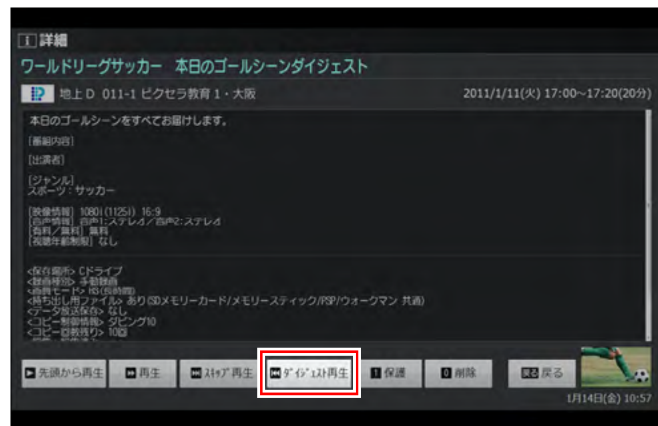
※リモコンにボタンがない場合は、［メニュー］を押して、［録画番組一覧］を選択してください。

② 番組を選んで［次スキップ］を押します。

※録画中の番組、音声のみの番組、データ放送のみの番組のスキップ再生はできません。

➡解析済みの番組の場合は、本編のみが再生されます。
編集済みの番組の場合は、再生するように設定した区間だけが再生されます。

ダイジェスト再生



スポーツ番組の見どころだけを抜き出して再生することができます。

ダイジェスト再生の条件

以下の２つの条件を満たしている番組で利用できます。

- 番組の「ジャンル」が「スポーツ」の番組
- 解析が完了している番組

※ これらの条件が当てはまらない番組は［ダイジェスト再生］ボタンが表示されません。

録画番組の解析　P.70

① 録画番組 を押します。

※リモコンにボタンがない場合は、メニュー を押して、［録画番組一覧］を選択してください。

② 上記の条件を満たす番組を選んで 黄 を押します。

※録画中の番組はダイジェスト再生ができません。

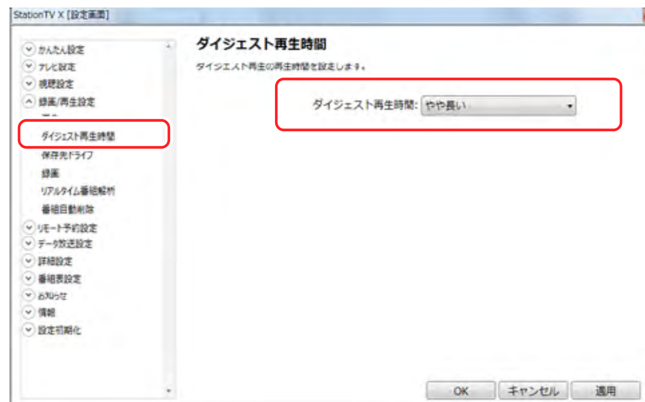
➡番組の詳細画面が表示されます。

③ 前スキップ を押します。

➡ダイジェスト再生が開始されます。

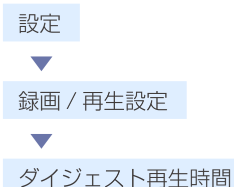
※ダイジェスト再生が１分未満になる場合は、通常再生になります。

ダイジェスト再生の時間を設定する



マウス操作

① ［メニュー］をクリックして以下の項目を選択します。



② ［ダイジェスト再生時間］のリストから選びます。

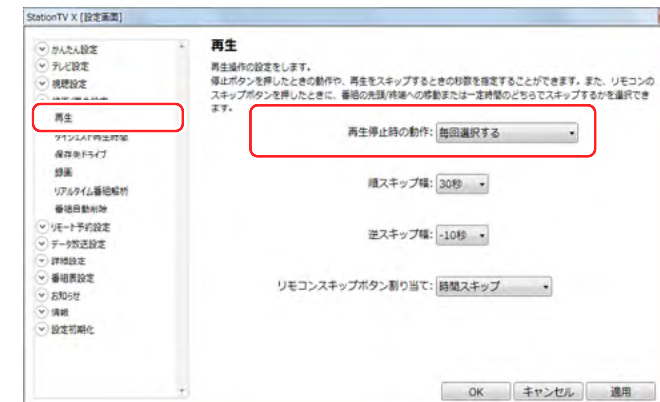
項目	機能
長い	全体の再生時間の約 50%の時間で再生します。
やや長い	全体の再生時間の約 30%の時間で再生します。
やや短い	全体の再生時間の約 10%の時間で再生します。
短い	全体の再生時間の約 5%の時間で再生します。

※ 上記は目安です。 実際の再生時間は上記よりも短くなる場合があります。

③ [OK] をクリックします。

➡次回再生時より設定が適用されます。

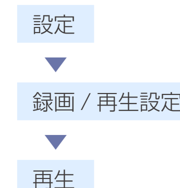
再生停止時の動作



録画番組の再生を停止したときや終端に達したときの動作を指定することができます。

マウス操作

① ［メニュー］をクリックして以下の項目を選択します。



② ［再生停止時の動作］のリストから選びます。

項目	機能
毎回選択する	停止時メニューを表示します。 • つづきから再生する / もう一度再生する • 録画番組一覧を表示する • テレビを見る • この番組を削除する
テレビを見る	現在放送中のテレビ画面を表示します。
録画番組一覧を表示する	録画番組一覧を表示します。

③ [OK] をクリックします。

管理する

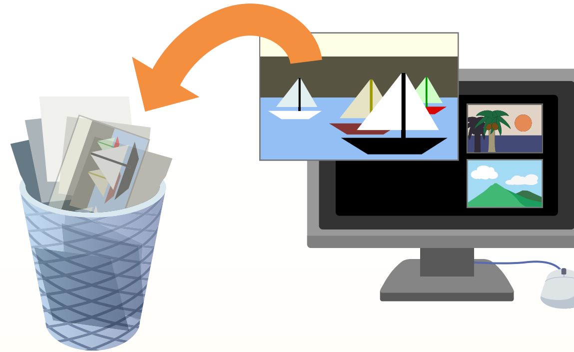
くわしく知りたい項目をクリックすると、説明ページにジャンプします。

トップへ

これだけは知っておこう

録画番組を
削除する P.67

パソコンのハードディスク容量には限りがあります。ハードディスクがいっぱいになり、思わぬところで録画できなくなることを避けるためにも、必要ない録画番組はこまめに削除しておくことをおすすめします。



こんなこともできます

検索する P.66

録画番組の数が増えて、録画番組一覧で探しにくくなったときは、条件を組み合わせて検索することができます。

保護する P.67

録画番組をうっかり削除してしまわないように保護することができます。

配信する P.72

ホームネットワークでリンクしている機器に StationTV X で録画した番組を配信することができます。

解析する P.70

録画番組の本編を検出します。
解析済みの録画番組は、本編だけを再生したり書き出したりすることができます。

編集する P.71

録画番組を任意の区間（チャプター）で分割して、その区間を再生するか、スキップするかを選びます。スキップしたチャプターは、再生や書き出しのときに除外することができます。

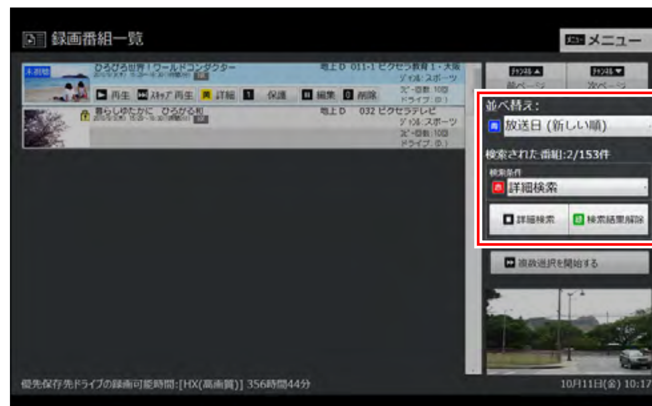
目次

録画番組の検索

録画した番組を該当項目で検索することができます。

該当項目で検索する





① 録画番組 を押します。

※リモコンにボタンがない場合は、メニュー を押して、[録画番組一覧] を選択してください。

② 検索条件を指定します。

右の方法で検索できます。

※ 検索結果が表示されるまで、時間がかかる場合があります。

検索方法

■ ジャンルで絞り込む

赤 を押して、ジャンルを選びます。

■ キーワードや複数の条件で絞り込む(詳細検索)

停止 を押して、条件を選びます。

詳細検索

別ウィンドウを開いて、キーワードや複数の条件を組み合わせて検索できます。 また、検索条件を登録して再利用することもできます。

詳細検索画面・検索条件の登録　P.124

■ 検索結果を並べ替える

青 を押します。

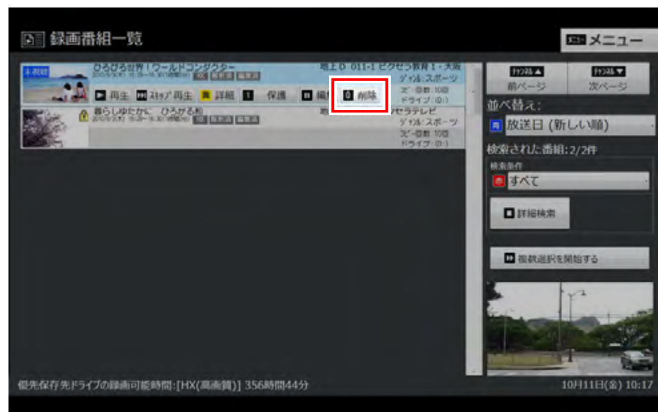
■ 検索条件を解除する

緑 を押します。

録画番組の管理

録画した番組を削除したり、パソコンのリカバリ後に録画情報を復元します。

録画番組を削除する



① 録画番組 を押します。

※リモコンにボタンがない場合は、メニュー を押して、[録画番組一覧] を選択してください。

② 番組を選んで 0 を押します。

※以下の場合は削除できません。
- 番組が保護されている
- 番組が録画、再生、または書き出し中である
- 番組の編集画面が表示されている
- 番組が配信中で他の機器が再生されている

録画番組を保護する



保存しておきたい録画番組を誤って削除しないように保護することができます。

① 録画番組 を押します。

※リモコンにボタンがない場合は、メニュー を押して、[録画番組一覧] を選択してください。

② 番組を選んで 1 を押します。

➡保護された番組には が表示されます。

保護を解除する



① 録画番組 を押します。

※リモコンにボタンがない場合は、メニュー を押して、[録画番組一覧] を選択してください。

② 保護されている番組を選んで 1 を押します。

複数の録画番組を同時に選択する場合

早送り を押すと複数の番組を同時に選択できます。選択された番組には マークが表示されます。

すべての番組を選択する場合は 一時停止 を押します。

また、選択を解除するときは、番組を選択しなおして、 マークにするか、停止 ですべての選択を解除します。

※お使いの機種によっては利用できない場合があります。

パソコン環境を変更したとき

下表のようにパソコン環境を変更した場合、StationTV X での録画ができなくなります。

変更内容	制限
キャプチャーボードの載せ換え	新しい環境で録画するためには、これまで録画した番組を破棄する必要があります。
OS リカバリ	新しい環境で録画するためには、これまで録画した番組を破棄する必要があります。 ※録画情報を C ドライブ以外の内蔵ドライブに保存している場合は、復元することができます。
ディスクイメージの復元	新しい環境で録画するためには、これまで録画した番組を破棄するか、録画した番組の情報を復元する必要があります。

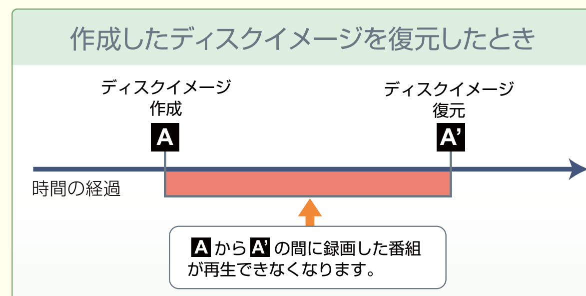
新しい環境で録画するためには、録画情報管理ツールでキャプチャーボードに保存されている情報を削除または復元してください。

録画情報管理ツール　P.69

残しておきたい録画番組は、事前に書き出しておくことをおすすめします。

ディスクイメージの復元とは？

パソコンの「バックアップと復元」機能で、現在の C ドライブの状態(ディスクイメージ)をそのまま保存して、必要なときに元に戻すことを指します。



ディスクイメージを復元すると、上図 A ～ A' の間に録画した番組は再生できなくなります。

ディスクイメージの復元前(A' の直前)に、録画情報をバックアップしておくことで、ディスクイメージの復元後に、録画情報管理ツールで録画番組を復元して再生することができます。

録画番組情報の復元 / 削除 / 移動（録画情報管理ツール）

パソコン環境が変更された場合、そのままにしておくと、新しい環境で録画ができなくなります。

パソコン環境を変更したとき　P.68

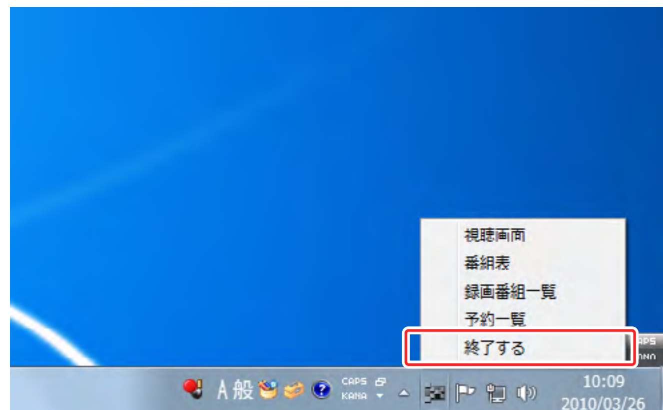
以下のような場合は、録画情報管理ツールを使用してください。

- キャプチャーボードを別のパソコンに載せ換えたとき
- パソコンの OS をリカバリしたとき
- ディスクイメージを復元したとき
- 「キャプチャーボードに保存できる録画番組数の上限を超えるため、録画を中止しました。不要な番組を削除してください。」というメッセージが表示されたとき

※ 録画情報管理ツールは、StationTV X と一緒にインストールされています。

キャプチャーボードを 2 枚接続して同時利用していた場合

現在、パソコンに接続されているキャプチャーボードの録画番組情報に加え、以前接続したことのあるキャプチャーボードの情報も復元／削除／移動されます。



マウス操作

① StationTV X を完全に終了させます。

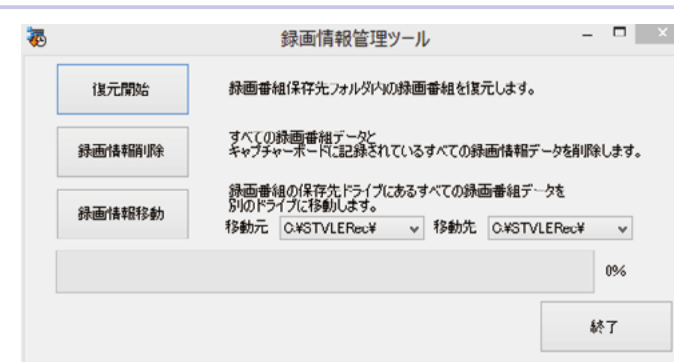
デスクトップのタスクトレイにあるアイコンを右クリックして [終了する] を選択します。

※ 書き出し中、録画中、編集画面の表示中、および予約録画が開始される 15 分以内は終了できません。また、完全に終了すると予約録画が実行されません。録画予約がないか事前に確認してください。

② チャームの [検索] から [録画情報管理ツール] を選びます。

➡StationTV X の完全終了確認ダイアログが表示されます。

③ [OK] をクリックします。



④ 目的の操作を選択します。

項目	機能
復元開始	ディスクイメージを復元することによって失われた録画番組を元に戻します。 ※ ある時点でディスクイメージを作成し、これを復元するまでに録画した番組がある場合にのみ使用できる機能です。復元する前に、録画番組データをバックアップしておく必要があります。
録画番組削除	これまで録画した番組の録画番組データを削除します。以下の場合に使用します。 • パソコンの OS をリカバリしたとき • 「キャプチャーボードに保存できる録画番組数の上限を超えるため、録画を中止しました。不要な番組を削除してください。」というメッセージが表示されたとき ※ 保護されている番組も削除されます。 ※ 削除後は、録画番組一覧に番組が表示されていても利用できなくなります。
録画情報移動	録画番組の保存先ドライブにあるすべての録画番組データを別のドライブに移動します。「移動元」と「移動先」を指定してから、[録画情報移動] をクリックします。

➡処理が開始されます。
完了すると、確認ダイアログが表示されます。

⑤ [OK] をクリックします。

➡「録画情報管理ツール」が自動的に終了します。

録画番組の解析

録画番組の本編を検出します。また、ダイジェスト再生を行う前にも解析が必要です。

解析の目的と種類

解析によって、録画番組の本編を検出することができます。 解析済みの録画番組は、本編だけを再生したり書き出したりすることができます。

※ 番組によっては正常に解析できない場合があります。

スキップ再生　P.63
スキップ書き出し　P.81

録画番組の解析には、以下の 2 つの方法があります。

録画しながら解析する（リアルタイム番組解析）

あらかじめ設定しておくことで、録画と同時に解析が行われます。 録画後に解析する時間を省けますが、お使いのパソコンの性能によっては、視聴中にコマ落ちする場合などがあります。

※ コマ落ちする場合でも録画結果には影響ありません。

※ 音声のみの番組やデータ放送のみの番組は解析されません。

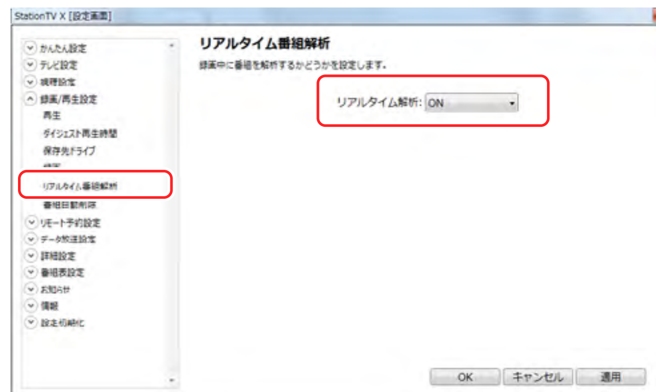
録画後に解析する

録画後に録画番組一覧から番組を選んで解析を行います。

解析に時間がかかる場合があります。

※ すでに編集している番組の場合は、編集内容が破棄されます。

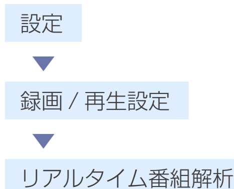
録画しながら解析する（リアルタイム番組解析）



録画を開始する前に設定を変更しておく必要があります。

マウス操作

① メニューをクリックして、以下の項目を選択します。



② 設定を [ON] にして、[OK] をクリックします。

➡以降に録画される番組は、録画と同時に解析が行われます。

※ お使いのパソコンの性能によっては、視聴中にコマ落ちする場合があります。この場合は、録画後に解析することをおすすめします。

※ 音声のみの番組やデータ放送のみの番組は解析されません。

録画後に解析する



※ 音声出力の設定（P.86）が [AAC] のときは編集画面を開けません。事前に [PCM] にしておいてください。

① 録画番組 ● を押します。

※ リモコンにボタンがない場合は、メニュー ● を押して、[録画番組一覧] を選択してください。

② 番組を選んで 一時停止 ❚❚ を押します。

※ 録画が中止された番組は解析できません。

➡編集画面が表示されます。

編集画面　P.119

③ [オートチャプター] をクリックします。

➡解析が開始されます。

※ 解析に時間がかかる場合があります。

※ 解析の結果、再生時間が 2 秒未満になる区間は認識されません。

④ [保存して閉じる] をクリックします。

➡解析結果が適用されます。

※ 番組によっては本編が正しく検出されない場合があります。

録画番組の編集

録画番組を任意の区間（チャプター）で分割します。また、それぞれの区間を再生するかどうかを選ぶことができます。

録画番組を編集する







録画番組を任意の区間（チャプター）で分割して、その区間を再生するか、スキップするかを選ぶことで、再生や書き出しのときに除外することができます。

※音声出力の設定（P.86）が [AAC] のときは編集画面を開けません。事前に [PCM] にしておいてください。

※音声のみの番組やデータ放送のみの番組は編集できません。

① 録画番組 を押します。

※リモコンにボタンがない場合は、メニュー を押して、[録画番組一覧] を選択してください。

② 番組を選んで 一時停止 を押します。

※解析済みの番組を編集する場合は、解析結果が破棄されます。

➡編集画面が表示されます。

編集画面　P.119

チャプターの使い方

たとえば、歌番組などで、歌のシーンと歌以外のシーンをチャプターで分けることなどができます。以下の区間が 1 つのチャプターとして扱われます。

- 番組の先頭から直近の指定位置（[チャプターを分割] をクリックした場面）までの区間
- 指定位置から次の指定位置までの区間
- 最後の指定位置から番組の終端までの区間

③ チャプターの始点にしたい場面に移動します。

▶ で再生するか、スライダーで指定の位置にドラッグします。

④ [チャプターを分割] をクリックします。

※番組の先頭・終端および直近の指定位置から 2 秒未満の位置ではクリックできません。

⑤ チャプターの終点にしたい場面に移動します。

⑥ [チャプターを分割] をクリックします

⑦ 必要に応じて、手順⑤〜⑥を繰り返します。

※前のチャプターの終点が次のチャプターの始点になります。

※チャプターは 1 番組につき最大 99 個まで設定できます。

⑧ 各チャプターの再生の有無を設定します。

[スキップ] にしたチャプターは、再生や書き出しで除外することができます。

スキップ再生　P.63
スキップ書き出し　P.81

⑨ [保存して閉じる] をクリックします。

➡チャプターの設定が適用されます。

チャプターの設定をやり直す

やり直したい区間を選ぶと、[チャプターを分割] ボタンが [前のチャプターと結合] に切り換わります。クリックすると、前のチャプターと結合されます。

この場合、再生の設定は前のチャプターの設定が適用されます。

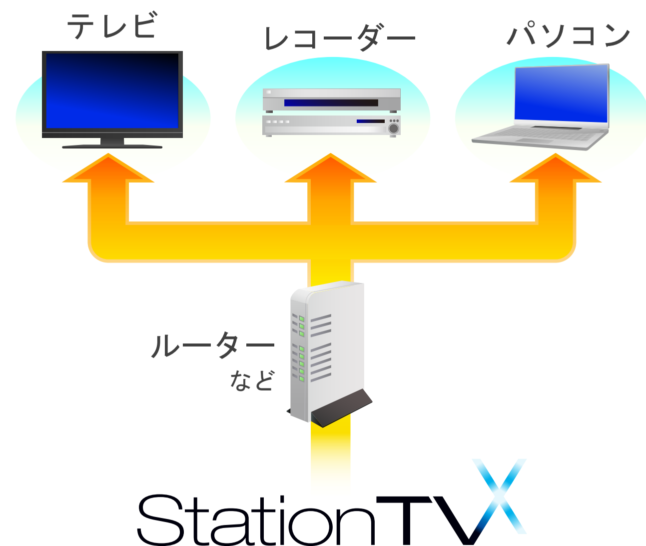
編集中は Windows をスリープや休止状態にしないでください。編集内容が破棄される場合があります。

録画番組の配信

ホームネットワークでリンクしている機器に録画番組を配信することができます。

トップへ
「管理する」に戻る

ホームネットワークでの共有について



ホームネットワークが構築されている環境では、家庭内にあるパソコンやテレビ、レコーダーなどを無線LANなどでリンクして、コンテンツを共有することができます。

StationTV X で録画した番組は、ホームネットワーク上に配信して、他の機器※で再生することができます。

※ ホームネットワークに対応した機器が必要です。

※ 音声のみの番組やデータ放送のみの番組は配信できません。

ホームネットワークを始める前に

ホームネットワークには以下の準備が必要です。

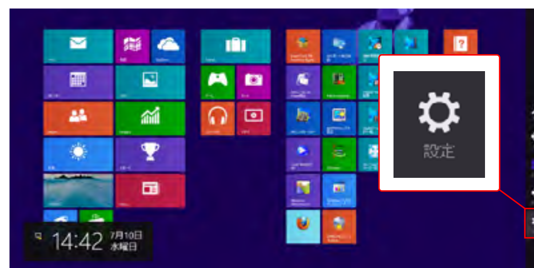
- 配信するパソコンがインターネットに接続されていること
- 配信される側の機器がホームネットワークにリンクしていること

※配信される側の機器によっては、上記以外の設定が必要になる場合があります。くわしいリンクの方法については、使用機器の取扱説明書を参照してください。

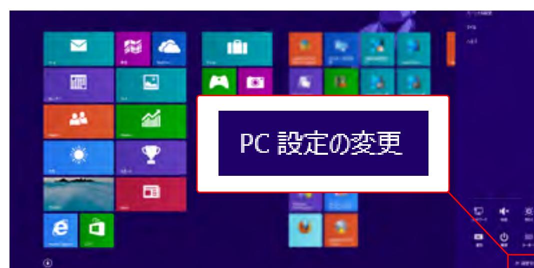
パソコンのネットワーク設定

Windows 8.1 の場合

① [設定]チャームをクリックします。



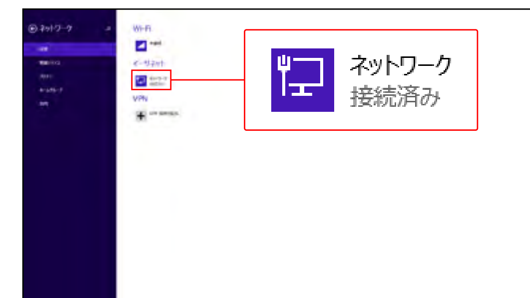
② [PC 設定の変更]をクリックします。



③ [ネットワーク]をクリックします。



④「接続済み」のネットワークをクリックします。

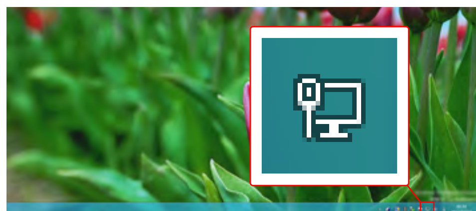


⑤「デバイスとコンテンツの検索」を［オン］にします。

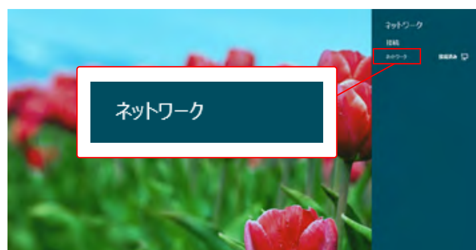


Windows 8 の場合

① デスクトップのタスクトレイにある［ネットワーク インターネットアクセス］をクリックします。

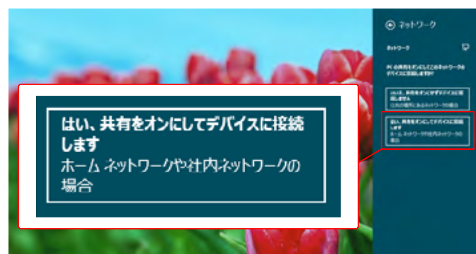


② ［ネットワーク］を右クリックして、［共有のオン／オフを切り替える］を選択します。



※パソコンがネットワークに接続していない場合は表示されません。ネットワークの確認をしてください。

③ ［はい、共有をオンにしてデバイスに接続します］を選択します。



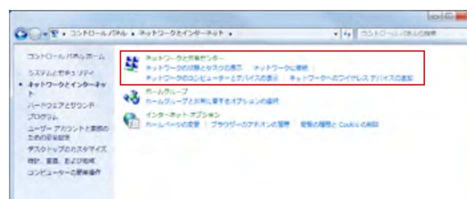
Windows 7 の場合

① スタートメニューの［コントロールパネル］をクリックします。

② 「ネットワークとインターネット」をクリックします。



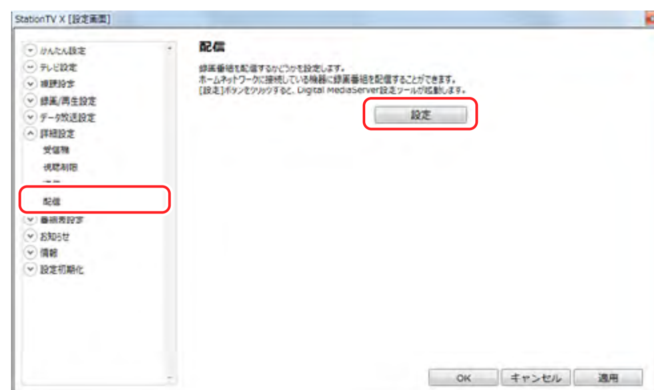
③ ［ネットワークと共有センター］をクリックします。



④ 「ネットワーク」が［パブリック ネットワーク］になっている場合は、別のネットワークを選びます。



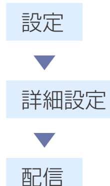
番組を配信する（Digital MediaServer 設定ツール）



StationTV X がインストールされているパソコンから、ホームネットワーク上に番組を配信します。ワイヤレス書き出し（P.75）をする場合も、この設定を完了しておいてください。

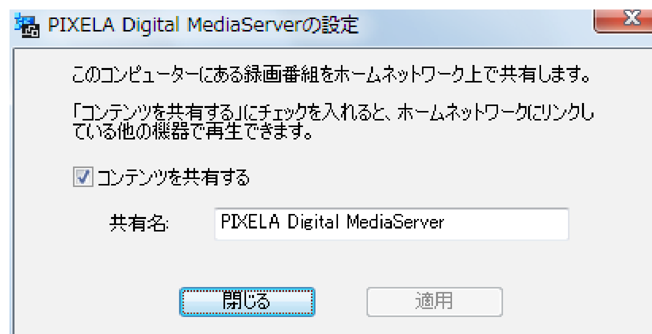
この機能を使用するには、インターネット接続が必要です。操作の前にパソコンがインターネットに接続されていることを確認してください。

① メニューをクリックして、以下の項目を選択します。



② [設定] をクリックします。

➡Digital MediaServer 設定ツールが起動します。



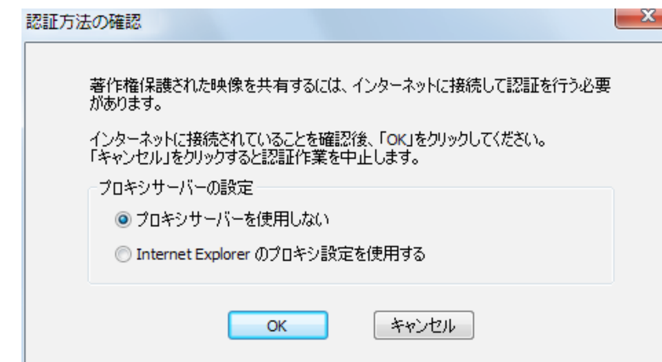
③ 共有名を入力します。

配信される側の機器で表示される名称です。お使いのパソコンであることを識別できる名称をおすすめします。

④「コンテンツを共有する」にチェックを入れます。

※「状態確認中 ...」と表示されている間はチェックできません。

➡「認証手続きの確認」画面が表示されます。



⑤ インターネットへの接続方法を選んで [OK] をクリックします。

項目	機能
プロキシサーバーを使用しない	お使いのパソコンが直接インターネットに接続されている場合はこちらを選択してください。
Internet Explorer のプロキシ設定を使用する	内部ネットワークなどを使用していて、パソコンがプロキシサーバーを経由してインターネットに接続されている場合はこちらを選択してください。 Internet Explorer のプロキシ設定を使用してインターネットに接続します。

⑥ 配信される側の機器で再生します。

配信とワイヤレス書き出しを合わせて、最大 5 台の機器で同時に利用できます。以下の点に注意してください。

- ホームネットワーク上のコンテンツの再生方法については、使用する機器の取扱説明書を参照してください。
- StationTV X で使用中の番組は配信できません。
- サムネイル画像などの情報は配信されません。
- 編集または解析済みの番組でもスキップ再生はできません。
- ネットワーク環境によっては、複数の機器で同時に再生できない場合があります。
- 配信中の番組を StationTV X で使用することはできません。

ワイヤレス書き出し

携帯端末の配信機能を使って、StationTV X の録画番組をムーブ／ダビングすることができます。

お使いの携帯端末の配信機能やムーブ／ダビングの操作方法については、使用する機器の取扱説明書を参照してください。

※StationTV X は携帯端末側からの要求に応じて配信を開始します（プル型配信）。お使いの携帯端末がプル型配信に対応していることを確認してください。

※ムーブ／ダビングをすると、録画番組の書き出し可能回数が 1 つ減ります（キャンセルや失敗した場合を除く）。コピーワンスやダビング 10 で残り 1 回の番組は StationTV X からなくなります。

※ムーブ／ダビング中の録画番組は、StationTV X での書き出し、削除、再生、編集ができません。

※StationTV X で書き出し、再生、編集中の番組はムーブ／ダビングができません。

ファイヤーウォールの設定

セキュリティソフトなどのファイヤーウォール機能を使用する場合は、以下を参考に設定してください。

※ Windows のファイヤーウォールは自動的に設定されています。

項目	設定内容
プログラムファイル名	PxDMSService.exe
ポート番号	50125 50126
プロトコル	TCP

書き出す

くわしく知りたい項目をクリックすると、説明ページにジャンプします。

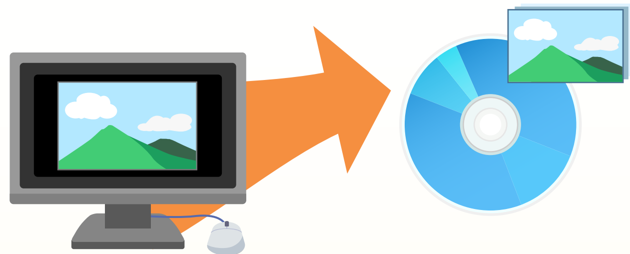
トップへ

これだけは知っておこう

書き出しに必要な条件 P.77

デジタル放送では、著作権保護のため書き出しの回数が制限されている番組があります。

書き出しの前に、書き出せる番組かどうかを確認しましょう。



対応メディア P.78

書き出しの前に対応しているメディアを確認してください。

DVD の場合は、デジタル放送のコピー制御方式に対応したディスクが必要になるので注意してください。

また、SD メモリーカードやメモリースティックにも録画した番組を書き出して、ポータブルプレーヤーなどで再生することができます。



こんなこともできます

スキップ書き出し

DVD やブルーレイを使用する場合、解析済みの録画番組（P.70）では本編だけを、編集した録画番組（P.71）では指定した区間だけを書き出すことができます。

※スキップ書き出しは、通常の書き出し手順の途中で設定します。

目次

書き出しの前に確認しよう

録画番組を書き出すには、番組そのものが書き出せることと、使用するメディアが対応していることが必要です。

トップへ
「書き出す」に戻る

書き出しに必要な条件

録画番組を書き出す場合は、以下の条件が必要です。

条件 1

書き出しに対応している番組であること

右記の「コピー制限」をお読みのうえ、書き出しができる番組かどうか確認してください。

※ 音声のみの番組やデータ放送のみの番組は書き出すことができません。

条件 2

書き出しに対応しているメディアを使っていること

P.78 の「対応メディア」に該当するものを使用してください。

条件 3

DVD-R を使用する場合、「保存先ドライブ」に指定したドライブのうち、一番空き領域が多いドライブに、以下の空き領域があること

使用するディスクによって以下の空き領域が必要です。

- DVD-R(1 層): 5GB
- DVD-R(2 層): 10GB

コピー制限

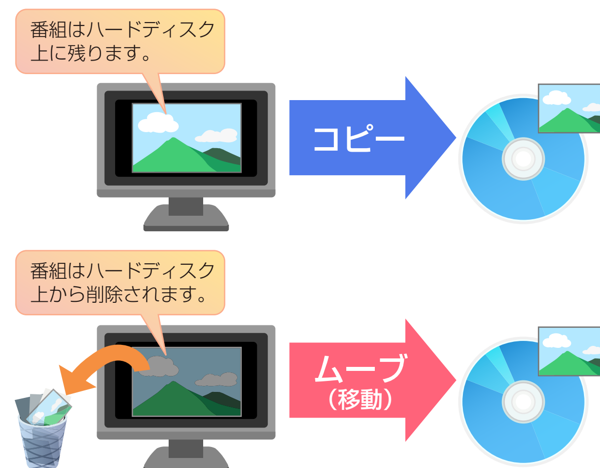
デジタル放送では著作権保護のため、番組ごとにコピー制限が設けられています。コピー制限の種類によっては、録画した番組をパソコンから書き出せなかったり、書き出す回数に制限があるので注意してください。

コピー制限の種類

種類	書き出せる回数
コピーフリー	回数に制限なく、書き出すことができます。
ダビング 10	10 回書き出すことができます。ただし、最後の 1 回を書き出すと、パソコンから録画番組が削除されます（ムーブ）。　※下記参照
コピーワンス	1 回だけ書き出すことができます。ただし、書き出し後は、パソコンから録画番組が削除されます（ムーブ）。　※下記参照
コピー不可	録画することができません。

コピーとムーブ

ダビング 10 の場合、9 回までは「コピー」で書き出され、最後の 1 回が「ムーブ」で書き出されます。コピーワンスの場合は、常に「ムーブ」で書き出されます。

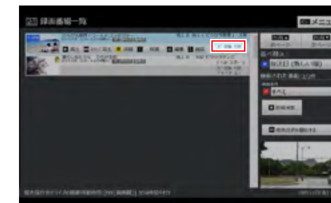


コピー制限の確認方法

① 録画番組 ● を押します。

※リモコンにボタンがない場合は、メニュー ● を押して、［ 録画番組一覧 ］を選択してください。

② 「コピー回数」を確認します。



番組詳細情報　P.103

対応メディア

録画番組の書き出しには、以下のメディアが使えます。

メディアの種類		条件
DVD	DVD-R(SL, DL) DVD-RW DVD-RAM	• CPRM 対応のディスクが必要です。 • 録画番組のファイル容量に加えて、200MB 以上の空き容量が必要です。 • DVD-R に書き込む場合は、HDD に以下の空き容量が必要です。 ■ DVD-R(SL):5GB ■ DVD-R(DL):10GB • 映像は SD 画質で記録されます。 ※「HX(高画質)」「HS(長時間)」「HL(超長時間 1)」「HE(超長時間 2)」の場合は、HD 画質のまま記録されます。 • 複数の映像・音声を含む番組は、映像 1・音声 1 だけが記録されます。 • AACS キーの有効期限が切れている場合、インターネット接続が必要になります。 使用上のご注意(書き出し) P.10
ブルーレイ	BD-R(SL, DL, XL) BD-RE(SL, DL, XL)	• 録画番組のファイル容量に加えて、200MB 以上の空き容量が必要です。 • AACS キーの有効期限が切れている場合、インターネット接続が必要になります。 使用上のご注意(書き出し) P.10
SD メモリーカード	SD メモリーカード microSD メモリーカード SDHC メモリーカード microSDHC メモリーカード	• 標準画質で書き出す場合は、[持ち出し用ファイル作成(標準画質)] の設定を [ON(SD メモリーカード / メモリースティック /PSP/ ウォークマン 共通)] にして録画した番組のみ書き出せます。 • 1 番組につき最大 2GB まで書き出せます。 • 録画番組のファイル容量に加えて、10MB 以上の空き容量が必要です。 • 著作権保護機能に対応したカードリーダーライターが必要です。 • SDXC には対応していません。 • 1 枚の SD カードに通算で 99 番組まで書き出せます。99 番組を超える場合は、携帯電話や市販のレコーダーなどで初期化または番組を削除するか、別の SD カードを使用してください。 持ち出し用ファイル作成 P.89
メモリースティック	Memory Stick PRO Memory Stick PRO Duo Memory Stick PRO-HG Duo Memory Stick Micro	• [持ち出し用ファイル作成 (標準画質)] の設定を [ON(SD メモリーカード / メモリースティック /PSP/ ウォークマン 共通)] または [ON(メモリースティック /PSP/ ウォークマン 専用)] にして録画した番組のみ書き出せます。 • 1 番組につき最大 6.5 時間まで書き出せます。 • 著作権保護機能に対応したカードリーダーライターが必要です。 持ち出し用ファイル作成 P.89
EMPR 対応機器	ウォークマン、PSP など	• [持ち出し用ファイル作成(標準画質)] の設定を [ON(SD メモリーカード / メモリースティック /PSP/ ウォークマン 共通)] または [ON(メモリースティック /PSP/ ウォークマン 専用)] にして録画した番組のみ書き出せます。 • 1 番組につき最大 6.5 時間まで書き出せます。 • 使用する機器が EMPR に対応している必要があります。 持ち出し用ファイル作成 P.89

※記録済みの DVD-R、および、書き込み保護が設定されている DVD-RAM と BD-RE は使用できません。
※BD-R はフォーマットできませんが、StationTV X やレコーダーで記録したディスクの場合は追記できます。
※使用するディスクの書き込みに対応したディスクドライブを使用してください。
※BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送のラジオ番組や独立データ放送は記録されません。
※SD メモリーカード、メモリースティック、EMPR 対応機器はフォーマットできません。
※SD メモリーカード、メモリースティック、EMPR 対応機器を使用する場合、スキップ書き出し(P.81)はできません。
ただし、解析や編集で設定されたチャプターは記録されます。
※一部の携帯電話では、解析や編集で設定されたチャプターごとにスキップできない場合があります。
※すべてのカードリーダーでの動作を保証するものではありません。

EMPR とは?

著作権保護のために暗号化された映像の規格です。
EMPR に対応している機器では、デジタル放送の録画番組を転送して再生することができます。

書き出すときの画質と容量のめやす

■DVD-R、DVD-RW、DVD-RAM の場合

ディスクのフォーマット形式によって容量が異なります。

DVD-VR 形式

録画したときの画質	画質	1 時間あたりの容量の目安
DR(最高画質) HX(高画質) HS(長時間) HL(超長時間 1) HE(超長時間 2)	XP(高画質)	約 3.7GB
	SP(標準)	約 1.9GB
	LP(長時間)	約 1GB
	ぴったり	*1

*1　ディスクの空き容量の範囲内で記録できる最高画質になるため、ディスクの空き容量によって異なります。最高で XP、最低で LP の画質となります。

AVCREC 形式

録画したときの画質	画質	1 時間あたりの容量の目安
HX(高画質)	画質モードの設定はありません。	約 4GB
HS(長時間)		約 2GB
HL(超長時間 1)		約 1.1GB
HE(超長時間 2)		約 760MB

※AVCREC 形式に対応したプレーヤーでのみ再生できます。

※AVCREC 形式で書き出す場合、画質が [DR] の番組は書き出せません。

データ放送を録画するかどうかによっても、容量が異なります。

データ放送保存　P.89

■BD-R、BD-RE の場合

録画したときの画質	画質	1 時間あたりの容量の目安
DR(最高画質)	画質モードの設定はありません。	*2
HX(高画質)		約 4GB
HS(長時間)		約 2GB
HL(超長時間 1)		約 1.1GB
HE(超長時間 2)		約 760MB

*2　放送波によって容量の目安が異なります。
- BS/110 度 CS デジタルハイビジョンテレビ放送 : 約 10.5GB
- BS/110 度 CS 標準テレビ放送 : 約 4.8GB
- 地上デジタルハイビジョンテレビ放送 : 約 7.5GB
- 地上デジタル標準テレビ放送 : 約 3.5GB

※画質モードを「HX」「HS」「HL」「HE」にして書き出す場合は、データ放送を録画するかどうかによって、容量が異なります。

データ放送保存　P.89

■SD メモリーカードの場合

録画したときの画質	画質	1 時間あたりの容量の目安
DR(最高画質) HX(高画質) HS(長時間) HL(超長時間 1) HE(超長時間 2)	標準画質	約 240MB
	高画質	約 430MB

※1 番組につき最大 2GB まで書き出せます。

※高画質の場合は、標準画質で書き出すときよりも時間がかかります。

■メモリースティック、EMPR 対応機器の場合

録画したときの画質	画質	1 時間あたりの容量の目安
DR(最高画質)	画質モードの設定はありません。	*3　約 240MB *4　約 220MB
HX(高画質)		
HS(長時間)		
HL(超長時間 1)		
HE(超長時間 2)		

*3　[持ち出し用ファイル作成 (標準画質)] の設定が [ON (SD メモリーカード / メモリースティック /PSP/ ウォークマン共通)] の場合。

*4　[持ち出し用ファイル作成 (標準画質)] の設定が [ON (メモリースティック /PSP/ ウォークマン専用)] の場合。

※1 番組につき最大 6.5 時間まで書き出せます。

※SD メモリーカード、メモリースティック、EMPR 対応機器には、データ放送や字幕は書き出されません。

書き出し

録画番組をメディアに書き出すことができます。番組によっては、コピー制限などによって書き出せない場合があります。書き出しの前に「書き出しの前に確認しよう」(P.77)をお読みください。
この機能は、マウスで操作します。

録画番組を書き出す



マウス操作

① [メニュー] をクリックし、[録画番組一覧] を選択します。



② [メニュー] をクリックし、[書き出し] を選択します。

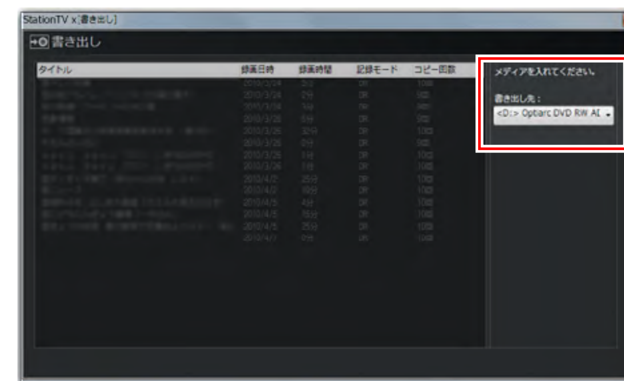
➡「マウスでの操作に切り換えます。よろしいですか？」というメッセージが表示されます。

③ [はい] をクリックします。

➡[書き出し] 画面が表示されます。

④ 書き出し先のメディアをセットします。

右表を参考に、使用できるメディアをパソコンにセットしてください。SD メモリーカード、メモリースティック、EMPR 対応機器を使用する場合はカードリーダーや USB ケーブルなどで接続してください。



⑤ 書き出し先を選びます。

ディスクを使用する場合は、パソコンにディスクをセットしてください。

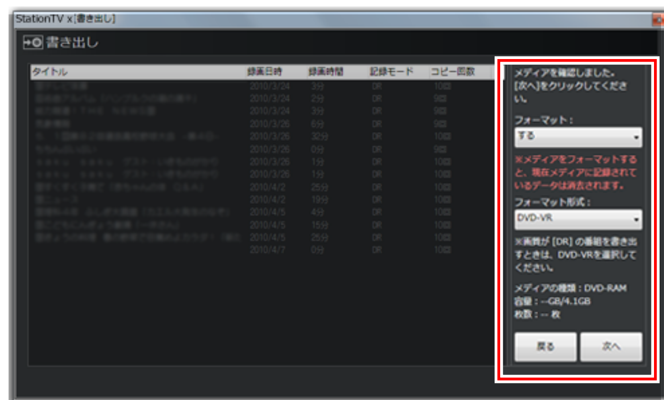
使用できるメディアの種類	
DVD	DVD-R(SL, DL) DVD-RW DVD-RAM
ブルーレイ	BD-R(SL, DL, XL) BD-RE(SL, DL, XL)
SD メモリーカード	SD メモリーカード microSD メモリーカード SDHC メモリーカード microSDHC メモリーカード
メモリースティック	Memory Stick PRO Memory Stick PRO Duo Memory Stick PRO-HG Duo Memory Stick Micro
EMPR 対応機器	ウォークマンなど

※使用するメディアによって書き出しの条件があります。

対応メディア　P.78

※メモリースティック、EMPR 対応機器に書き出す場合は、事前に [持ち出し用ファイル作成（標準画質）] の設定を ON にして録画した番組のみ書き出せます。

持ち出し用ファイル作成　P.89



⑥ [次へ] をクリックします。

書き換え可能ディスクを使用している場合は、フォーマットの [する] ／ [しない] を選んでから [次へ] をクリックしてください。

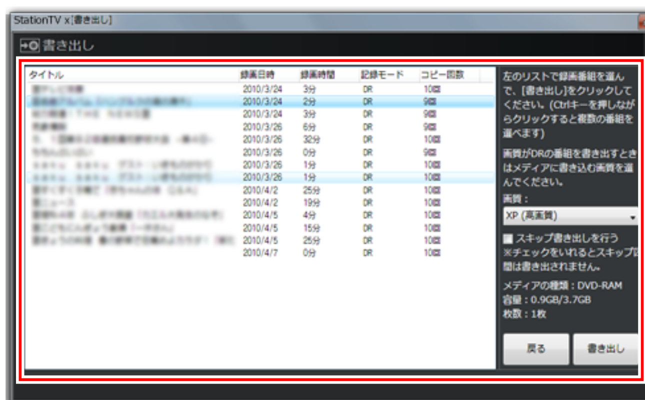
DVD に書き出す場合

AVCREC 形式に対応した機種では、ディスクのフォーマット形式を変更できます。「フォーマット」を [する] にして、「フォーマット形式」で選択してください。

DVD-VR
作成したディスクは、DVD-VR に対応したプレーヤーで再生できます。ただし、AVCREC 形式に比べて画質が下がります。

AVCREC
ハイビジョン画質をそのまま記録できますが、再生には AVCREC 形式に対応した機器が必要になります。また、画質が「DR」の番組は書き出せません。

※一般的に、DVD-VR 形式は幅広いプレーヤーで再生できるが画質が下がる、AVCREC 形式は画質が良いが再生できるプレーヤーが限られるという特徴があります。



⑦ 書き出す番組をクリックします。

- 各項目の見出し部分をクリックすると、昇順／降順や種類別での並べ替えができます（お使いの機種によっては利用できない場合があります）。
- [Ctrl] キーを押しながらクリックすることで、複数の番組を選ぶことができます。
- フォーマット形式を [DVD-VR] にして書き出すときは、「書き出すときの画質と容量のめやす」（P.79）を参考にディスクに書き出す画質を選んでください。

※フォーマット形式が [AVCREC] の場合、画質が [DR] の番組は書き出せません。

※音声のみの番組やデータ放送のみの番組は書き出すことができないため表示されません。

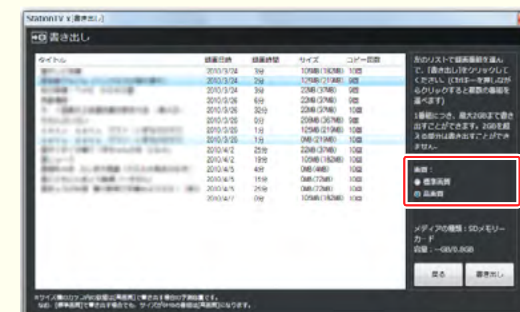
※SD メモリーカードは 1 番組につき最大 2GB まで、メモリースティックと EMPR 対応機器では最大 6.5 時間まで書き出せます。書き出そうとする番組が最大値を超える場合は、最大容量に達するまでの内容が書き出されます。

スキップ書き出し

「スキップ書き出しを行う」のチェックボックスにチェックを入れると、解析済みの録画番組（P.70）の場合は本編だけが、編集済みの録画番組（P.71）の場合は指定した区間だけが書き出されます。

※ DVD およびブルーレイへの書き出しにのみ対応しています。

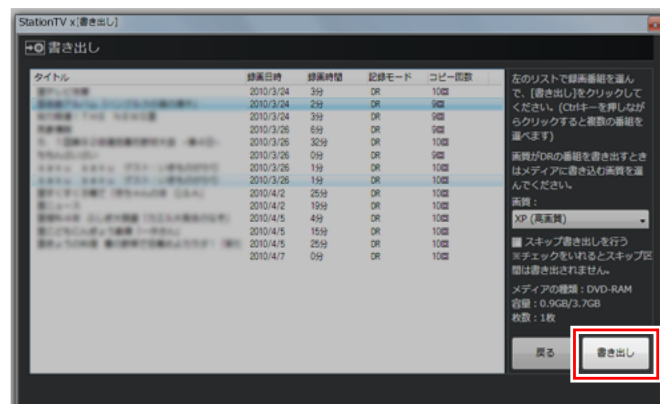
SD メモリーカードに書き出す場合



画質（高画質／標準画質）の選択オプションが表示されます。[標準画質] にするときは、録画時の「持ち出し用ファイル作成（標準画質）」（P.89）の設定によって書き出せるメディアが異なります。

※サイズ欄のカッコ内の数値は [高画質] で書き出す場合の予測容量です。 なお、[標準画質] で書き出す場合でも、サイズが 0 MB の番組は、自動的に [高画質] で書き出されます。

※高画質の場合は、標準画質で書き出すときよりも時間がかかります。



⑧ [書き出し] をクリックします。

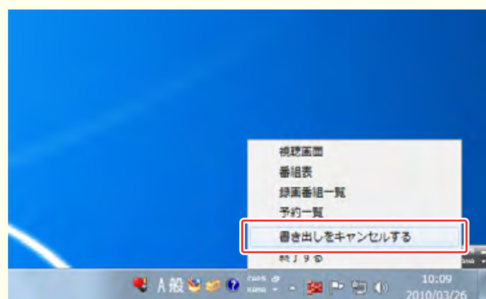
➡書き出しが開始されます。

※ディスクを使用する場合、2 枚以上必要なときは 1 枚目の書き出し完了後に表示されるメッセージにしたがって操作してください。

録画・書き出し中は、パソコンをスリープ・休止状態にしたり、ログオフ・再起動・シャットダウンをしないでください。録画・書き出しに失敗する場合があります。

書き出しをキャンセルする

書き出し中にタスクトレイのアイコンを右クリックして、[書き出しをキャンセルする] を選びます。



設定

くわしく知りたい項目をクリックすると、説明ページにジャンプします。

設定画面について



StationTV X で使用する項目で、よく使う設定を最初に表示させることができます。

StationTV X の設定は、メニュー画面の [設定] から行います。この機能はすべてマウス操作になります。

表示方法

マウス操作

① [メニュー] をクリックします。

② [設定] を選びます。

➡設定画面が表示されます。

目次

かんたん設定

「かんたん設定」では、初回設定の手順をもう一度行うことができます。

かんたん設定



初回設定の手順をもう一度行うことができます。
以下の項目を設定します。

- 視聴地域
- チューナー / アンテナ
- 地域 / チャンネルスキャン
- 保存先ドライブ
- 録画
- B-CAS カード（キャプチャーボードを 2 枚接続する場合のみ）
- 配信

マウス操作

① [かんたん設定開始] をクリックします。

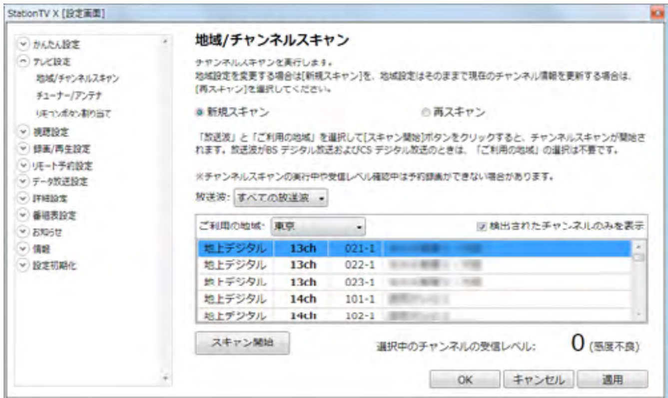
➡[かんたん設定] が開始されます。

初回設定　P.15

テレビ設定

チャンネルのスキャン、アンテナ電源の設定、リモコンボタンの割り当てができます。

地域 / チャンネルスキャン



チャンネル情報を最新の状態に更新します。チャンネルを選択すると、そのチャンネルの受信レベルも表示されます。

※ キャプチャーボードを 2 枚接続している場合は、一度に両方のチャンネルスキャンが行われます。ボードごとの受信レベルを確認するときは「カード ID」（B-CAS カード番号）を選んでからチャンネルを選択してください。

■ 新規スキャン

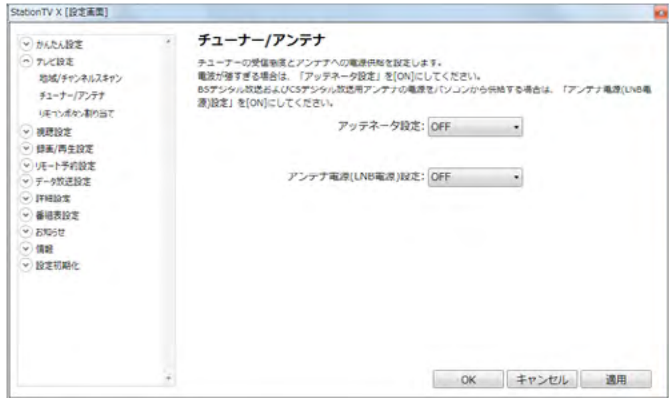
現在のチャンネルリストを破棄して、新たにチャンネルリストを作成します。

■ 再スキャン

現在のチャンネルリストに、新たに検知されたチャンネルを選局可能チャンネルとして追加します。

項目	機能
放送波	【すべて】
	地上デジタル、BS、CS のすべての放送波をスキャンします。
	【地上デジタル】
	地上デジタルのチャンネルスキャンをします。
	【BS】
	BS デジタルのチャンネルスキャンをします。
	【CS】
	CS デジタルのチャンネルスキャンをします。

チューナー / アンテナ



アッテネータとアンテナ電源の設定をします。

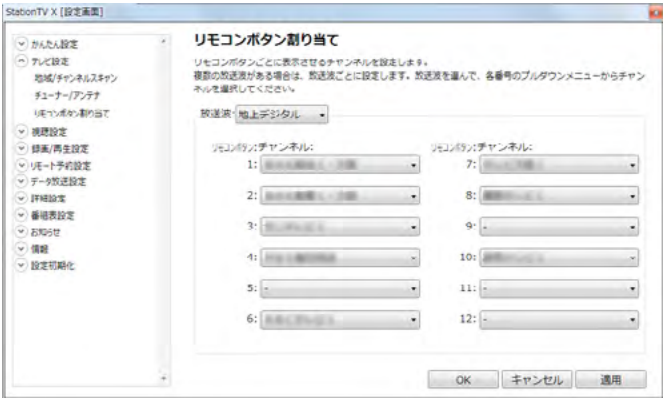
アッテネータの設定と、BSデジタル放送 / 110 度CSデジタル放送用対応機種をお使いの場合、アンテナ電源の ON/OFF を設定できます。

※ お使いの機種によっては設定項目の全部または一部を設定できない場合があります。

※ キャプチャーボードを 2 枚接続している場合、ボードごとに設定を変更することはできません。

項目	機能
アッテネータ設定	テレビ放送は受信強度が強すぎても正常に映らない場合があります。このような場合に受信強度を抑えることができます。
	【ON】
	受信強度を抑えて受信します。
	【OFF】
	そのままの受信強度で受信します。
アンテナ電源設定	衛星放送のアンテナに電源を供給するかどうかを設定します。
	【ON】
	StationTV X の起動中はアンテナに電源を供給します。
	【OFF】
	アンテナに電源を供給しません。

リモコンボタン割り当て



リモコンボタンと対応するチャンネルの設定を変更します。

リモコンボタンの番号に、割り当てたいチャンネルをリストから選択してください。

視聴設定

映像、音声、字幕などの設定ができます。

字幕



字幕の表示や言語の初期設定をします。

視聴中の番組は設定後に、一度、待機モードにしてから視聴画面を開くと適用されます。

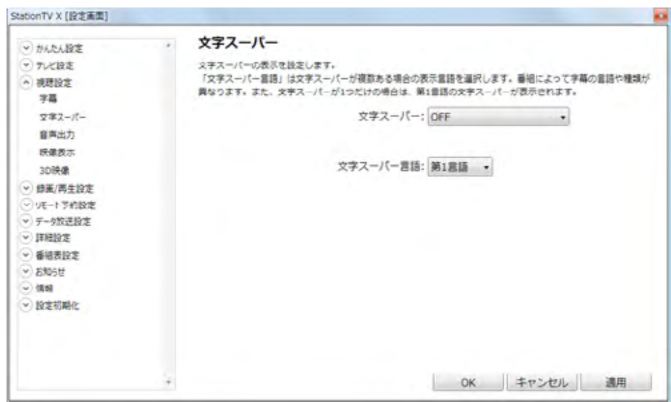
項目	機能
字幕	【ON】 字幕対応番組では常に表示します。 【OFF】 表示しません。
字幕言語	番組が複数の字幕表示に対応している場合に、表示する字幕を選択します。字幕の種類は番組によって異なります。 【第一言語】【第二言語】 ※第二言語がない番組では、第一言語の字幕が表示されます。

字幕と文字スーパーの違い

字幕は、番組内の音声を字幕として表示します。

文字スーパーは、ニュース速報や気象警報など、番組とは関係なく表示される情報です。

文字スーパー

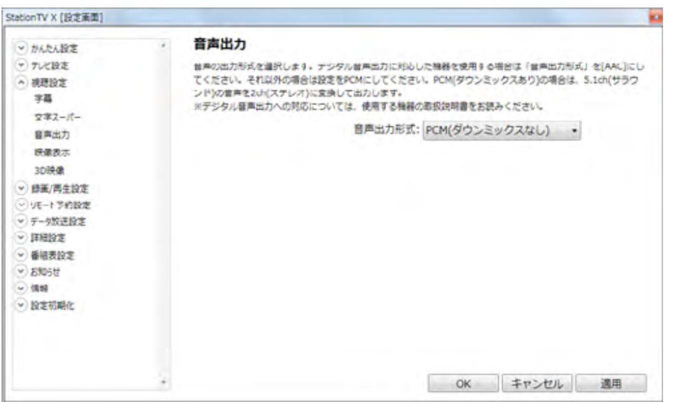


文字スーパーの表示や言語の初期設定をします。

視聴中の番組は設定後に、一度、待機モードにしてから視聴画面を開くと適用されます。

項目	機能
文字スーパー	【ON】 文字スーパー対応番組では常に表示します。 【OFF】 表示しません。
文字スーパー言語	番組が複数の文字スーパー表示に対応している場合に、表示する文字スーパーを選択します。 文字スーパーの種類は番組によって異なります。 【第一言語】【第二言語】 ※第二言語がない番組では、第一言語の文字スーパーが表示されます。

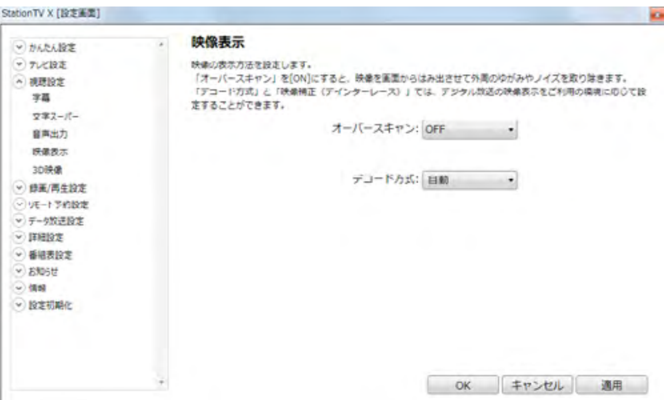
音声出力



音声の出力方法の設定をします。

項目	機能
音声出力形式	【AAC】 音声形式を AAC 形式にして出力します。 ※AAC 形式の音声出力に対応した機器を接続している場合のみ選択できます。 ※サンプリング周波数が 32kHz の音声は PCM 形式で出力されます。 【PCM(ダウンミックスあり)】 音声形式を PCM 形式にして出力します。 5.1ch(サラウンド)の音声を 2ch(ステレオ)に変換して出力します。 【PCM(ダウンミックスなし)】 音声形式を PCM 形式にして出力します。 5.1ch(サラウンド)の音声をそのまま出力します。

映像表示

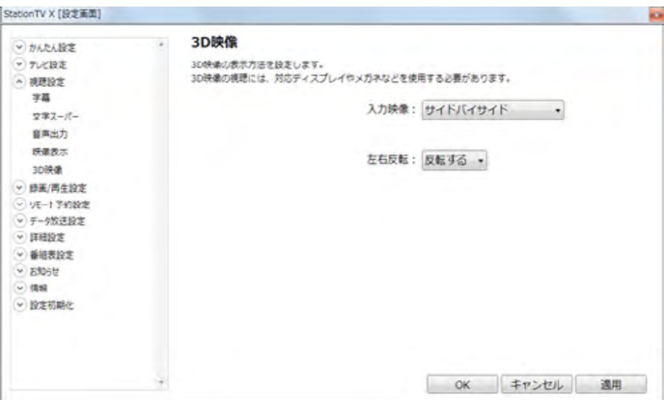


通常、テレビの映像は外周にゆがみやノイズが発生するため、外周部分を画面からはみ出させて表示しないように処理されています。画面からはみ出ている映像の割合をオーバースキャン率といいます。

デコード方式では、映像のデコード方式を設定します。ご使用のグラフィックスによって、表示される映像に差異が出る場合に設定を切り換えてください。

項目	機能
オーバースキャン	【ON（5%）】 受信した映像の上下左右 2.5%を、画面上からはみ出させて表示します。 ※拡大処理による乱れやノイズが出る場合があります。
	【OFF】 受信した映像全体を画面上に表示します。 ※放送された映像自体に、端のゆがみやノイズがある場合はそのまま表示されます。
デコード方式	【自動】 ハードウェア→ソフトウェアの順で自動で設定します。
	【ハードウェア（DXVA）】 グラフィックスの再生支援機能を利用して映像をデコードします。 ※アナログ RGB モニタを接続している場合は、別の設定に切り換えてください。
	【ソフトウェア】 グラフィックスの再生支援機能を利用せず、ソフトウェアでデコードします。 ※アナログ RGB モニタを接続している場合は、自動でダウンスケールされ 52 万画素以下で出力されます。
	【 ソフトウェア（ダウンスケール）】 ソフトウェアでデコードし、ダウンスケールして映像を出力します。 ※ダウンスケールされた映像は 52 万画素以下で出力されます。

3D 映像



この操作は 3D 映像に対応した機種でのみ使用できます。

3D 映像に対応した番組を見るときの表示方法を設定します。

3D 映像で見る　P.28

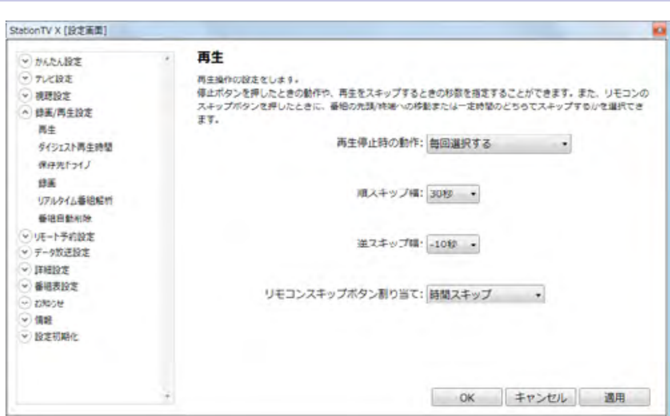
項目	機能
入力映像	【サイドバイサイド】 右目用と左目用の映像が横方向に分割された映像を、重ね合わせて表示します。
	【トップアンドボトム】 右目用と左目用の映像が縦方向に分割された映像を、重ね合わせて表示します。
左右反転	【反転しない】／【反転する】 右目用と左目用の映像の順番を入れ換えます。3D 映像がきれいに再現されないときは、この設定を切り換えることで解決する場合があります。

※ご使用のディスプレイによって、フルスクリーン画面と操作ボタンが表示されているときの画面で 3D 映像の見え方が異なる場合があります。3D 映像の表示は、フルスクリーン画面で最適になるように設定してください。

録画・再生設定

再生時の設定や録画ファイルの保存先を設定します。

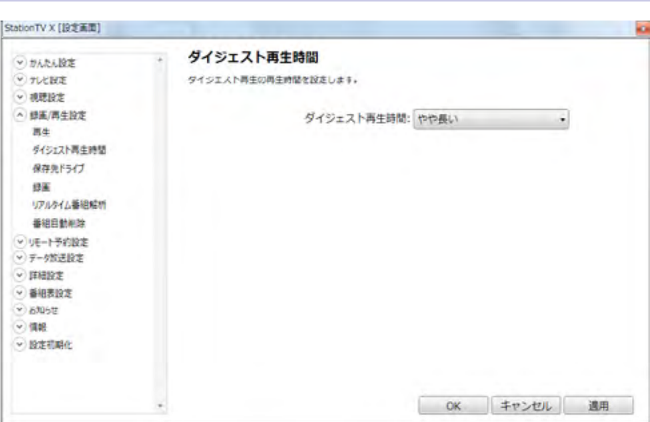
再生



再生時の操作について設定します。

項目	機能
再生停止時の動作	【毎回選択する】
	再生を停止したときに、下記の項目が表示されます。 • つづきから再生する / もう一度再生する • 録画番組一覧を表示する • この番組を削除する / 録画を停止してこの番組を削除する • テレビを見る ※書き出し画面や設定画面が表示されているときには、表示されない項目があります。
	【テレビを見る】
	再生を停止すると、視聴画面に切り換わります。
	【録画番組一覧を表示する】
	再生を停止すると、録画番組一覧画面に切り換わります。
順スキップ幅	【10 秒 / 15 秒 / 30 秒 / 60 秒】
	順スキップの時間を設定します。
逆スキップ幅	【 - 5 秒 / - 10 秒 / - 15 秒 / - 30 秒】
	逆スキップの時間を設定します。
リモコンスキップボタン割り当て	【チャプタースキップ】
	前または次のチャプターにスキップします。 チャプターがないときは番組の先頭／終端にスキップします。
	【時間スキップ】
	【順スキップ幅】と【逆スキップ幅】で設定した時間でスキップします。

ダイジェスト再生時間



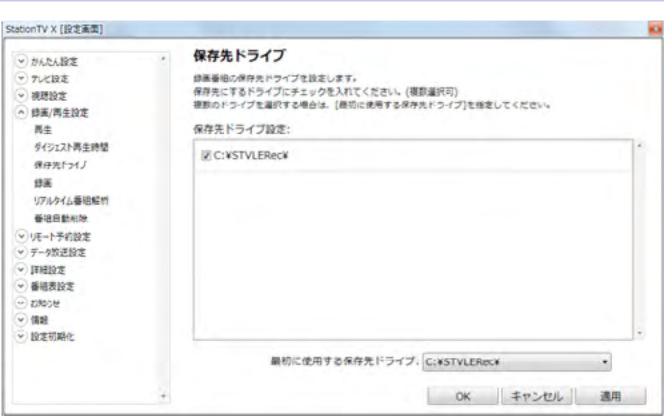
ダイジェスト再生の再生時間を設定します。

項目	機能
長い	全体の再生時間の約 50%の時間で再生します。
やや長い	全体の再生時間の約 30%の時間で再生します。
やや短い	全体の再生時間の約 10%の時間で再生します。
短い	全体の再生時間の約 5%の時間で再生します。

※上記は目安です。 実際の再生時間は上記よりも短くなる場合があります。

ダイジェスト再生 P.64

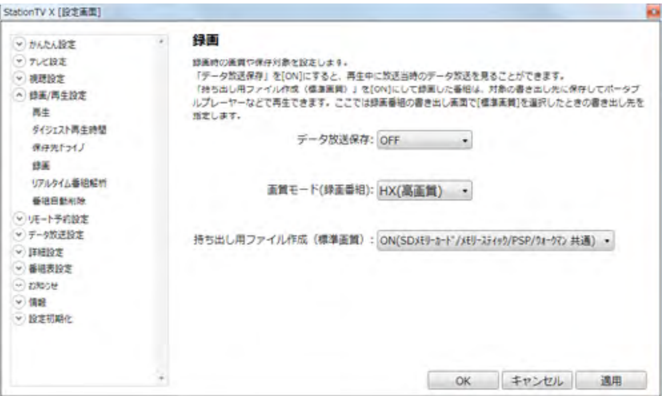
保存先ドライブ



録画番組の保存先ドライブを指定します。設定を変更した場合、すでに登録している録画予約にも適用されます。

録画番組が保存されているドライブのチェックをはずすと、録画番組が削除されます。

録画





持ち出し用ファイルについて

ディスク以外のメディアに書き出す場合の設定です。

設定を ON にして録画した番組は、対象の保存先メディアに転送できるほか、通常通り、StationTV X 上で再生やディスク作成ができます。ただし、コピー回数は持ち出し先に転送した場合でも 1 回減るので注意してください。

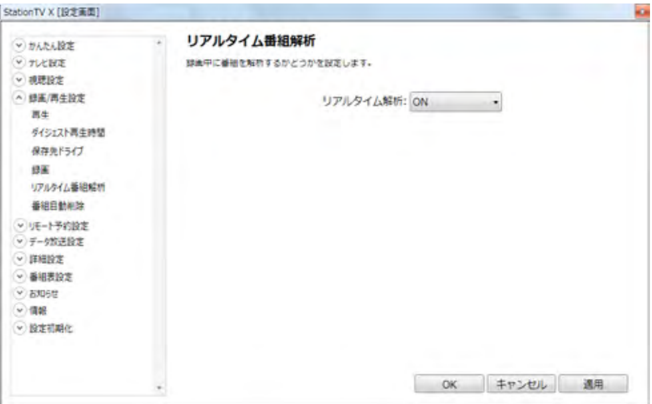
また、SD メモリーカードへの書き出し時は画質を選択ができます。(P.81) ただし、標準画質で書き出す場合は、「持ち出し用ファイル作成(標準画質)」の設定で指定した保存先メディアに限られます。

録画するときに、データ放送を保存するかどうか設定します。また、画質モードも設定できます。

項目	機能
データ放送保存	【ON】
	録画時にデータ放送を記録します。録画番組の再生時にデータ放送を表示することができます。 ※ 双方向サービスを除きます。
	【OFF】
	録画時にデータ放送を記録しません。 再生、書き出し時にデータ放送を表示することはできません。
画質モード	【DR (最高画質)】
	放送された画質のまま録画します。最も良い画質です。
	【HX (高画質) / HS (長時間) / HL (超長時間 1) / HE (超長時間 2)】
	映像を圧縮して録画します。画質は DR よりも下がりますが、録画可能時間が増えます。 ※ 画質の良さは HX ＞ HS ＞ HL ＞ HE となります。 ※ 複数の映像が含まれる番組の場合、[映像 1] の映像だけが記録されます。
持ち出し用ファイル作成 (標準画質)	【ON (SD メモリーカード / メモリースティック /PSP/ ウォークマン 共通)】
	SD メモリーカード、メモリースティック、PSP「プレイステーション・ポータブル」、ウォークマンに書き出せるファイルとして録画します。
	【ON (メモリースティック /PSP/ ウォークマン 専用)】
	メモリースティックやウォークマン、PSP「プレイステーション・ポータブル」に書き出せるファイルとして録画します。
	【OFF】
	持ち出し用のファイルを作成しません。

※ 上記の設定を変更した場合でも、すでに登録している録画予約には適用されません。

リアルタイム番組解析



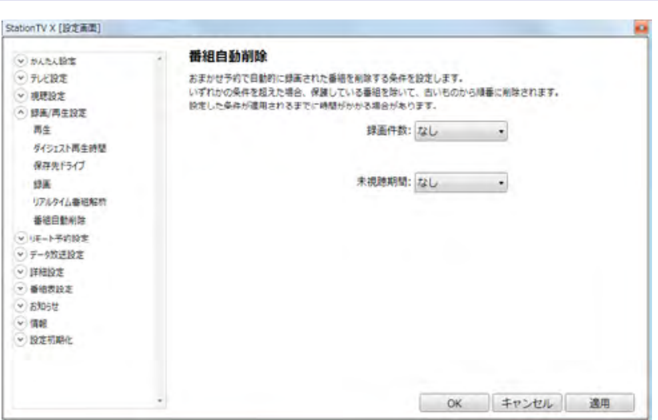
録画と同時に番組の解析を行うかどうかを設定します。解析された番組は、本編だけの再生・書き出しや、ダイジェスト再生ができます。

項目	機能
ON	録画と同時に解析が行われます。 録画後に解析する時間を省けますが、お使いのパソコンの性能によっては、視聴中にコマ落ちする場合などがあります。
OFF	録画中は解析をしません。 録画後は、録画番組一覧から番組を選んで解析することができます。

※ 上記の設定を変更した場合、すでに登録している録画予約にも適用されます。

録画番組を解析する　P.70
ダイジェスト再生　P.64

番組自動削除



おまかせ予約で自動的に録画された番組を削除する条件を設定します。設定した条件のいずれかを超える場合に削除されます。

項目	機能
録画件数	おまかせ予約で録画された番組が、指定した件数を超える場合に、古いものから順番に削除します。 件数を指定しない場合は、[なし] を選択してください。
未視聴期間	設定した期間を超えると、おまかせ予約で録画した未視聴の番組のうち、古いものから順番に削除します。

※ 設定した条件が適用されるまでに時間がかかる場合があります。

※ 上記の設定は、保護がかけられている番組には適用されません。

おまかせ予約　P.49

リモート予約設定

Gガイド.テレビ王国のリモート予約機能を利用するための設定です。

ログイン

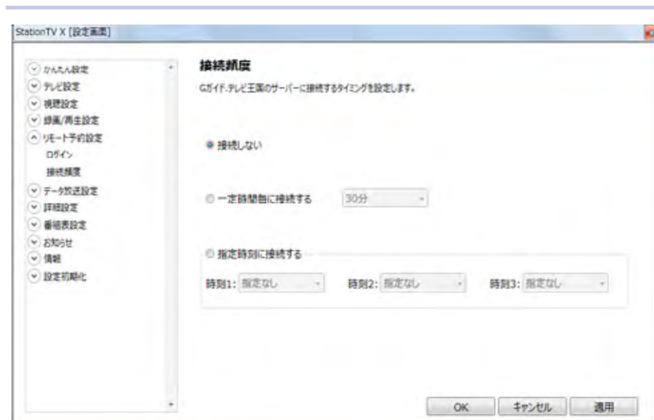


Gガイド.テレビ王国のサーバーにログインします。リモート予約（P.46）をはじめて利用するときは、最初にログインしておく必要があります。

項目	機能
ユーザーID	Gガイド.テレビ王国のメンバー登録で設定したユーザーIDを入力します。
パスワード	Gガイド.テレビ王国のメンバー登録で設定したパスワードを入力します。
接続	入力したユーザーIDとパスワードでGガイド.テレビ王国のサーバーにログインします。以降、電源投入時、スリープ、休止状態からの復帰時、StationTV Xの起動時、指定時間または時刻毎にリモート予約の同期が行われます。
Gガイド.テレビ王国へ	Gガイド.テレビ王国のホームページにアクセスします。外出先からの予約のために、携帯電話などでQRコードを読み込んで、ページを登録しておくと便利です。

リモート予約を利用するときは、接続頻度の設定を［一定時間毎に接続する］にするか、［指定時刻に接続する］で時刻を指定しておいてください。これ以外の場合、Gガイド.テレビ王国のサーバーへの通信が行われません。

接続頻度



Gガイド.テレビ王国のサーバーにアクセスして、リモート予約を確認する周期を設定します。

項目	機能
接続しない	サーバーに接続しません。リモート予約の同期ができません。
一定時間毎に接続する	指定した間隔でサーバーに接続します。 接続時はスリープ／休止状態から復帰します。
指定時刻に接続する	指定した時刻にサーバーに接続します。 接続時はスリープ／休止状態から復帰します。

接続頻度の設定後は…

かならず［OK］または［適用］をクリックしてください。接続頻度の設定が反映されます。

データ放送設定

データ放送に必要な情報の登録や、データ放送に関する設定ができます。

視聴地域

データ放送の地域の設定をします。

自動取得 / 表示

データ放送に関する情報を自動的に取得します。

項目	機能
データ放送 自動取得	【ON】 データ放送を含む番組の表示中に自動的にデータ放送を取得します。 【OFF】 データ放送を含む番組表示中にデータ放送を取得しません。 ※音声のみの番組やデータ放送のみの番組では、設定にかかわらず自動的に取得されます。
インターネット 接続 （双方向通信）	【ON】 インターネット経由で情報を送信できるデータ放送（双方向通信）で、インターネットへの接続を常に許可します。 【OFF】 インターネット経由で情報を送信できるデータ放送（双方向通信）で、インターネットへの接続を許可しません。

詳細設定

時刻、視聴年齢制限、お好みチャンネルなどの設定ができます。

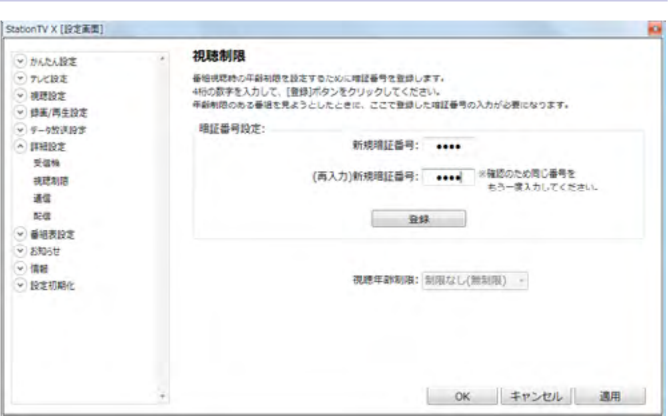
受信機



放送波に含まれている現在時刻の情報にあわせて、パソコンの時計の時刻を自動的に修正します。

項目	機能
自動時刻補正	放送波に含まれている現在時刻の情報にあわせて、パソコンの時計の時刻を自動的に修正します。
	【ON】
	自動時刻補正を行います。
	【OFF】
	自動時刻補正を行いません。
周波数変更自動追従	放送局の周波数が変更された場合、自動的に変更後の周波数にあわせて受信します。
	【ON】
	周波数の変更に追従します。
	【OFF】
	周波数の変更に追従しません。 ※周波数が変更された場合は、チャンネルスキャンする必要があります。

視聴制限



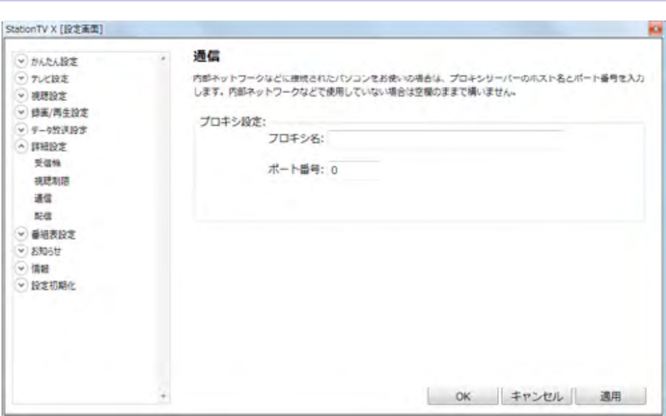
視聴年齢制限に該当する番組を視聴・再生しようとしたときに映像と音声を自動的に停止します。

※設定した年齢が番組の年齢制限よりも小さい場合、映像と音声の出力が停止され、暗証番号の入力を求められます。

※視聴年齢制限の対象番組でも録画はできます。ただし、再生時に暗証番号の入力が必要です。

項目	機能
暗証番号設定	暗証番号を４桁の数字で設定します。
視聴年齢制限	【年齢】
	視聴を制限する年齢を設定します。
	【制限なし】
	視聴を制限する年齢を設定しません。

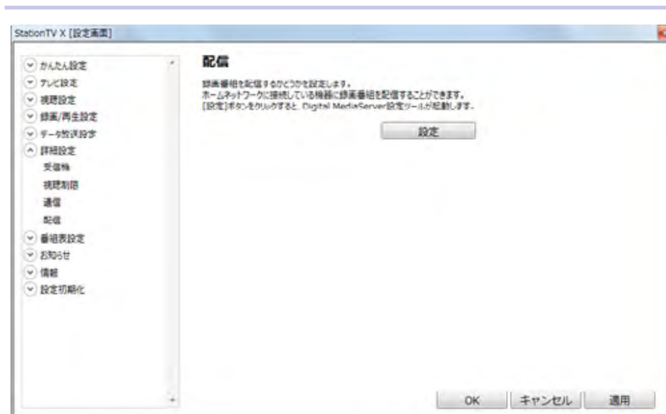
通信



内部ネットワークなどに接続されたパソコンをお使いの場合に、プロキシサーバーのホスト名とポート番号を入力します。

項目	機能
プロキシ設定	【ホスト名】
	プロキシサーバーのホスト名を入力します。
	【ポート番号】
	プロキシサーバーのポート番号を入力します。

配信



StationTV X で録画した番組をホームネットワークに接続されている他の機器に配信します。
[設定]をクリックすると「Digital MediaServer 設定ツール」が起動し、接続の設定が行えます。

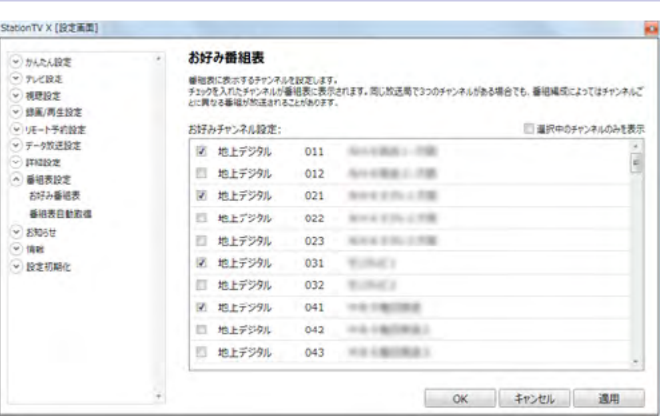
※配信の前に、パソコンのネットワーク設定（P.72）を完了しておいてください。

※ワイヤレス書き出し（P.75）をする場合も、この設定を完了しておいてください。

番組を配信する　P.72

番組表設定

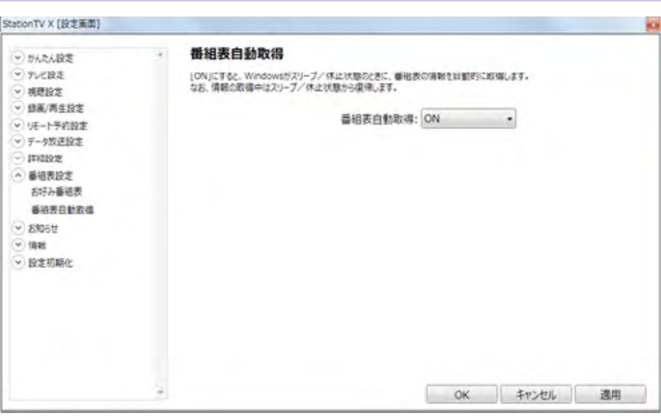
お好み番組表



番組表の [お好み] で表示するチャンネルを登録します。

チャンネルが登録されると、次回から [お好み] の番組表が優先的に表示されます。

番組表自動取得



パソコンがスリープ／休止状態のときに、番組表を取得する時間が来たら、自動的に復帰して取得するかどうかを設定します。

項目	機能
ON	パソコンがスリープ／休止状態のときでも、自動的に取得します。
OFF	番組表取得のために、スリープ／休止状態から復帰しません。取得するためには、StationTV X を待機モードにする必要があります。

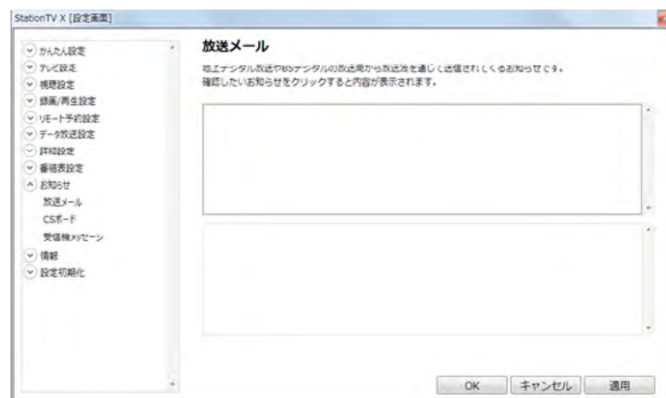
※ 番組表の取得中は、パソコンがスリープ／休止状態に移行しません。

お知らせ

機器およびソフトウェアの情報や、放送局からのお知らせを確認することができます。

トップへ
「設定」に戻る

放送メール



放送波には放送局からのお知らせ情報が含まれており、E メールのような形式で確認できます。

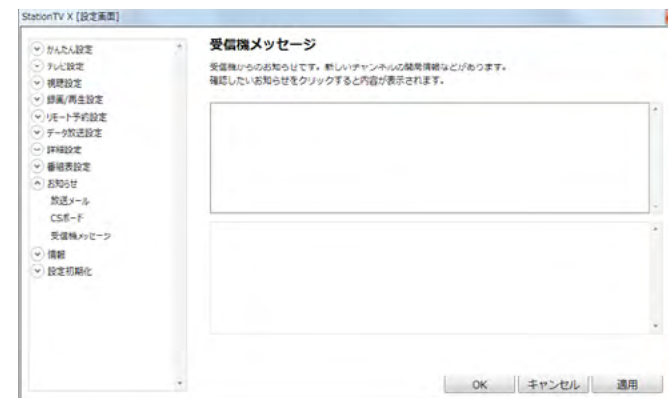
※受信から 30 日以上経過したお知らせは、未読･既読にかかわらず自動的に削除されます。

CS ボード



110 度 CS デジタル放送の各局で取得した掲示板の情報を E メールのような形式で確認できます。

受信機メッセージ



新しいチャンネルが追加された場合など、受信機が受け取った情報を E メールのような形式で確認できます。

情報

B-CAS カードの状態や、ソフトウェアのバージョン情報などが確認できます。

トップへ
「設定」に戻る

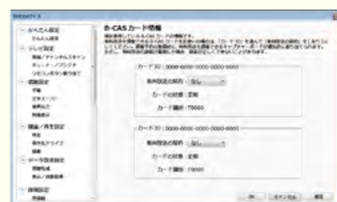
B-CAS カード



使用中の B-CAS カード情報を表示します。「カードの状態」にエラーメッセージが表示される場合は、B-CAS カードに問題がある可能性があります。

キャプチャーボードを 2 枚接続している場合

キャプチャーボードを 2 枚接続しているときは、それぞれの状態が表示されます。



有料放送を視聴できる B-CAS カードをお使いの場合は、「カード ID」を選んで「有料放送の契約」を [あり] にしておいてください。 録画予約の登録時に、有料放送を録画できるキャプチャーボードが優先的に割り当てられます。

※有料放送の視聴には、別途放送事業者との契約が必要です。

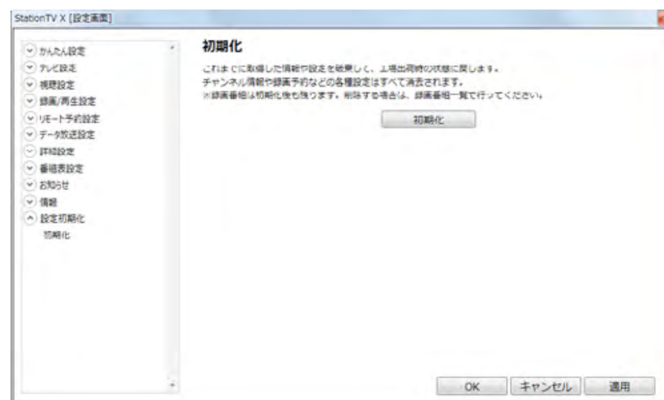
※有料放送を視聴できる B-CAS カードをお使いの場合でも、有料放送の録画が重複したときは、正しく録画できないことがあります。

バージョン



StationTV X のバージョン情報を表示します。

設定初期化



StationTV X を工場出荷時の状態に戻します。また、これまでに収集した個人情報は削除されます。

※録画番組は削除されません。

キャプチャーボード増設時の設定

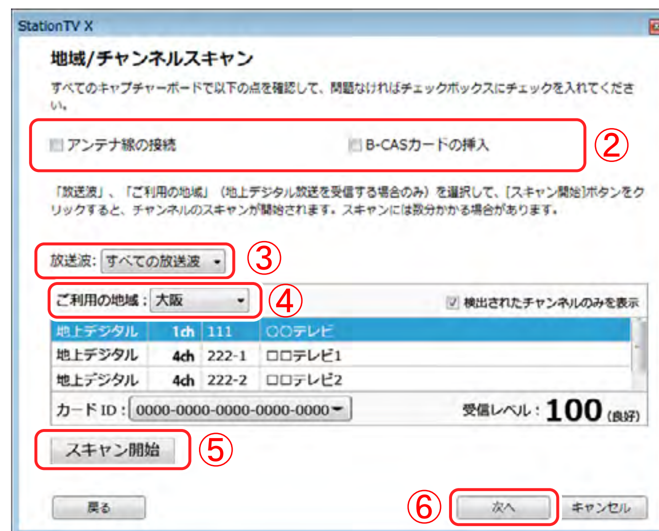
一部の機種では、2 枚のキャプチャーボードを接続して同時に利用することができます。
ここでは新しいキャプチャーボードを接続した後の設定を説明します。

増設したキャプチャーボードの設定をする



キャプチャーボードを増設して StationTV X を起動すると、設定画面が表示されます。

① ［次へ］をクリックします。



② アンテナ線の接続と B-CAS カードの挿入を確認して、チェックを入れてください。

※すべてのキャプチャーボードにアンテナ線を接続しておいてください。接続していない場合、スキャンしてもチャンネルが表示されない場合があります。

③ チャンネルスキャンをする放送波を選択します。

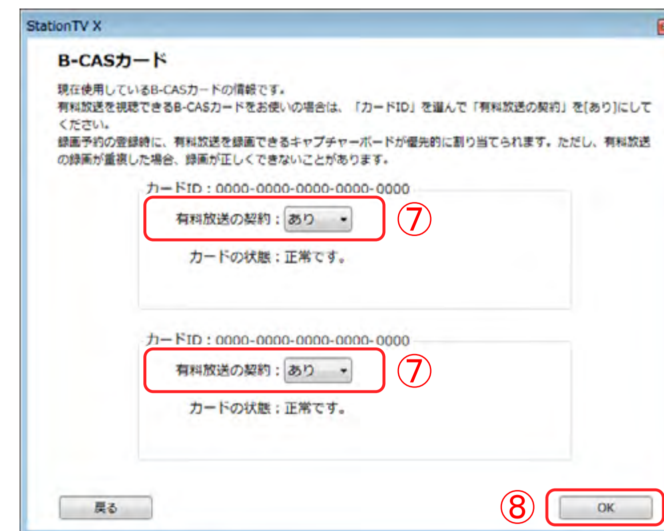
④ 地域を選びます。

⑤ ［スキャン開始］をクリックします。

➡選択した放送波のチャンネルスキャンが開始されます。（一度に両方のキャプチャーボードのチャンネルスキャンが行われます）

⑥ ［次へ］をクリックします。

※チャンネルが表示されない場合は、「テレビが映らないとき」（P.18）を参照してください。



⑦ 有料放送を視聴できる B-CAS カードをお使いの場合は、カード ID を確認して「有料放送の契約」を［あり］にします。

➡予約録画のときに、有料放送を録画できるキャプチャーボードが優先的に割り当てられます。

※有料放送の視聴には、別途放送事業者との契約が必要です。

※有料放送を視聴できる B-CAS カードをお使いの場合でも、有料放送の録画が重複したときは、正しく録画できないことがあります。

⑧ ［OK］をクリックします。

➡以上で設定は完了です。
キャプチャーボードの増設後は、同時録画できる番組数が最大 4 番組になります。

画面から調べる

くわしく知りたい項目をクリックすると、説明ページにジャンプします。

トップへ

画面について

視聴画面 P.101

テレビを見る画面です。
視聴や再生時に表示されます。



メニューパネル P.102

各画面で（メニュー）を押すと表示されます。



※表示される項目は画面によって異なります。

番組詳細情報画面 P.103

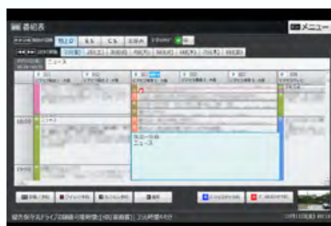
各画面で［詳細］を選択すると表示されます。



※表示される項目は画面によって異なります

番組表画面 P.104

（番組表）を押すと表示されます。



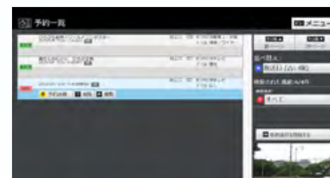
録画番組一覧画面 P.114

（録画番組）を押すと表示されます。



予約一覧画面 P.108

予約一覧画面を選択すると表示されます。



詳細検索画面 P.124

番組表画面（番組検索時）･録画一覧画面で（停止）を押すと表示されます。

書き出し画面 P.118

録画番組一覧画面で（メニュー）を押して、［書き出し］を選択すると表示されます。

編集画面 P.119

録画番組一覧画面で番組を選んで、（一時停止）を押すと表示されます。

目次

視聴画面

番組の映像が表示される画面です。StationTV X を起動すると表示されます。

映像パネル

リモコン優先表示



マウス優先表示



名称		機能
番組情報		視聴中の番組について以下の情報が表示されます。 【番組名】【放送局ロゴ】【放送波】【チャンネル番号】【放送局名】
テレビボタン		録画を開始します。
		録画中です。 録画オフタイマーを設定できます。 録画オフタイマー P.45
		録画を停止します。
	地上D	放送波を切り換えます。
		チャンネルを昇順 / 降順で切り換えます。
	d	データ放送の画面を表示します。
	2D 3D 自動2D 自動3D	2D 映像と 3D 映像の表示を切り換えます。 3D 映像で見る P.28
メニュータブ		メニューパネルを表示します。 メニューパネル P.102
裏番組タブ		裏番組表を表示します。 裏番組表 P.43
コントロールパネル		タイムシフトを開始します。映像を一時停止し、番組の録画を開始します。
		音声の出力を停止 / 再開します。
		音量を調節します。
		音量を調節します。



全画面表示に切り換える

マウス優先表示のときは、ボタン以外の場所をダブルクリックすると全画面表示に切り換わります。
元に戻すときは、もう一度画面をダブルクリックします。
※メニュータブからも操作できます。

メニューパネル

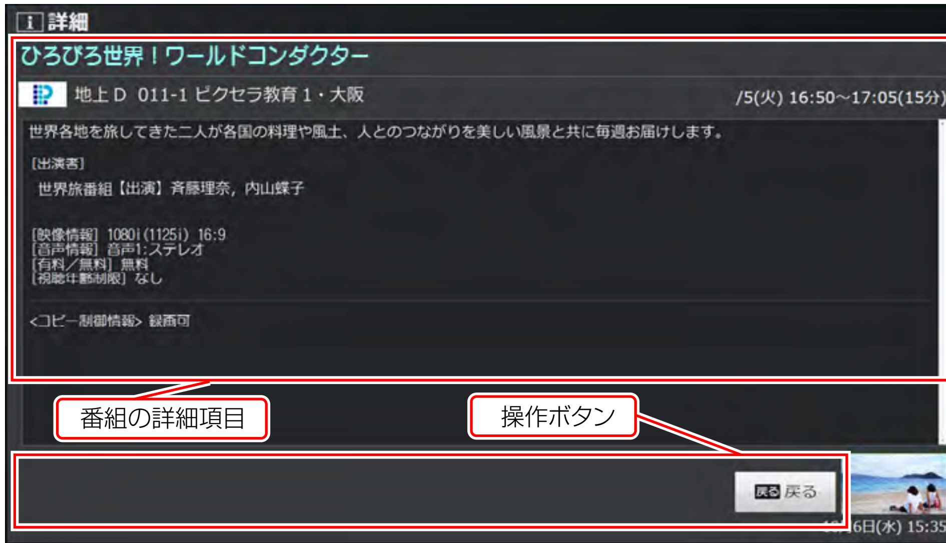
視聴画面で（メニュー）を押すと表示されます。



名称		機能
録画番組一覧		録画番組の一覧を表示します。
予約一覧		予約番組の一覧を表示します。
番組表		番組表を表示します。
おまかせ予約		おまかせ予約の設定を開始します。 おまかせ予約 P.50
常に最前面表示		視聴画面を他のアプリケーションよりも前面に表示します。 ※マウス優先表示でのみ表示されます。
表示切換		視聴画面のサイズを切り換えます。 画面表示を切り換える P.26
詳細		視聴している番組の詳細を表示します。
データ放送操作パネル		データ放送をマウスで操作するための画面を表示します。
字幕		字幕のオン / オフを切り換えます。
映像切換		番組に複数の映像が含まれている場合、映像を切り換えます。
音声切換		番組に複数の音声が含まれている場合、音声を切り換えます。
ズーム切換		視聴画面の大きさを変更します。 表示方法を切り換える P.27
設定		アンテナや字幕、録画、再生、データ放送などの設定を行います。
待機モードへ		StationTV X を待機モードにします。
メニューを閉じる	（ボタン）	メニューを閉じます。

番組詳細情報

視聴画面で（メニュー）を押して [詳細] を選択すると表示されます。



■ 操作ボタン

名称		機能
戻る	(戻るボタン)	視聴画面に戻ります。

■ 番組の詳細項目

名称	内容
番組名	番組の名称です。 ※クリックすると、番組名をキーワードにしたインターネットでの検索の結果が表示されます（お使いの機種によっては利用できない場合があります）。
放送局ロゴ	放送局のロゴマークです。
放送波	番組の放送波です。
チャンネル	番組のチャンネルです。
放送局名	番組の放送局です。
開始／終了時刻	番組の開始／終了日時です。
番組時間	番組全体の時間です。
番組内容説明	番組の詳細内容です。 ※番組ホームページなどの URL が表示されている場合は、URL をクリックするとアクセスできます（お使いの機種によっては利用できない場合があります）。
ジャンル	番組のジャンルです。
映像情報	映像の解像度と画面比率（アスペクト比）です。
音声情報	音声の種別です。　【モノラル】【デュアルモノラル】【ステレオ】【5.1ch】 番組に複数の音声が含まれている場合は、音声ごとに表示されます。
字幕	字幕の種類です。　【第一言語】【第二言語】
有料／無料	番組の有料／無料の区分です。
視聴年齢制限	番組の年齢制限です。制限がある場合はその年齢が表示されます。
コピー制御情報	番組のコピー制限です。 【録画可】【録画不可】 コピー制限　P.77

番組表画面

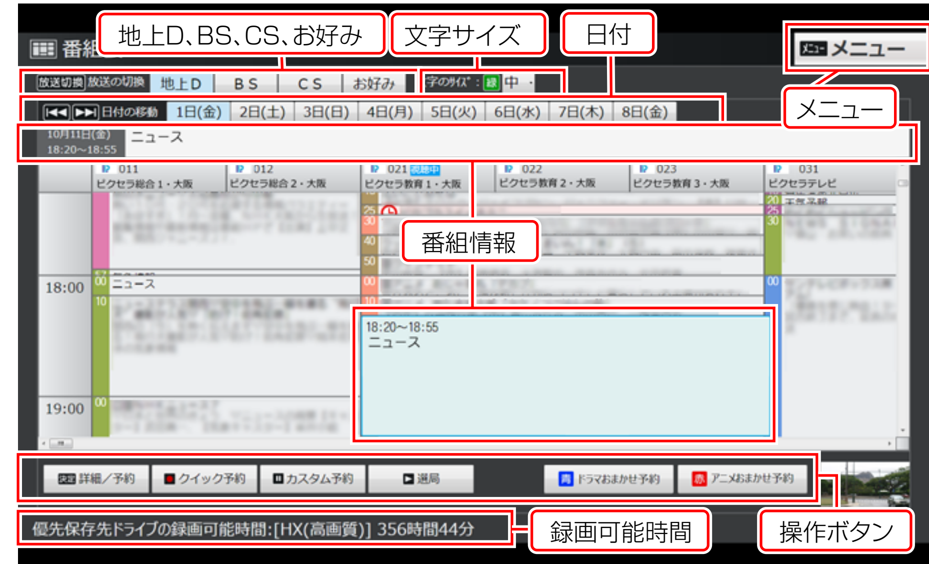
番組表の画面です。メニューから [番組表] を選ぶことで表示されます。

トップへ
「画面から調べる」に戻る

番組表

番組表 を押すと表示されます。

リモコン優先表示



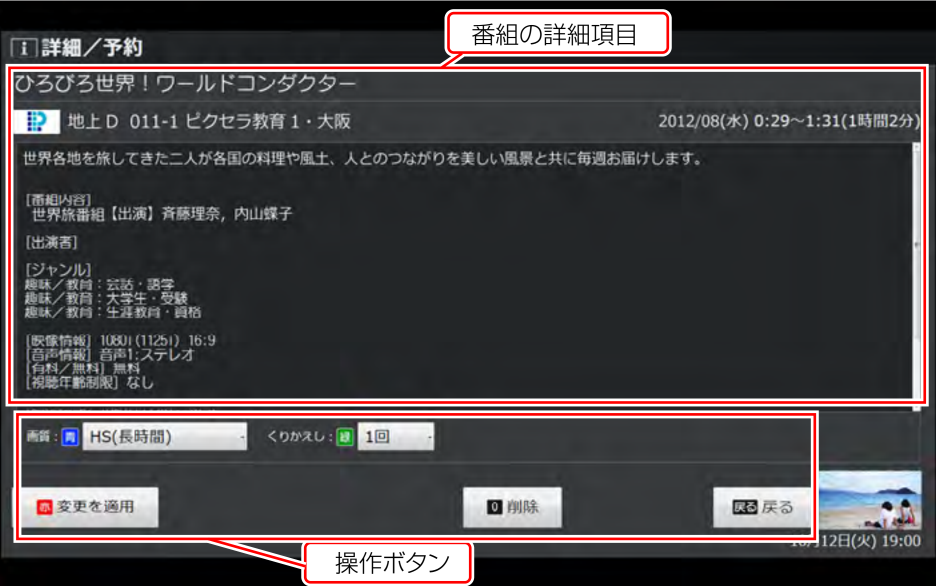
操作ボタン

名称		機能
詳細 / 予約	OK	番組表で選択している番組についての詳細情報を表示します。詳細情報の画面から録画予約を登録することもできます。
クイック予約	録画	番組表で選択している番組を録画予約します。 ※すでにおまかせ予約で登録されている場合は、番組表予約に切り換わります。
カスタム予約	一時停止	カスタム予約の設定画面を表示します。
選局	再生	番組表で選択している番組のチャンネルに切り換えます。 ※番組が放送中の場合のみ表示されます。
ドラマおまかせ予約	青	地上デジタル放送の全放送局を対象に、18:00 ～ 23:00 に放送される国内ドラマを予約します。
アニメおまかせ予約	赤	地上デジタル放送の全放送局を対象に、22:00 ～ 4:00 に放送される国内アニメを予約します。

名称		機能
メニュー	メニュー	メニューパネルを表示します。 メニューパネル(番組表) P.106
地上 D	放送切換	地上デジタル放送の番組表を表示します。
BS	放送切換	BS デジタル放送の番組表を表示します。
CS	放送切換	110 度 CS デジタル放送の番組表を表示します。
お好み	放送切換	設定したチャンネルだけ表示します。 お好みチャンネル設定 P.95
文字サイズ	緑	番組表の表示を縮小 / 拡大します。
日付	前スキップ 次スキップ	番組表の日付を選択します。
番組情報		番組表で選択している番組について、以下の情報が表示されます。 【放送日時】【番組名】【番組詳細】
録画可能時間		設定している録画画質と、[最初に使用する保存先ドライブ] に設定しているドライブで録画できる残り時間が表示されます。

番組詳細情報／録画予約

番組表で番組を選んで OK を押すと表示されます。



操作ボタン

名称		機能
画質モード	青	録画の画質を設定します。
くりかえし	緑	同じ時間帯で毎週または連日録画する設定をします。
予約	録画	番組を録画予約します。
削除	0	録画予約を削除します ※録画予約のみ表示されます。
選局	再生	番組表で選択している番組のチャンネルに切り換えます。 ※番組が放送中の場合のみ表示されます。
変更を適用	赤	録画予約の設定を変更します。 ※録画予約のみ表示されます。
戻る		番組表画面に戻ります。

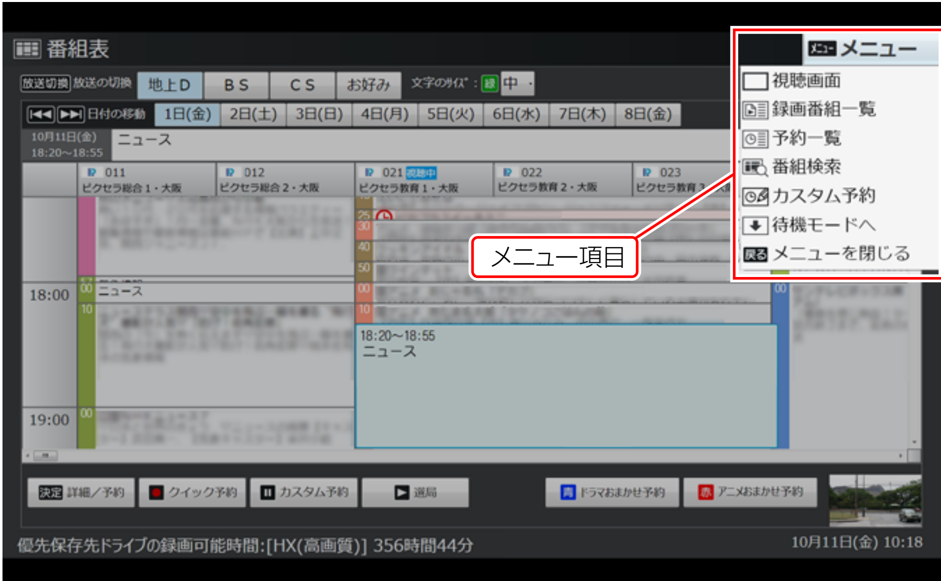
番組の詳細項目

名称	機能
番組名	番組の名称です。 ※クリックすると、番組名をキーワードにしたインターネットでの検索の結果が表示されます（お使いの機種によっては利用できない場合があります）。
放送局ロゴ	放送局のロゴマークです。
放送波	番組の放送波です。
チャンネル	番組のチャンネルです。
放送局名	番組の放送局です。
開始／終了時刻	番組の開始／終了日時です。
番組時間	番組全体の時間です。
番組内容説明	番組の詳細内容です。 ※番組ホームページなどの URL が表示されている場合は、URL をクリックするとアクセスできます（お使いの機種によっては利用できない場合があります）。
ジャンル	番組のジャンルです。
映像情報	映像の解像度と画面比率（アスペクト比）です。
音声情報	音声の種別です。番組に複数の音声が含まれている場合は、音声ごとに表示されます。 【モノラル】【デュアルモノラル】【ステレオ】【5.1ch】
字幕	字幕の種類です。 【第一言語】【第二言語】
有料／無料	番組の有料／無料の区分です。
視聴年齢制限	番組の年齢制限です。制限がある場合はその年齢が表示されます。
おまかせ予約キーワード	おまかせ予約に使用した検索条件の名称です。 ※おまかせ予約が登録されている番組でのみ表示されます。
コピー制御情報	番組のコピー制限です。 【録画可】【録画不可】 コピー制限 P.77

※番組や予約の方法、番組表情報を取得するタイミングなどによっては情報が表示されない場合があります。

メニューパネル(番組表)

番組表で（メニュー）を押すと表示されます。



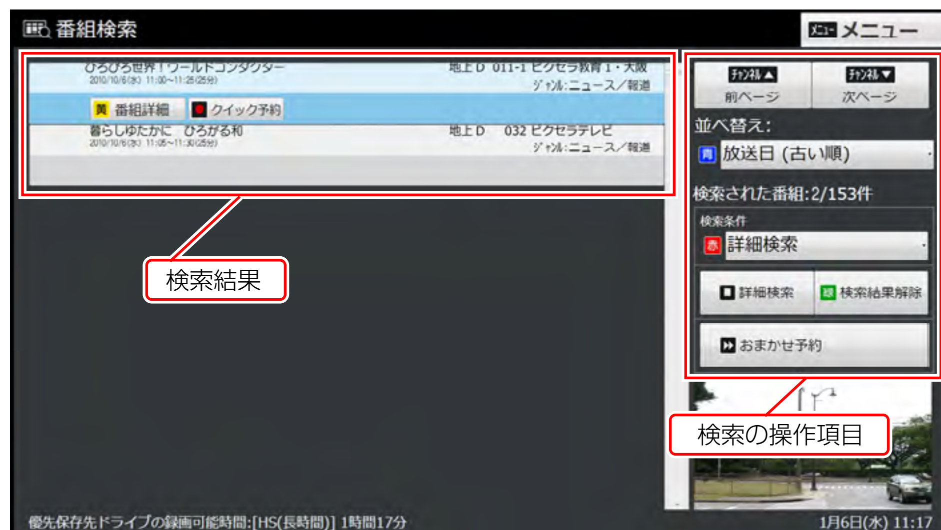
メニュー項目

名称		機能
視聴画面		視聴画面に移動します。
録画番組一覧		録画番組一覧に移動します。
予約一覧		予約一覧に移動します。
番組検索		番組検索画面に移動します。
カスタム予約		カスタム予約画面に移動します。
待機モードへ		StationTV X を待機モードにします。
メニューを閉じる	（戻るボタン）	メニューを閉じます。

※番組検索時は [カスタム予約] が表示されません。

番組検索

番組表で メニュー を押して、[番組検索] を選択すると表示されます。



検索結果

名称		機能
番組名		番組の名称です。
放送波		番組の放送波です。
チャンネル		番組のチャンネルです。
放送局名		番組の放送局です。
開始／終了時刻		番組の開始／終了日時です。
番組時間		番組全体の時間です。
ジャンル		番組のジャンルです。
番組詳細	黄	番組詳細画面に移動します。 番組詳細情報 P.105
クイック予約	録画	選択した番組をクイック予約します。 クイック予約 P.48

検索の操作項目

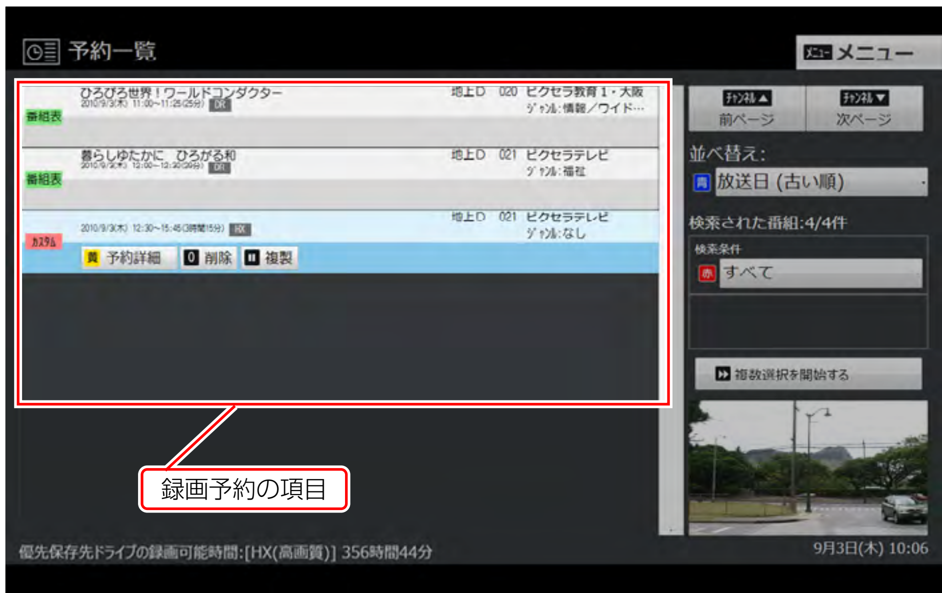
名称		機能
前 / 次ページ	チャンネル ＋／－	画面左の一覧ページを切り換えます。
並べ替え	青	画面左の一覧を並べ換えます。 【放送日(新しい順)】【放送日(古い順)】【タイトル(昇順)】【タイトル(降順)】
検索条件	赤	条件を指定して検索します。 おまかせ予約で使用されている検索条件は赤く表示されます。 【指定なし】【詳細検索】【ジャンル】
詳細検索／おまかせ予約	停止	詳細検索画面を表示します。 キーワードや複数の条件を組み合わせて番組を検索することができます。 また、検索条件を登録しておまかせ予約に利用することができます。 詳細検索画面 P.124
検索結果解除	緑	検索結果を解除します。
おまかせ予約登録／解除	早送り	選択中の検索条件でおまかせ予約を登録します。 すでに登録されている検索条件の場合は、おまかせ予約を解除します。 おまかせ予約 P.49

予約一覧画面

トップへ
「画面から調べる」に戻る

予約一覧

メニュー●を押して、[予約一覧] を選択します。

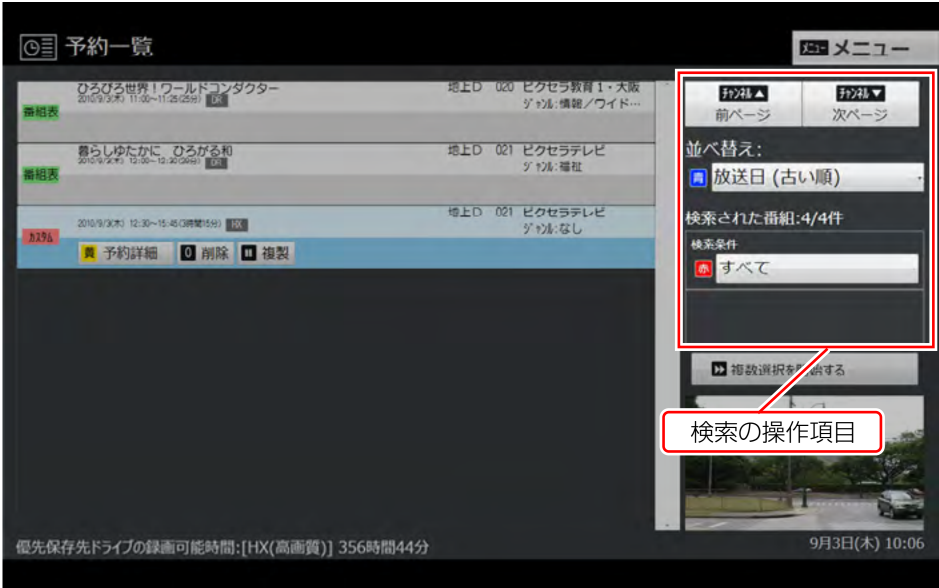


■ 録画予約の項目

名称		機能
予約種別		番組表予約 / カスタム予約 / おまかせ予約のうち、どの方法で予約したかを表示します。
番組名		番組の名称です。
放送波		番組の放送波です。
チャンネル		番組のチャンネルです。
開始 / 終了日時		番組の開始／終了日時です。
番組時間		番組全体の時間です。
画質モード		録画時の画質です。 画質を変更する P.57
ジャンル		番組のジャンルです。
予約詳細	黄	予約詳細画面に移動します。
削除	0	予約を削除します。
複製	一時停止	予約を複製します。 ※おまかせ予約の場合は複製できません。

検索／複数選択パネル

●（メニュー）を押して、[予約一覧] を選択します。





検索の操作項目

名称		機能
前 / 次ページ	チャンネル ＋／－	画面左の一覧ページを切り換えます。
並べ替え	青	画面左の一覧を並べ換えます。 【放送日(新しい順)】【放送日(古い順)】【タイトル(昇順)】【タイトル(降順)】
検索条件	赤	条件を指定して検索します。 【すべて】【ジャンル】【重複】【カスタム予約】【番組表予約】【おまかせ予約】
検索結果解除	緑	検索結果を解除して、すべての録画番組を一覧ページに表示します。

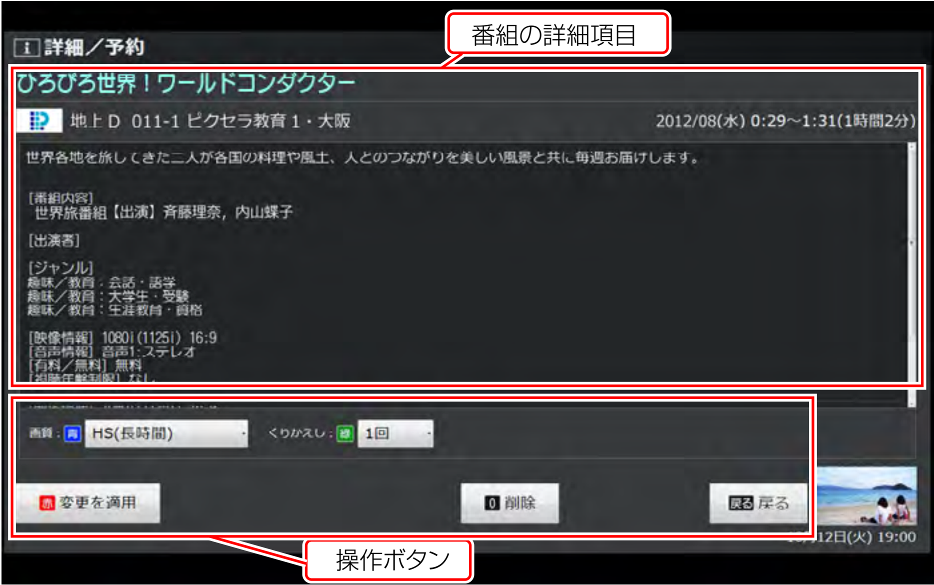
複数選択の操作項目

※お使いの機種によっては利用できない場合があります。

名称		機能
すべて選択	一時停止	すべての予約を選択します。
すべて選択解除	停止	すべての予約の選択を解除します。
一括削除	0	選択中の予約を削除します。
複数選択を開始/終了する	早送り	複数選択を開始／終了します。 開始すると上記の項目が表示されます。終了すると選択は解除されます。

番組詳細情報（番組表予約）

予約一覧で番組表予約を選んで 黄 を押すと表示されます。



■操作ボタン

名称		機能
画質モード	青	録画の画質を設定します。
くりかえし	緑	同じ時間帯で毎週または連日録画する設定をします。
変更の適用	赤	録画予約の設定を変更します。
削除	0	録画予約を削除します
戻る		予約一覧画面に戻ります。

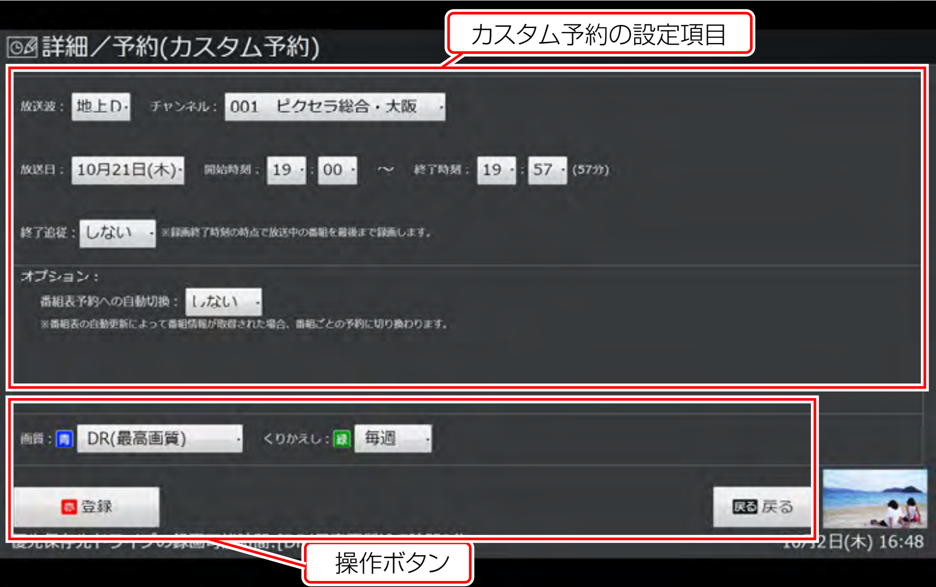
■番組の詳細項目

名称	機能
番組名	番組の名称です。 ※ クリックすると、番組名をキーワードにしたインターネットでの検索の結果が表示されます（お使いの機種によっては利用できない場合があります）。
放送局ロゴ	放送局のロゴマークです。
放送波	番組の放送波です。
チャンネル	番組のチャンネルです。
放送局名	番組の放送局です。
開始／終了時刻	番組の開始／終了日時です。
番組時間	番組全体の時間です。
番組内容説明	番組の詳細内容です。 ※ 番組ホームページなどの URL が表示されている場合は、URL をクリックするとアクセスできます（お使いの機種によっては利用できない場合があります）。
ジャンル	番組のジャンルです。
映像情報	映像の解像度と画面比率（アスペクト比）です。
音声情報	音声の種別です。　【モノラル】【デュアルモノラル】【ステレオ】【5.1ch】 番組に複数の音声が含まれている場合は、音声ごとに表示されます。
字幕	字幕の種類です。　【第一言語】【第二言語】
有料／無料	番組の有料／無料の区分です。
視聴年齢制限	番組の年齢制限です。制限がある場合はその年齢が表示されます。

※ 番組や予約の方法、番組表情報を取得するタイミングなどによっては情報が表示されない場合があります。

番組詳細情報（カスタム予約）

予約一覧でカスタム予約を選んで 黄 を押すと表示されます。



■ 操作ボタン

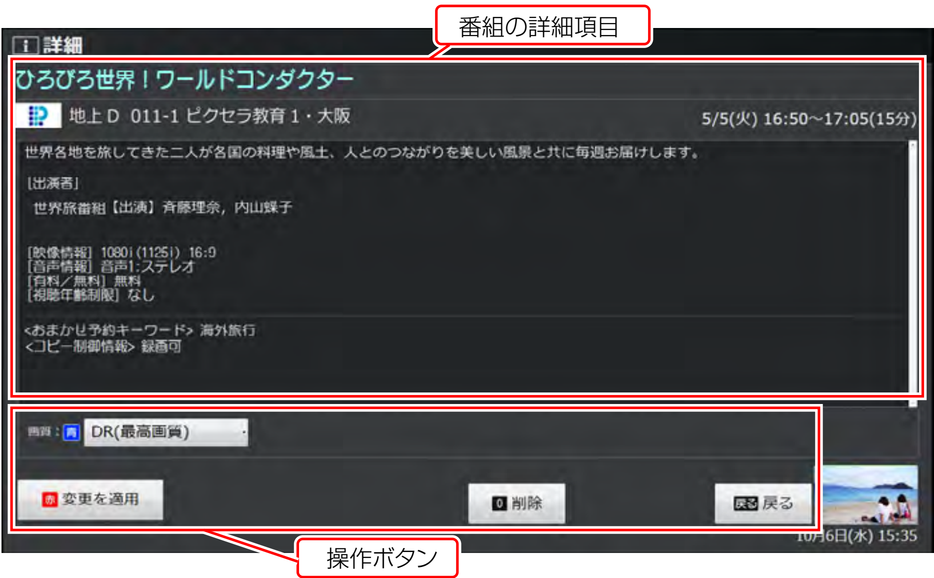
名称		機能
画質モード	青	録画の画質を設定します。
くりかえし	緑	同じ時間帯で毎週または連日録画する設定をします。
登録 / 変更を適用	赤	録画予約の設定を登録 / 変更します。
削除	0	録画予約を削除します。
戻る	戻る	予約一覧画面に戻ります。

■ カスタム予約の設定項目

名称	機能
放送波	予約する放送波です。
チャンネル	予約するチャンネルです。
放送日	予約する日です。
開始／終了時刻	予約する開始／終了時刻です。
終了追従	終了時刻を含む番組を最後まで録画します。
番組表予約への自動切換	カスタム予約で設定した時間帯に開始される番組情報が番組表の自動更新によって取得された場合、それぞれの番組の予約に切り換わります。

番組詳細情報(おまかせ予約)

予約一覧でおまかせ予約を選んで 黄 を押すと表示されます。



操作ボタン

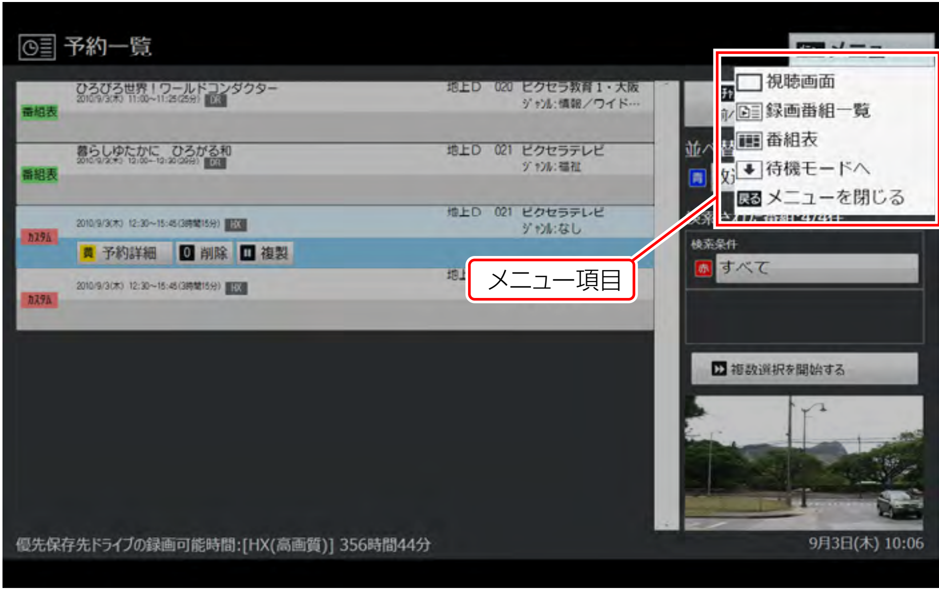
名称		機能
画質モード	青	録画の画質を設定します。
削除	0	録画予約を削除します。
変更を適用	赤	録画予約の設定を登録 / 変更します。
戻る		予約一覧画面に戻ります。

番組の詳細項目

名称	機能
番組名	番組の名称です。 ※クリックすると、番組名をキーワードにしたインターネットでの検索の結果が表示されます(お使いの機種によっては利用できない場合があります)。
放送局ロゴ	放送局のロゴマークです。
放送波	番組の放送波です。
チャンネル	番組のチャンネルです。
放送局名	番組の放送局です。
開始／終了時刻	番組の開始／終了日時です。
番組時間	番組全体の時間です。
番組内容説明	番組の詳細内容です。 ※番組ホームページなどの URL が表示されている場合は、URL をクリックするとアクセスできます(お使いの機種によっては利用できない場合があります)。
ジャンル	番組のジャンルです。
映像情報	映像の解像度と画面比率(アスペクト比)です。
音声情報	音声の種別です。 【モノラル】【デュアルモノラル】【ステレオ】【5.1ch】 番組に複数の音声が含まれている場合は、音声ごとに表示されます。
字幕	字幕の種類です。 【第一言語】【第二言語】
有料／無料	番組の有料／無料の区分です。
視聴年齢制限	番組の年齢制限です。制限がある場合はその年齢が表示されます。
おまかせ予約キーワード	おまかせ予約に使用した検索条件の名称です。

メニューパネル

予約一覧で●(メニュー)を押すと表示されます。



■ メニュー項目

名称		機能
視聴画面		視聴画面に移動します。
録画番組一覧		録画番組一覧に移動します。
番組表		番組表に移動します。
待機モードへ		StationTV X を待機モードにします。
メニューを閉じる	(戻る)	メニューを閉じます。

録画番組一覧画面

録画番組一覧

録画番組 を押します。

※ リモコンにボタンがない場合は、メニュー を押して、[録画番組一覧] を選択します。



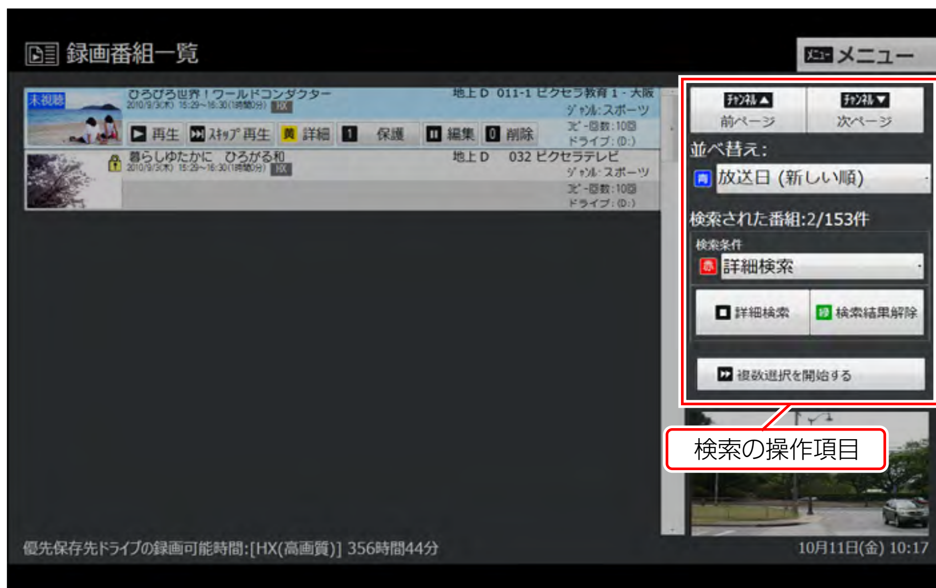
録画番組の項目

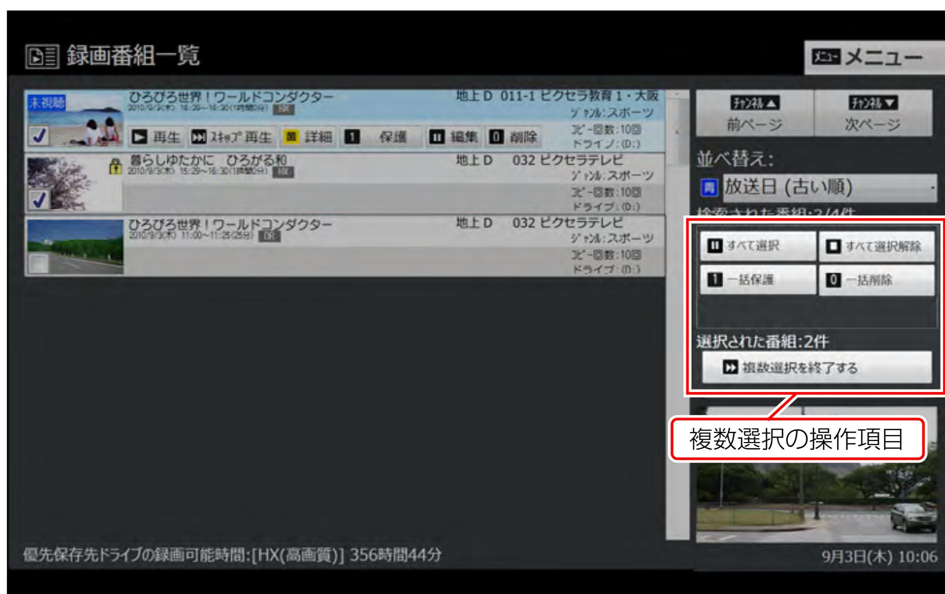
名称		機能
番組名		番組の名称です。
放送波		番組が放送された放送波です。
チャンネル		番組が放送されたチャンネルです。
開始 / 終了日時		番組の開始／終了日時です。
番組時間		番組全体の時間です。
画質モード		録画時の画質です。
解析済		録画番組の解析が完了している番組に表示されます。 録画番組の解析 P.70
編集済		録画番組の編集が完了している番組に表示されます。 録画番組の編集 P.71
おまかせ		おまかせ予約で録画された番組です。
ジャンル		番組のジャンルです。
再生	再生	番組を再生します。
スキップ再生	次スキップ	解析または編集済みの番組で指定されている再生区間のみを再生します。 録画番組の解析 P.70 録画番組の編集 P.71
詳細	黄	詳細画面に移動します。
保護 / 保護解除	1	番組を保護します。 すでに保護されている場合は保護を解除します。
編集	一時停止	編集画面を開いて、再生／スキップ区間の設定をします。 録画番組の編集 P.71 編集画面 P.119
削除	0	番組を削除します。
コピー回数		番組の残りコピー回数です。
保存先ドライブ		番組が保存されているドライブです。

検索／複数選択パネル

録画番組 ●を押します。

※ リモコンにボタンがない場合は、メニュー ●を押して、[録画番組一覧] を選択します。





■ 検索の操作項目

名称		機能
前 / 次ページ	チャンネル +/−	画面左の一覧ページを切り換えます。
並べ替え	青	画面左の一覧を並べ換えます。 【放送日(新しい順)】【放送日(古い順)】【タイトル(昇順)】【タイトル(降順)】
検索条件	赤	条件を指定して検索します。 【すべて】【おまかせ予約】【未視聴】【保護】【詳細検索】【ジャンル】【中断】【中止】
詳細検索	停止	詳細検索画面を表示します。 キーワードや複数の条件を組み合わせて番組を検索することができます。 詳細検索画面 P.124
すべて表示	緑	検索結果を解除して、すべての録画番組を一覧ページに表示します。

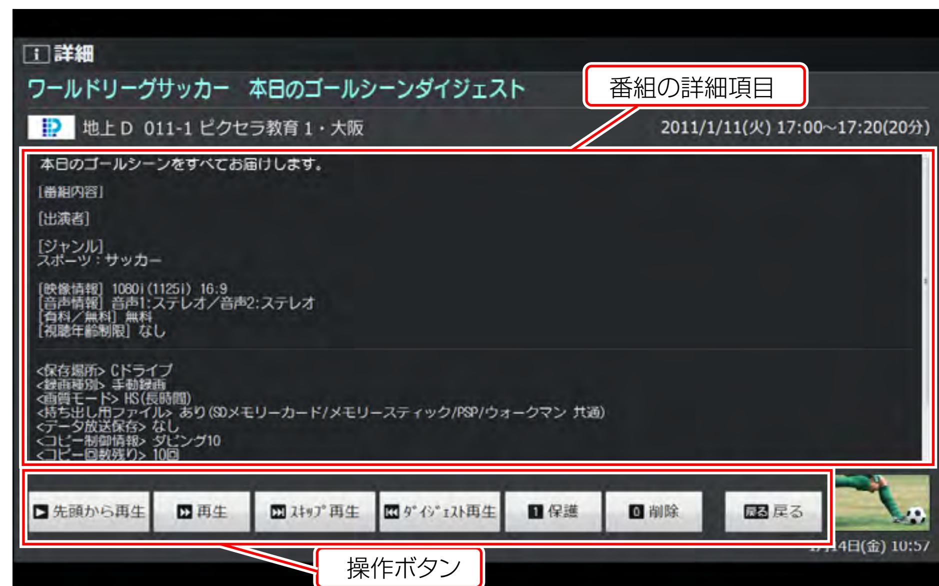
■ 複数選択の操作項目

※お使いの機種によっては利用できない場合があります。

名称		機能
すべて選択	一時停止	すべての番組を選択します。
すべて選択解除	停止	すべての番組の選択を解除します。
一括保護	1	選択中の番組を保護します。
一括削除	0	選択中の番組を削除します。
複数選択を開始/終了する	早送り	複数選択を開始／終了します。 開始すると上記の項目が表示されます。終了すると選択は解除されます。

詳細情報表示

録画番組一覧で番組を選んで 黄 を押すと表示されます。



操作ボタン

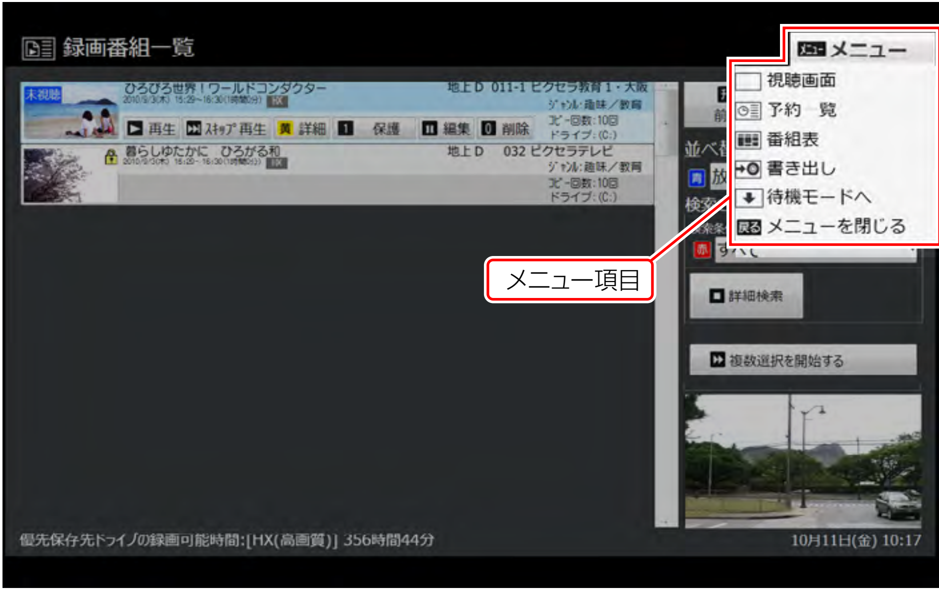
名称		機能
先頭から再生	再生	番組を先頭から再生します。
再生	早送り	番組を前回停止した箇所から再生します。
スキップ再生	次スキップ	解析または編集済みの番組で指定されている再生区間のみを再生します。 録画番組の解析　P.70 ／録画番組の編集　P.71
ダイジェスト再生	前スキップ	スポーツ番組の見どころだけを抜き出して再生します。 ※「ジャンル」が「スポーツ」で解析済みの番組に表示されます。 録画番組の解析　P.70
保護／保護解除	1	番組を保護します。 すでに保護されている場合は保護を解除します。
削除	0	番組を録画一覧から削除します。
戻る		録画番組一覧画面に戻ります。

番組の詳細項目

名称	機能
番組名	番組の名称です。 ※クリックすると、番組名をキーワードにしたインターネットでの検索の結果が表示されます(お使いの機種によっては利用できない場合があります)。
番組内容	番組の詳細内容です。番組によっては表示されない場合があります。 ※番組ホームページなどの URL が表示されている場合は、URL をクリックするとアクセスできます(お使いの機種によっては利用できない場合があります)。
出演者	番組の出演者です。番組によっては表示されない場合があります。
ジャンル	番組のジャンルです。
映像情報	映像の解像度と画面比率(アスペクト比)です。
音声情報	音声の種別です。　【モノラル】【デュアルモノラル】【ステレオ】【5.1ch】 番組に複数の音声が含まれている場合は、音声ごとに表示されます。
字幕	字幕の種類です。　【第一言語】【第二言語】
有料／無料	番組の有料／無料の区分です。
視聴年齢制限	番組の年齢制限です。制限がある場合はその年齢が表示されます。
保存場所	番組が保存されているハードディスク名です。
録画種別	番組の録画方法です。　【手動録画】【番組表予約】【カスタム予約】【おまかせ予約】
おまかせ予約キーワード	おまかせ予約に使用した検索条件の名称です。 ※おまかせ予約で録画された番組のみ表示されます。
画質モード	録画の画質です。 【DR(最高画質)】【HX(高画質)】【HS(長時間)】【HL(超長時間 1)】【HE(超長時間 2)】
持ち出し用ファイル	SD メモリーカード、メモリースティック、ウォークマン、PSP「プレイステーション・ポータブル」に持ち出すかどうかの設定です。録画開始時の設定が適用されます。 持ち出し用ファイル作成　P.89
データ放送保存	データ放送の有無です。
録画結果	録画が中止・中断した場合、その結果と理由が表示されます。
イベントリレー	イベントリレー(P.9)で録画された番組です。対象番組のみ表示されます。
コピー制御情報	番組のコピー制限です。(P.77)　【コピーフリー】【ダビング 10】【コピーワンス】
コピー回数残り	コピー制限が【コピーワンス】【ダビング 10】の場合の残りコピー可能回数です。
編集	番組の編集の有無です。 【未編集】【編集済み】【対象外】 録画番組の編集　P.71
解析	番組の解析の有無です。 【未解析】【解析済み】【対象外】 録画番組の解析　P.70

メニューパネル

録画番組一覧で（メニュー）を押すと表示されます。

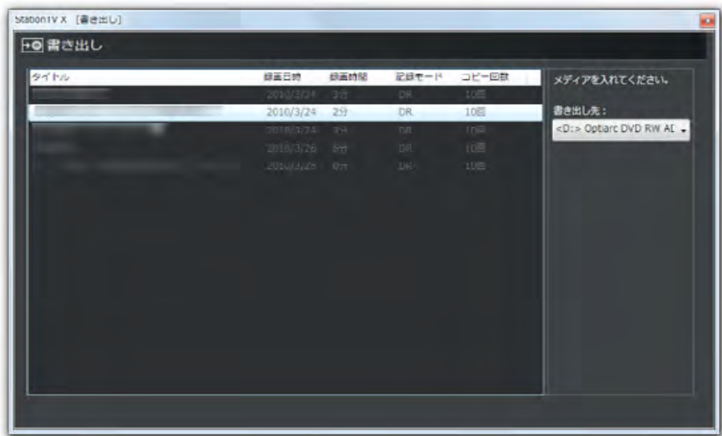


メニュー項目

名称		機能
視聴画面		視聴画面に移動します。
予約一覧		予約一覧に移動します。
番組表		番組表に移動します。
書き出し		DVD や BD などのメディアに録画番組を書き出します。
待機モードへ		StationTV X を待機モードにします。
メニューを閉じる	（戻る）	メニューを閉じます。

書き出し

録画番組一覧で●(メニュー)を押して、[書き出し] を選択すると表示されます。



名称	機能
録画番組一覧	録画番組の一覧を表示します。 ※各項目の見出し部分をクリックすると、昇順／降順や種類別での並べ替えができます（お使いの機種によっては利用できない場合があります）。
書き出し先	書き出し先を選択します。
キャンセル	書き出しを中止します。

編集

録画番組一覧で 一時停止 を押すと表示されます。



編集中は以下の点に注意してください。

- 編集画面の表示中は録画番組一覧画面などの画面は表示できません。表示するときは編集画面を閉じてください。
- 編集中は Windows をスリープや休止状態にしないでください。編集内容が破棄される場合があります。
- お使いのパソコンの性能によっては、編集画面の反応が遅くなる場合があります。この場合、視聴画面を最小化するか、待機モードにすると改善されることがあります。

名称	機能
チャプターリスト	作成したチャプターの一覧です。チャプターごとに [再生] または [スキップ] を選択できます。[スキップ] にしたチャプターは、再生や書き出しで除外することができます。 スキップ再生 P.63 スキップ書き出し P.81
シークバー	現在の再生位置とチャプターが表示されます。 が現在の再生位置です。チャプターの先頭には が表示されます。また、チャプターリストで [再生] が選択されているチャプターは緑色で、[スキップ] が選択されているチャプターはグレーで表示されます。 ※前のチャプターの終点が次のチャプターの始点になります。
オートチャプター	番組の本編を検出します。 ※番組によっては本編が正しく検出されない場合があります。 ※すでに編集している番組の場合は、編集内容が破棄されます。
チャプターを分割	現在の再生位置をチャプターの先頭(終端)として登録します。 現在の再生位置から次のチャプターの先頭(または番組終端)までが 1 つのチャプターとして扱われます。 ※前のチャプターの終点が次のチャプターの始点になります。 ※番組を再生しながらクリックすることもできます。 ※番組の先頭・終端および直近の指定位置から 2 秒未満の位置ではクリックできません。
シークバー表示	シークバー全体の長さを [番組全体] ／ [1 時間] ／ [30 分] ／ [10 分] として表示することができます。
経過時間	番組全体の時間に対する経過時間が表示されます。
番組時間	番組全体の時間が表示されます。
コントロールパネル	編集画面での再生操作と音量調節を行います。 コントロールパネル(編集) P.120
プレビュー開始	現在のチャプターリストの設定で再生を開始します。
保存して閉じる	現在のチャプターリストの設定を適用して編集画面を閉じます。
キャンセル	現在のチャプターリストの設定を適用しないで編集画面を閉じます。

コントロールパネル（編集画面）

編集画面での再生に使用します。



名称			機能
通常再生 ゆったり再生	▶		停止中および一時停止中は再生を開始します。 再生中に押すことで、通常の 0.8 倍の速度で再生します。 ゆったり / 早見再生 P.63
一時停止	❚❚		再生を一時停止します。
コマ戻し	◀❚❚		一時停止中に、映像を 1 コマずつ戻します。ボタンを押し続けると、連続して戻すことができます。 ※番組によってコマ戻しの幅が異なる場合があります。
コマ送り	❚❚▶		一時停止中に、映像を 1 コマずつ進めます。ボタンを押し続けると、連続して進めることができます。 ※番組によってコマ送りの幅が異なる場合があります。
逆スキップ	↶		指定した秒数を戻して再生します。 スキップ秒数の設定 P.88
順スキップ	↷		指定した秒数を進めて再生します。 スキップ秒数の設定 P.88
早戻し	◀◀		2 倍／ 10 倍／ 60 倍／ 120 倍の速度で早戻しします。 押すたびに速度が切り換わります。
早見再生 早送り	▶▶		1.2 倍／ 1.5 倍／ 2 倍／１０倍／ 60 倍／ 120 倍の速度で早送りします。 押すたびに速度が切り換わります。 1.2 倍～ 2 倍までの間は、音声も出力されます。 ※上記は、音声出力の設定が [PCM] の場合のみ有効です。[AAC] のときは 1.2 倍速と 1.5 倍速が利用できません。また、 2 倍速のときに音声は出力されません。 ゆったり / 早見再生 P.63
先頭へ	❙◀◀		前のチャプターの先頭へ移動します。
終端へ	▶▶❙		次のチャプターの先頭へ移動します。
消音	🔊	🔇	音声の出力を停止 / 再開します。
音量調節	－	＋	音量を調節します。

再生画面

録画番組の再生中に表示される画面です。

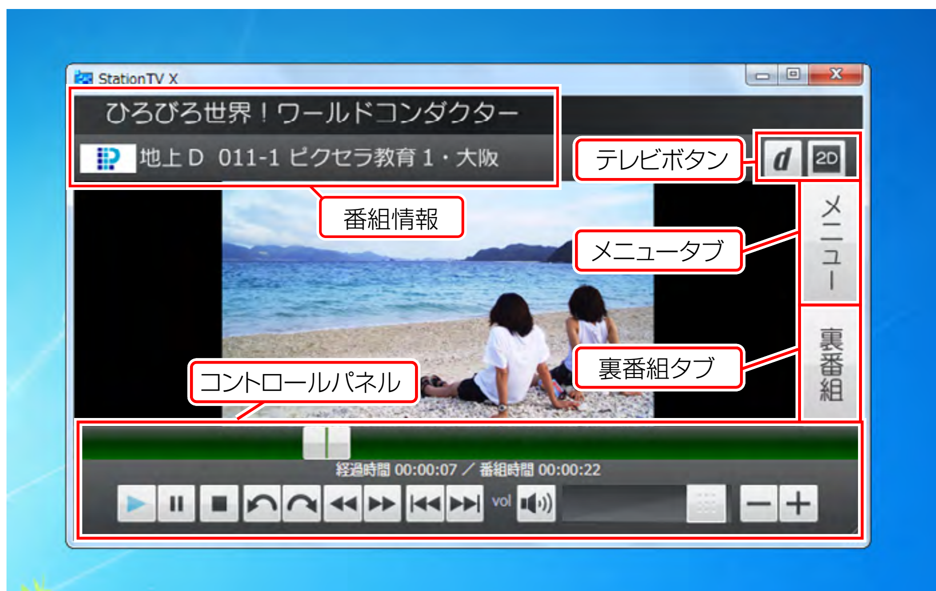
映像パネル

■ リモコン優先表示



名称	機能	
番組情報	視聴中の番組について以下の情報が表示されます。 【番組名】【放送波】【チャンネル番号】【放送局名】	
テレビボタン	d	データ放送の画面を表示します。
	2D 3D 自動2D 自動3D	2D 映像と 3D 映像の表示を切り換えます。 3D 映像で見る P.28
メニュータブ	メニューパネルを表示します。 メニューパネル P.102	
裏番組タブ	裏番組表を表示します。 裏番組表 P.43 ※チャンネルを切り換える場合は、再生を停止してください。	
コントロールパネル	録画番組の再生操作を行います。 コントロールパネル P.122	

■ マウス優先表示



全画面表示に切り換える

マウス優先表示のときは、ボタン以外の場所をダブルクリックすると全画面表示に切り換わります。
元に戻すときは、もう一度画面をダブルクリックします。

コントロールパネル

再生中に表示されます。しばらくたつと消えます。



もう一度表示したいときは、以下で表示してください。

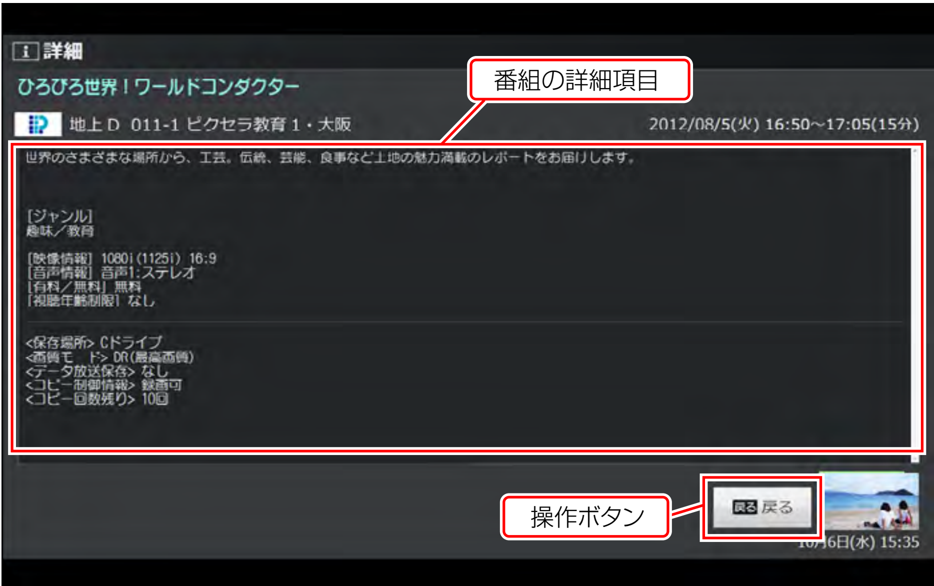
マウス操作

視聴画面を左クリック、またはキーボードの [B] キーを押すと表示されます。

名称			機能
経過時間			番組全体の時間に対する経過時間が表示されます。
番組時間			番組全体の時間が表示されます。
再生位置を移動			ドラッグすることで再生位置を変更します。
通常再生 ゆったり再生			停止中および一時停止中は再生を開始します。 再生中に押すことで、通常の 0.8 倍の速度で再生します。 ゆったり / 早見再生　P.63
一時停止			再生を一時停止します。
停止			再生を停止します。
逆スキップ			指定した秒数を戻して再生します。 スキップ秒数の設定　P.88
順スキップ			指定した秒数を進めて再生します。 スキップ秒数の設定　P.88
早戻し			2 倍／ 10 倍／ 60 倍／ 120 倍の速度で早戻しします。 押すたびに速度が切り換わります。
早見再生 早送り			1.2 倍／ 1.5 倍／ 2 倍／ 1 0倍／ 60 倍／ 120 倍の速度で早送りします。押すたびに速度が切り換わります。 1.2 倍～ 2 倍までの間は、音声も出力されます。 ※上記は、音声出力の設定が [PCM] の場合のみ有効です。[AAC] のときは 1.2 倍速と 1.5 倍速が利用できません。また、 2 倍速のときに音声は出力されません。 ゆったり / 早見再生　P.63
先頭へ			番組の先頭へ移動します。
終端へ			番組の終端へ移動します。
消音			音声の出力を停止 / 再開します。
音量調節			ドラッグすることで音量を調節します。
			クリックすることで音量を調節します。

詳細情報表示

再生中に（メニュー）を押して [詳細] を選択すると表示されます。



■ 操作一覧

名称		機能
戻る	（ボタン）	再生画面に戻ります。

■ 項目内容

名称	機能
番組名	番組の名称です。 ※ クリックすると、番組名をキーワードにしたインターネットでの検索の結果が表示されます（お使いの機種によっては利用できない場合があります）。
番組内容	番組の詳細内容です。 ※ 番組ホームページなどの URL が表示されている場合は、URL をクリックするとアクセスできます（お使いの機種によっては利用できない場合があります）。
出演者	番組の出演者です。番組によっては表示されない場合があります。
ジャンル	番組のジャンルです。
映像情報	映像の解像度と画面比率（アスペクト比）です。
音声情報	音声の種別です。番組に複数の音声が含まれている場合は、音声ごとに表示されます。 【モノラル】【デュアルモノラル】【ステレオ】【5.1ch】
字幕	字幕の種類です。 【第一言語】【第二言語】
有料／無料	番組の有料／無料の区分です。
視聴年齢制限	番組の年齢制限です。制限がある場合はその年齢が表示されます。
保存場所	番組が保存されているハードディスク名です。
画質モード	録画の画質です。 【DR（最高画質）】【HX（高画質）】【HS（長時間）】【HL（超長時間 1）】【HE（超長時間 2）】
データ放送保存	データ放送の有無です。
イベントリレー	イベントリレーで録画された番組です。 イベントリレー P.9 ※ 対象番組のみ表示されます。
コピー制御情報	番組のコピー制限です。 コピー制限 P.77 【コピーフリー】【ダビング 10】【コピーワンス】
コピー回数残り	コピー制限が【コピーワンス】【ダビング 10】の場合の残りコピー可能回数です。

詳細検索画面

番組表（番組検索時）、録画番組一覧でキーワードや複数の条件を組み合わせて番組を検索するときの画面です。

詳細検索

番組表（番組検索時）・録画番組一覧で 停止 を押すと表示されます。
それぞれの画面で検索条件が異なります。

■ 番組表（番組検索時）

詳細検索/おまかせ予約　おまかせ予約を設定する場合は条件を登録してから検索を開始してください。
検索条件：イタリアン　この条件を削除
フリーワード：イタリアン
放送波：地上D　大ジャンル：情報／ワイドショー
放送局：すべて　小ジャンル：グルメ・料理
時間帯：夜 18:00～23:00　有料/無料：無料
条件を登録　条件を別名で登録　検索開始　キャンセル

■ 録画番組一覧

詳細検索　検索条件：イタリアン　この条件を削除
フリーワード：イタリアン
放送波：地上D　大ジャンル：情報／ワイドショー
放送局：すべて　小ジャンル：グルメ・料理
時間帯：夜 18:00～23:00　曜日：すべて
視聴の状態：未視聴　保護の状態：保護　録画結果：成功
条件を登録　条件を別名で登録　検索開始　キャンセル

※上図は説明用の画面です。同時には表示されない項目があります。

名称	機能
検索条件	登録済みの検索条件をリストから呼び出すことができます。何も選択されていないときは「---」と表示されます。
この条件を削除	登録済みの検索条件を削除します。 ※登録済みの検索条件が選択されていないときは表示されません。
フリーワード	検索のキーワードを指定します。 番組名や番組情報の中にキーワードが含まれる番組を検索します。
放送波	放送波を指定します。　【すべて】【地上 D】【BS】【CS】
放送局	放送局を指定します。
大ジャンル	ジャンルを指定します。
小ジャンル	大ジャンルを指定したジャンルをさらに特定します。
時間帯	放送の時間帯を指定します。 【すべて】【早朝 3:00 ～ 6:00】【朝 5:00 ～ 11:00】【昼 10:00 ～ 16:00】【夕方 15:00 ～ 19:00】【夜 18:00 ～ 23:00】【深夜 22:00 ～ 4:00】
曜日　※1	曜日を指定します。
有料 / 無料　※2	有料番組の有無を指定します。　【すべて】【無料】【有料】
視聴の状態　※1	視聴の状態を指定します。　【すべて】【未視聴】【視聴済み】
保護の状態　※1	保護の状態を指定します。　【すべて】【未保護】【保護】
録画結果　※1	録画結果を指定します。【すべて】【成功】【中断】【中止】
条件を登録	現在設定されている検索条件を登録します。
条件を別名で登録	登録済みの検索条件を選択して、条件を変更したときに表示されます。 変更した検索条件を新たに保存します。
検索開始	現在設定されている検索条件で検索を開始します。
キャンセル	詳細検索画面を閉じます。

※1　録画番組一覧での検索時のみ。
※2　番組表での検索時のみ。



検索条件を登録する

検索条件を登録して再利用することができます。

検索条件を設定後、[条件を登録] をクリックして、検索条件名を入力してください。次回検索時にリモコンの [赤] ボタンを押すと、登録された検索条件がリストの中に表示されます。

最大 20 件まで登録できます。

ライセンス

トップへ

この製品は "Embedded Memory with Playback and Recording Function System" (以下 "EMPR") 規格に準拠して製造されています。コンテンツ保護方式として "MagicGate Type-R for Secure Video for EMPR" を利用しています。

"EMPR" はソニー株式会社が開発した著作権保護に対応したシステムの規格名であり、"MagicGate Type-R for Secure Video Recording for EMPR" は Dpa (地上波デジタル推進協会) からデジタル放送記録時のコンテンツ保護形式として認可を得ています。

LICENSE TERMS

The free distribution and use of this software in both source and binary form is allowed (with or without changes) provided that:

1. distributions of this source code include the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer;

2. distributions in binary form include the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other associated materials;

3. the copyright holder's name is not used to endorse products built using this software without specific written permission.

DISCLAIMER

This software is provided 'as is' with no explicit or implied warranties in respect of its properties, including, but not limited to, correctness and fitness for purpose.

Issue Date: 29/07/2002

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.

4. Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE REGENTS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED.

IN NO EVENT SHALL THE REGENTS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

(GEnie : OUTER; CIS : [71755,204]) Graven Imagery, 1992.

本製品はフジフィルム製ソフトウェア「Exif Toolkit For Windows Ver.2.5（Copyright（C）1998-2004 FUJI PHOTO FILM. CO.,LTD.Allrights reserved)」を使用しています。Exif は JEITA（社団法人　電子情報技術産業協会）が規定するデジタルスチルカメラ用のイメージファイルフォーマット標準規格です。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

* Neither name of Intel Corporation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS

"AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED.

IN NO EVENT SHALL INTEL OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

この製品は OpenSSL を使用しています。

LICENSE ISSUES

The OpenSSL toolkit stays under a dual license, i.e. both the conditions of the OpenSSL License and the original SSLeay license apply to the toolkit. See below for the actual license texts. Actually both licenses are BSD-style Open Source licenses. In case of any license issues related to OpenSSL please contact openssl-core@openssl.org.

OpenSSL License

Copyright (c) 1998-2008 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"

4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.

5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.

6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT ``AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Original SSLeay License

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are aheared to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed. If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used. This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:"This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)" The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library being used are not cryptographic related :-).

4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement: "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

The FreeType Project LICENSE 2006-Jan-27

Copyright 1996-2002, 2006 by David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg

Introduction

The FreeType Project is distributed in several archive packages; some of them may contain, in addition to the FreeType font engine, various tools and contributions which rely on, or relate to, the FreeType Project.

This license applies to all files found in such packages, and which do not fall under their own explicit license. The license affects thus the FreeType font engine, the test programs, documentation and makefiles, at the very least.

This license was inspired by the BSD, Artistic, and IJG (Independent JPEG Group) licenses, which all encourage inclusion and use of free software in commercial and freeware products alike. As a consequence, its main points are that:

- We don't promise that this software works. However, we will be interested in any kind of bug reports. (`as is' distribution)

- You can use this software for whatever you want, in parts or full form, without having to pay us. (`royalty-free' usage)

- You may not pretend that you wrote this software. If you use it, or only parts of it, in a program, you must acknowledge somewhere in your documentation that you have used the FreeType code. (`credits')

We specifically permit and encourage the inclusion of this software, with or without modifications, in commercial products.

We disclaim all warranties covering The FreeType Project and assume no liability related to The FreeType Project.

Finally, many people asked us for a preferred form for a credit/disclaimer to use in compliance with this license. We thus encourage you to use the following text:

===
Portions of this software are copyright(R) <year> The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.
===

Please replace <year> with the value from the FreeType version you actually use.

Legal Terms

0. Definitions

Throughout this license, the terms `package', `FreeType Project', and `FreeType archive' refer to the set of files originally distributed by the authors (David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg) as the `FreeType Project', be they named as alpha, beta or final release.

`You' refers to the licensee, or person using the project, where `using' is a generic term including compiling the project's source code as well as linking it to form a `program' or `executable'.

This program is referred to as `a program using the FreeType engine'.

This license applies to all files distributed in the original FreeType Project, including all source code, binaries and documentation, unless otherwise stated in the file in its original, unmodified form as distributed in the original archive.

If you are unsure whether or not a particular file is covered by this license, you must contact us to verify this.

The FreeType Project is copyright (C) 1996-2000 by David Turner,

Robert Wilhelm, and Werner Lemberg. All rights reserved except as specified below.

1. No Warranty

THE FREETYPE PROJECT IS PROVIDED `AS IS' WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. IN NO EVENT WILL ANY OF THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY DAMAGES CAUSED BY THE USE OR THE INABILITY TO USE, OF THE FREETYPE PROJECT.

2. Redistribution

This license grants a worldwide, royalty-free, perpetual and irrevocable right and license to use, execute, perform, compile, display, copy, create derivative works of, distribute and sublicense the FreeType Project (in both source and object code forms) and derivative works thereof for any purpose; and to authorize others to exercise some or all of the rights granted herein, subject to the following conditions:

- Redistribution of source code must retain this license file (`FTL.TXT') unaltered; any additions, deletions or changes to the original files must be clearly indicated in accompanying documentation. The copyright notices of the unaltered, original files must be preserved in all copies of source files.

- Redistribution in binary form must provide a disclaimer that states that the software is based in part of the work of the FreeType Team, in the distribution documentation. We also encourage you to put an URL to the FreeType web page in your documentation, though this isn't mandatory.

These conditions apply to any software derived from or based on the FreeType Project, not just the unmodified files. If you use our work, you must acknowledge us. However, no fee need be paid to us.

3. Advertising

Neither the FreeType authors and contributors nor you shall use the name of the other for commercial, advertising, or promotional purposes without specific prior written permission.

We suggest, but do not require, that you use one or more of the following phrases to refer to this software in your documentation or advertising materials: `FreeType Project', `FreeType Engine', `FreeType library', or `FreeType Distribution'.

As you have not signed this license, you are not required to accept it. However, as the FreeType Project is copyrighted material, only this license, or another one contracted with the authors, grants you the right to use, distribute, and modify it. Therefore, by using, distributing, or modifying the FreeType Project, you indicate that you understand and accept all the terms of this license.

4. Contacts

There are two mailing lists related to FreeType:

- freetype@nongnu.org

Discusses general use and applications of FreeType, as well as future and wanted additions to the library and distribution. If you are looking for support, start in this list if you haven't found anything to help you in the documentation.

- freetype-devel@nongnu.org

Discusses bugs, as well as engine internals, design issues, specific licenses, porting, etc. Our home page can be found at http://www.freetype.org